

平成 24 年度版

那覇市の観光統計

- 観光客の声 -

なはが好き！ みんなで創ろう
子どもの笑顔が輝くまち

那覇市

はじめに

平成 24 年度の沖縄県の入域観光客数は 592 万 4,700 人と推計され、前年度実績 552 万 8,000 人を 39 万 6,700 人上回り、7% のプラスとなりました。平成 21 年度に 8 年ぶりとなる前年実績 4.1% 減となりましたが、22 年度は僅かながら持ち直しました。23 年度は、3 月の東日本大震災に伴う旅行自粛の影響は、前年比 1 衍代のマイナスとなりました。24 年度では一昨年度からのマイナス傾向からの復調が顕著となり 1 衍代のプラスに転じました。

そのうち 96.9% にあたる 574 万 6,000 人余りが本市への入り込み観光客となっています。

年度前半は震災の影響による自粛ムードが薄れる中で、リバウンドするような増加傾向にあったものの、円高の影響が続き海外観光地との競争が激しかったことや関東の商業施設等の人気、夏場の繁忙期に襲来した台風の影響などにより、一昨年度（平成 22 年度）並みの実績までには至りませんでした。

年度後半には格安航空（LCC）による成田・関西からの客数増加や札幌からの直行便、海外航空路線拡充、さらに大型クルーズ船寄港等が寄与したことで一昨年度を上回ることとなりました。結果として平成 20 年度（594 万 9,500 人）に次ぐ過去 2 番目の水準となっています。

本市では毎年、市内の宿泊施設に宿泊された観光客を対象にアンケート調査を行い、「那覇市の観光統計 - 観光客の声 - 」としてまとめています。観光客の皆様から寄せられたアンケートには、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重なご提言が数多くあります。本書が、那覇市の観光の現状を知る上での一助となれば幸いです。

結びに、本書の作成にあたり、アンケート調査票の配布にご協力いただいた各宿泊施設の皆様、並びに各種資料をご提供していただいた関係機関の皆様に、心からお礼申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

・那覇市の現況	1
・調査・集計のあらましと観光客の動向	2
1. 観光客の捉え方	2
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法	2
3. 平成 24 年度の入込み観光客の動向	3
4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入	8
・観光客アンケート調査の方法と結果	12
1. 回答者の属性	14
2. 来訪目的	18
3. 来訪動機	20
4. 来訪回数	23
5. 旅行者形態（旅行の同行者）	26
6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）	28
7. 旅行期間	30
8. 那覇市内における観光消費額	35
9. 那覇市内での交通手段	38
10. 旅行コース	39
11. みやげ品購入状況	46
12. 那覇市内に欲しい施設	49
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	51
・観光客の声	53
1. 飲食・買物について	53
2. 観光施設について	54
3. 宿泊施設について	54
4. 景観・自然・海洋レジャーについて	55
5. 交通手段について	56
6. 交通事情について	57
7. 観光情報について	59
8. 那覇市の印象・まちの様子について	60
9. 観光全般の印象・感想	61
10. その他	63

附表 参考資料

附表 1 平成 24 年 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数	65
附表 2 平成 24 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（空路）	65
附表 3 平成 24 年 県内の周辺離島からの航路別入込み客数（海路）	66
附表 4 平成 24 年度 県内の周辺離島への航路別出域客数（空路）	66
附表 5 平成 24 年 県内の周辺離島への航路別出域客数（海路）	67
主要観光施設の推移	68

. 那覇市の現況

. 那覇市の現況

位置・地勢

沖縄県は、北緯 24~28 度、東経 122~132 度の南北約 400km、東西約 1,000km の海上に弧を描いて連なる 160 の島しょの内、有人島 49 からなっている。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

面積

那覇市の総面積は、39.24km²（平成 22 年 10 月 1 日現在）である。

出典：那覇市ホームページ「第 52 回那覇市統計書平成 24 年版」

人口及び世帯数（平成 26 年 1 月末現在）

総人口	322,483 人	世帯数	142,195 世帯
男性	155,760 人	外国人を含む人口	
女性	166,723 人		

出典：那覇市ホームページ「人口動態表」

産業と構造（平成 21 年調査）

那覇市の事業所数は 19,596 ヶ所、従業員数は 154,196 人である。

市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 18,294 事業所（全事業所の 93.4%）従業員数は 143,285 人（全従業者数の 92.9%）となっている。中でも卸・小売業では 5,157 事業所（26.3%）で、33,805 人（21.9%）が、飲食店・宿泊業では 4,068 事業所（20.8%）で 25,716 人（16.7%）またサービス業は 2,682 事業所（13.7%）で 24,450 人（15.9%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：那覇市ホームページ「第 52 回那覇市統計書平成 23 年版」

気象概況

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22 度、平均湿度が 77% で、春秋の季節の特徴は、はっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16~17 度の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

出典：那覇市ホームページ「市のプロフィール」

. 調査・集計のあらましと観光客の動向

. 調査・集計のあらましと観光客の動向

1. 観光客の捉え方

- (1) 入込み客
県外及び外国より那覇空港着で入域した客数に入込客の混在率(サンプリング調査によるデータ)を乗じた数値に、那覇港から入域した客数を加えたもの
- (2) 県外客
現住所が県外にあるもの(ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む)
- (3) 外国客
外国から空・海路直行便で那覇を訪れたもの

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した(ただし、県外 石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く)。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内だけで支出(現地払い)した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成24年度の入込み観光客の動向

県外客は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響が長く続いたが、平成24年度はその反動で、前年度を上回ったが、年度の半ばは、一時(8、9、10月)は台風の影響もあり前年度を下回ることとなった。11月からは対前年同月実績を上回りはじめ、最終的には一桁台(7%)の増加となった。震災の影響による反動で前年実績を上回る月が続いたのに加えて、平成24年7、8月にLCCの就航があり、新規の旅行者増加もあり、堅調な推移が見込まれる。

年度前半は航空路線の拡充や大型クルーズ船寄航に伴う中国本土からの観光客の爆発的増加が、年度後半は尖閣関連の影響による航空路線運休による中国本土及び香港の客数の伸び悩みが本年度の特徴といえよう。他方では、台湾からの観光客数が安定していること、新規航空路線が就航した韓国からの観光客が増加したことに円安傾向が相まって、外国人観光客数は過去最高を記録した。以上は、沖縄県観光企画課「入域観光客統計概要-平成24年度分-」を参考にした)

本市における平成24年度の入込み観光客数は、574万6,325人で、沖縄県全体の入込み観光客数増加と同様に増加した。観光客のうち県外から訪れているのは5,363,825人で全体の約93.3%を占める。外国客は38万2500人と、前年と比較して6.7%増加した。

3.1 那覇市への入込み観光客数（37年分）

図表 - 1 那覇市への入込み観光客数
(単位:人)
(単位:人)

区分	県外客	海外客	観光客総数
昭和51年	820,780	15,328	836,108
昭和52年	1,186,507	14,649	1,201,156
昭和53年	1,472,842	29,568	1,502,410
昭和54年	1,770,238	37,703	1,807,941
昭和55年	1,746,778	61,258	1,808,036
昭和56年	1,849,745	80,278	1,930,023
昭和57年	1,802,876	95,340	1,898,216
昭和58年	1,784,379	67,615	1,851,994
昭和59年	1,965,900	87,600	2,053,500
昭和60年	1,999,700	82,200	2,081,900
昭和61年	1,965,000	63,800	2,028,800
昭和62年	2,178,800	71,900	2,250,700
昭和63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
平成2年	2,769,700	154,300	2,924,000
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000
平成10年	3,743,530	139,400	3,882,930
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700
平成17年	5,019,100	136,500	5,155,600
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272
平成23年度	5,078,072	301,400	5,379,472
平成24年度	5,363,825	382,500	5,746,325

平成17年までは暦年による集計

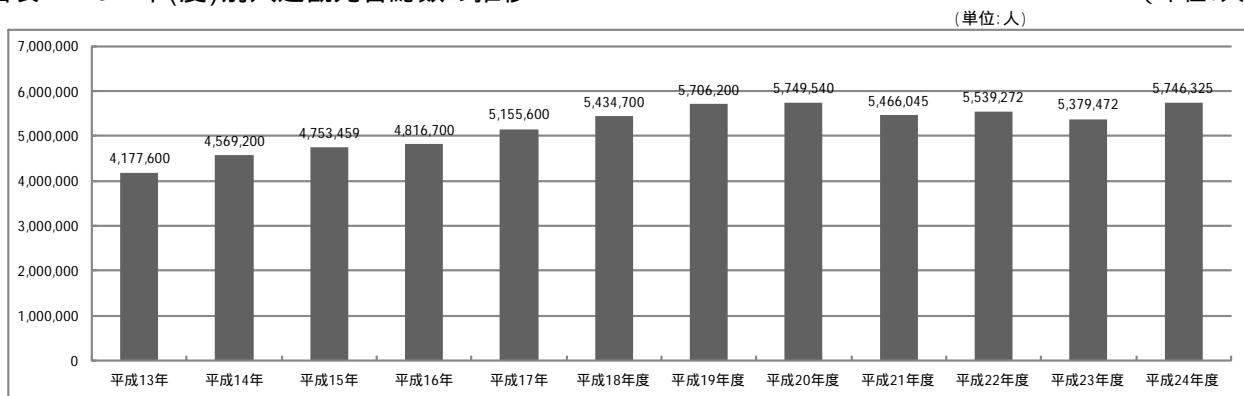
図表 - 2 平成 24 年度月別入込み観光客総数の推移

(単位: %、人)

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月数	前年同月比
平成24年4月	423,677	34,300	457,977	354,631	129.1
5月	383,422	40,300	423,722	368,383	115.0
6月	377,423	34,800	412,223	378,904	108.8
7月	465,422	67,900	533,322	482,542	110.5
8月	544,724	45,100	589,824	587,863	100.3
9月	456,512	32,500	489,012	500,274	97.7
10月	475,255	31,500	506,755	510,439	99.3
11月	456,556	14,300	470,856	428,134	110.0
12月	434,925	17,100	452,025	436,281	103.6
平成25年1月	401,214	15,600	416,814	394,152	105.7
2月	423,482	24,500	447,982	422,043	106.1
3月	521,213	24,600	545,813	515,826	105.8
合計	5,363,825	382,500	5,746,325	5,379,472	106.8
構成比	93.3	6.7	100.0	-	-
前年度比	105.6	126.9	106.8		

図表 - 3 年(度)別入込観光客総数の推移

(単位:人)



観光客総数 (単位: 人)

平成13年	4,177,600
平成14年	4,569,200
平成15年	4,753,459
平成16年	4,816,700
平成17年	5,155,600
平成18年度	5,434,700
平成19年度	5,706,200
平成20年度	5,749,540
平成21年度	5,466,045
平成22年度	5,539,272
平成23年度	5,379,472
平成24年度	5,746,325

図表 - 4 航路別県外観光客数

航路別観光客数は、「東京」が最も多く、2,668,456人で49.75%を占め、次いで「阪神」が970,809人で18.10%、「福岡」が688,042人で12.83%を占めている。

(単位:人、%)

	空路	構成比	海路	構成比	合計	構成比
札幌	21,000	0.40	0	0.00	21,000	0.39
帯広	0	0.00	0	0.00	0	0.00
仙台	64,900	1.23	0	0.00	64,900	1.21
小松	31,500	0.60	0	0.00	31,500	0.59
富山	0	0.00	0	0.00	0	0.00
東京	2,613,877	49.68	54,579	53.17	2,668,456	49.75
名古屋	444,763	8.45	56	0.05	444,819	8.29
阪神	951,244	18.08	19,565	19.06	970,809	18.10
広島	69,500	1.32	0	0.00	69,500	1.30
岡山	42,200	0.80	0	0.00	42,200	0.79
松山	27,800	0.53	0	0.00	27,800	0.52
高松	52,200	0.99	0	0.00	52,200	0.97
徳島	0	0.00	0	0.00	0	0.00
北九州	1,300	0.02	0	0.00	1,300	0.02
福岡	688,006	13.08	36	0.03	688,042	12.83
長崎	26,500	0.50	0	0.00	26,500	0.49
熊本	31,900	0.61	0	0.00	31,900	0.59
大分	0	0.00	0	0.00	0	0.00
宮崎	31,900	0.61	0	0.00	31,900	0.59
鹿児島	101,192	1.92	28,408	27.68	129,600	2.42
福島	700	0.01	0	0.00	700	0.01
新潟	16,800	0.32	0	0.00	16,800	0.31
出雲	0	0.00	0	0.00	0	0.00
石見	0	0.00	0	0.00	0	0.00
山口宇部	0	0.00	0	0.00	0	0.00
花巻	0	0.00	0	0.00	0	0.00
秋田	0	0.00	0	0.00	0	0.00
庄内	0	0.00	0	0.00	0	0.00
高知	0	0.00	0	0.00	0	0.00
青森	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鳥取	0	0.00	0	0.00	0	0.00
静岡	31,300	0.59	0	0.00	31,300	0.58
その他	12,600	0.24	0	0.00	12,600	0.23
合計	5,261,182	100.00	102,643	100.00	5,363,825	100.00

図表 -5 航路別 県外観光客数(空路・海路)

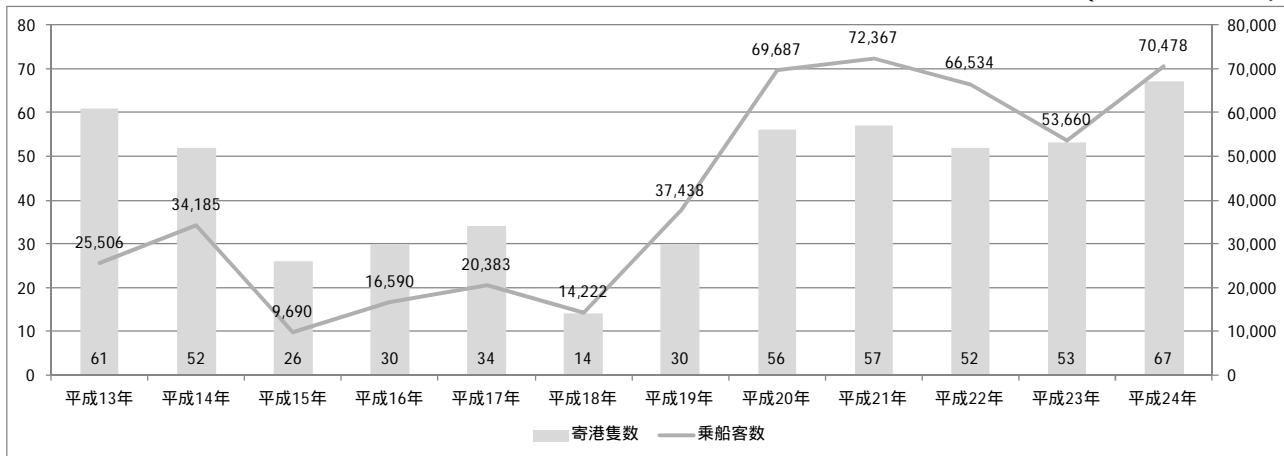
区分	総数	札幌	仙台	小松	富山	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	北九州	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	新潟
平成13年	3,956,210	61,500	22,810	34,610	-	1,739,300	35,210	72,700	6,200	34,210	6,810	23,910	-	54,900	22,500	6,910	21,400	28,600	15,810	26,000	25,400
平成14年	4,338,910	55,500	55,410	37,810	-	2,020,900	32,010	79,010	6,600	38,700	22,100	20,400	-	57,400	25,600	6,400	22,800	30,700	15,910	30,900	27,300
平成15年	4,653,559	57,600	59,210	41,410	-	2,138,529	33,812	84,768	7,300	40,700	22,800	4,010	-	69,080	24,800	6,410	23,500	30,400	15,610	31,100	25,500
平成16年	4,687,210	53,800	64,010	41,910	-	2,148,880	34,100	82,400	70,300	41,810	20,210	38,210	-	62,800	25,600	6,210	26,400	31,200	14,710	34,300	25,800
平成17年	5,019,100	73,100	64,210	42,610	-	2,314,710	42,610	917,610	75,800	43,610	21,100	40,010	-	68,900	25,700	6,510	24,800	31,100	14,310	34,100	23,800
平成18年度	5,337,910	61,800	74,610	43,110	-	2,487,810	42,790	991,610	73,800	42,700	21,000	44,210	-	69,200	25,200	6,710	25,700	30,800	15,810	33,400	24,300
平成19年度	5,518,210	21,000	69,810	40,410	-	2,630,110	53,400	1,048,510	78,710	45,810	13,300	44,110	-	67,100	27,600	6,410	27,210	32,100	13,610	32,810	22,200
平成20年度	5,512,540	0	63,184	38,223	-	2,677,717	52,51	1,033,269	72,024	40,869	13,736	51,215	-	67,605	25,633	6,310	24,455	35,945	15,710	31,710	19,003
平成21年度	5,249,845	0	59,412	35,911	-	2,571,544	40,35	97,132	72,356	37,529	5,37	6,619	-	69,876	23,570	3,771	0	31,364	15,483	0	23,410
平成22年度	5,256,472	0	53,010	37,810	210	2,884,409	40,416	1,038,235	70,400	39,700	21,100	5,010	5,610	68,382	23,900	3,100	0	31,510	12,710	710	16,700
平成23年度	5,073,772	100	40,310	35,910	100	2,832,777	47,400	1,033,010	62,900	42,310	13,800	5,010	20,0	68,935	24,200	3,010	100	31,100	12,210	810	17,600
平成24年度	5,333,225	21,000	64,910	31,510	0	2,668,456	44,819	90,819	85,500	42,210	27,810	5,2210	1,310	68,042	26,500	31,910	0	31,910	12,810	710	16,800
概算比	100,0	0,4	1,2	0,6	0,0	40,7	83	18,1	13	0,8	0,5	1,0	0,0	2,8	0,5	0,6	0,0	2,4	0,0	0,3	
前年比	15,6	21,000	161,0	87,7	0,0	10,7	10,7	5,8	110,5	9,8	20,4	2,2	6,0	10,6	10,95	16,3	-	12,6	16,7	95,5	
4月	23,577	0	5,900	3,400	0	19,542	3,700	8,435	6,100	4,100	2,510	5,010	0	5,30	2,100	2,510	0	2,510	9,810	0	2,410
5月	38,222	0	4,200	2,800	0	161,143	2,010	90,278	5,010	6,400	2,100	6,400	0	4,30	1,700	2,410	0	2,710	11,110	0	1,710
6月	37,233	0	4,200	3,300	0	180,887	33,510	73,191	4,810	3,600	2,100	4,800	0	4,45	2,000	2,210	0	2,810	8,710	0	2,210
7月	45,222	0	5,400	2,700	0	24,146	38,210	83,532	7,410	3,300	2,210	3,700	3,0	5,94	2,400	2,610	0	2,710	10,910	0	0
8月	54,724	0	5,500	2,700	0	28,150	41,700	99,129	7,810	3,400	2,400	4,310	1,010	5,515	2,900	3,510	0	3,100	14,710	0	0
9月	46,512	0	4,900	2,000	0	29,082	33,218	87,304	5,810	2,610	2,310	3,510	0	5,018	2,000	2,410	0	2,410	10,110	0	0
10月	45,255	50,0	5,410	3,200	0	29,404	38,910	70,952	6,310	3,100	2,610	4,010	0	5,110	2,310	2,610	0	2,810	11,310	0	2,210
11月	46,556	4,000	5,900	2,800	0	27,137	37,210	71,019	5,910	3,210	2,310	3,810	0	5,610	2,310	3,010	0	2,910	12,510	310	2,310
12月	44,225	3,700	6,310	2,200	0	26,777	36,910	72,748	5,010	2,100	4,610	0	5,110	2,100	2,710	0	2,210	9,610	100	2,210	
1月	41,214	4,310	4,910	1,800	0	19,012	34,553	67,819	4,510	2,810	2,210	3,410	0	5,310	1,910	2,510	0	2,410	10,110	0	1,510
2月	43,422	4,000	6,000	2,100	0	21,336	35,489	71,357	4,710	3,210	2,100	3,310	0	5,210	2,010	2,600	0	2,610	9,110	300	1,600
3月	21,213	4,510	6,310	2,500	0	21,515	44,019	91,014	6,210	3,810	2,910	5,410	0	6,210	2,010	2,910	0	3,010	11,810	0	2,710

空路による県外観光客数は、沖縄県に訪れる観光客数から離島直行便を除いた数値である。

区分の地域別内訳は、東京(羽田空港+成田空港+東京港)、阪神(関西空港+神戸港+伊丹港+大阪港+神戸港)、鹿児島(鹿児島空港+鹿児島港+鹿児島島下各港)である。

図表 - 6 那覇港へのクル - ズ船入港状況実績

(単位:隻、人)



参考資料:『那覇港の統計』平成24年

(単位:隻、人)

	寄港隻数	乗船客数	平均乗客数
平成13年	61	25,506	418
平成14年	52	34,185	657
平成15年	26	9,690	373
平成16年	30	16,590	553
平成17年	34	20,383	600
平成18年	14	14,222	1016
平成19年	30	37,438	1248
平成20年	56	69,687	1244
平成21年	57	72,367	1270
平成22年	52	66,534	1280
平成23年	53	53,660	1012
平成24年	67	70,478	1051

参考資料:『那覇港の統計』平成24年

4. 那覇市内における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入(入込み客ベ-ス)

今回実施したアンケートの結果から、平成24年度に那覇市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、本市での宿泊を伴う観光客で73,091円、宿泊を伴わない観光客で51,699円と推計され、どちらも前年の水準(宿泊を伴う観光客73,813円、宿泊を伴わない観光客56,294円)を下回った。

本市に宿泊した観光客一人当たり旅行中消費額(那覇市以外の宿泊費を含む)の内訳は、「飲食・娯楽費」が26,791円(36.7%)と最も大きく、以下「宿泊費(那覇市以外での宿泊費を含む)」21,392円(29.3%)、「みやげ品費」11,840円(16.2%)、「交通費」6,957円(9.5%)と続いている。前年度と比較すると、「宿泊費」が大きく、「みやげ品費」「交通費」の占める割合は若干増加し、「飲食娯楽費」「雑費」は減少している。金額は「宿泊費」は前年比で22.1%増加、「交通費」は2%増加し、「雑費」は36.3%、「飲食娯楽費」は4.6%、「みやげ品費」は0.3%減少している。

那覇市での「宿泊費」については、1泊当たりの平均宿泊費は6,982円で、前年(6,924円)に比べ若干増加している。那覇市での平均宿泊日数は2.47泊で、前年の2.12泊から延長がみられる。

那覇市内における観光収入の推計については、那覇市への入込み客(宿泊客と通過客を含む)574万6,325人を、那覇市に宿泊した観光客(+市内宿泊客)と宿泊しなかった観光客(=通過客)に分けて集計を行う。

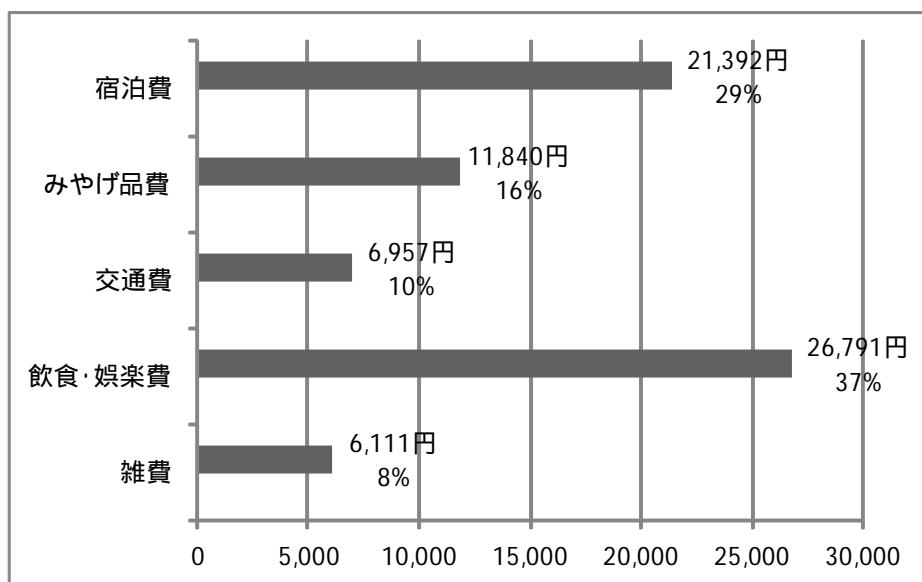
市内宿泊客数は、P11の2)から、262万6,580人と推計される。この推計値に観光客一人当たりの消費額(68,945円)を乗じ、市内宿泊客からの観光収入とした。通過客数は、311万9,740人と推計されるので、この値に一人当たりの消費額(51,699円)を乗じて通過客からの観光収入とした。この2つを合計した値3,423億7,725万円が那覇市における観光収入と推計される。以上のような方法で推計したのは、アンケートは市内宿泊客のみを対象に実施しており、通過客からの実データを収集できないため、現有データの範囲でより実態に即した値を導き出すためである。

(単位:円、%)

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計
平成24年度	21,392	11,840	6,957	26,791	6,111	73,091
	29.3%	16.2%	9.5%	36.7%	8.4%	100.0%

図表 - 7 那覇市内宿泊客の旅行中の一人当たり消費額内訳

(単位:円、%)



通過客については、上記の値から「宿泊費」を除いた値とする。

上記の値には外国客は含まれていない。

図表 - 8 観光客の一人当たり那覇市における消費額内訳

単位：円、人、百万円

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計(円)	県(国)外観光客(人)	観光収入(百万円)
平成 5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成 6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成 7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成 8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成 9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成 10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,899	3,882,930	255,881
平成 11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,447
平成 12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成 13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成 14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成 15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成 16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
平成 17年	19,127	17,276	6,958	20,878	5,418	69,657	5,155,600	359,124
平成 18年度	19,100	16,093	7,172	22,646	5,070	70,081	5,434,700	318,292
平成 19年度	21,669	17,259	6,690	26,373	5,157	77,148	5,706,200	369,656
平成 20年度	20,012	15,894	6,333	26,829	6,530	75,598	5,749,540	372,130
平成 21年度	20,685	16,384	7,328	30,728	8,404	83,529	5,466,045	374,704
平成 22年度	17,089	14,910	6,845	22,515	5,212	66,571	5,539,272	311,555
平成 23年度	14,679	11,875	6,761	28,064	9,594	70,973	5,379,472	346,561
平成 24年度	17,246	11,840	6,957	26,791	6,111	68,945	5,746,325	342,377
対前年度増減率	1.17	1.00	1.03	0.95	0.64	0.97	1.07	0.94

平成 18 年度から「宿泊客」と「通過客」を別々に算出し、その合計を那覇市における観光収入とした。

宿泊費は1泊当たり宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し14年までは1泊あたりの費用。

那覇市の宿泊客と通過別消費額の推計

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計(a)	観光客数(b)	観光収入(a×b) (百万円)	合計 (百万円)
宿泊客	17,246	11,840	6,957	26,791	6,111	68,945	2,626,580	181,090	
通過客	-	11,840	6,957	26,791	6,111	51,699	3,119,745	161,288	
観光客数合計							5,746,325		342,377

<那覇市の観光収入算定に際しての、一泊当たり平均宿泊費と平均宿泊日数の考え方>

上記宿泊費の算定は那覇市内における一泊当たり平均宿泊費×平均宿泊日数による。(6,982 円 × 2.47 泊)
那覇市内における一泊当たり平均宿泊費 (6,982 円)

1 泊当たりの平均宿泊費については、「那覇市内だけで支出した宿泊費」と「滞在期間」の両方の問い合わせに回答を得られたものだけを集計している。

宿泊費合計(2,506,600 円) ÷ 那覇泊合計(359 人泊) = 一人一泊当たり平均宿泊費(6,982 円/人泊)

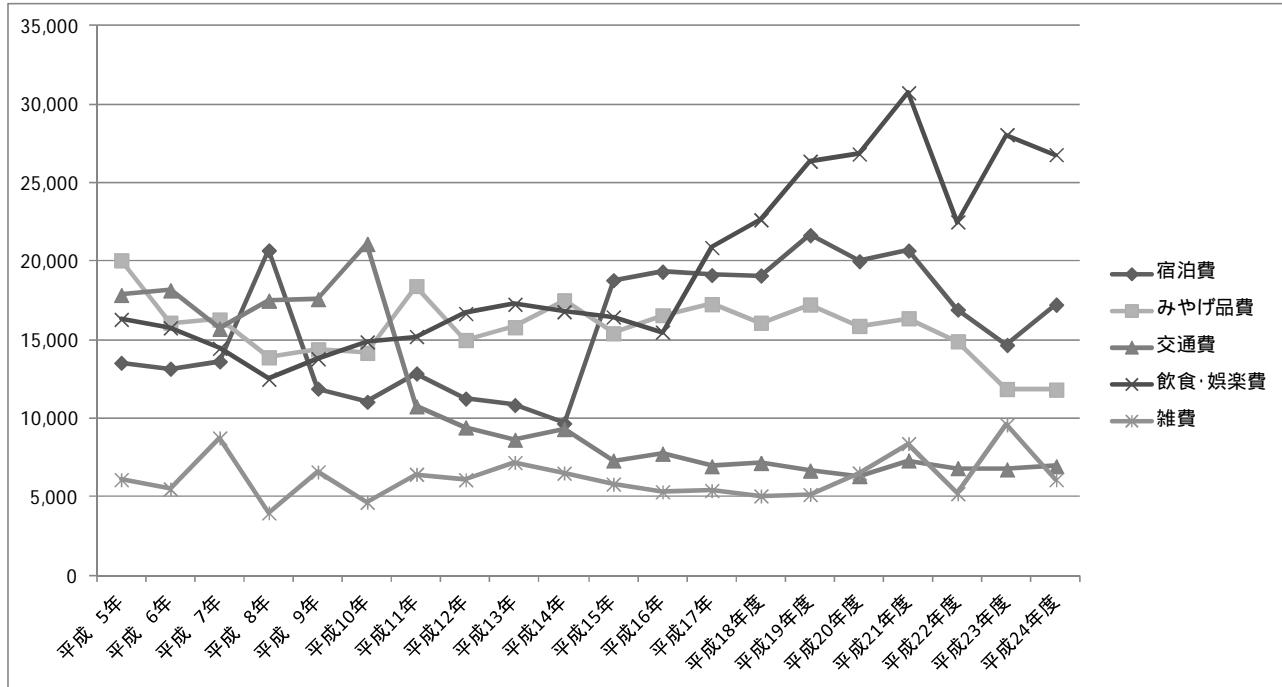
平均宿泊日数 (2.47 日)

平均宿泊日数については、「那覇市内での宿泊日数」の合計を「回答者数」で除して求めた値である。

那覇泊合計(499 泊) ÷ 有効回答者数(202 人) = 一人当たり平均宿泊日数(2.47 泊/人)

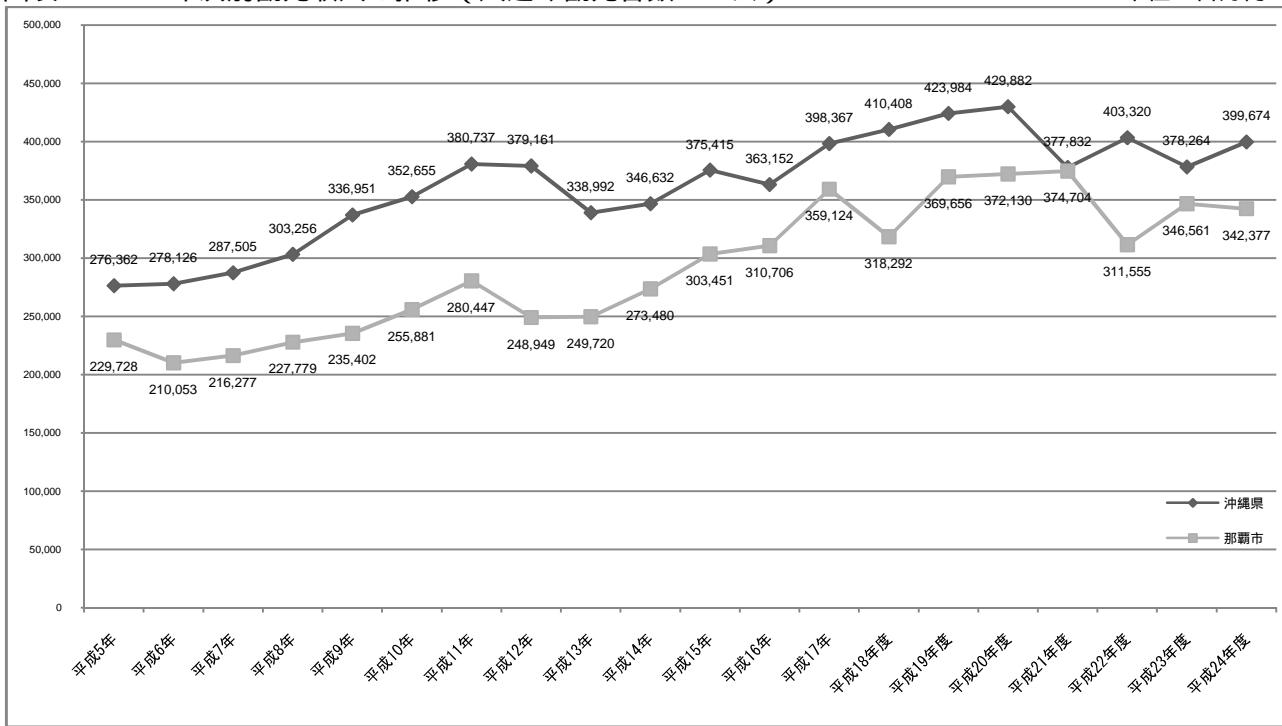
図表 - 9 年次別観光客一人あたり消費額内訳の推移（グラフ）

単位：円



図表 - 10 年次別観光収入の推移（入込み観光客数ベース）

単位：百万円



2) 那覇市内の宿泊客数

平成 24 年度の那覇市内の宿泊施設における延べ客数は、市内客室規模及び稼働状況から 648 万 7,655 人と推定される。

これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は 262 万 6,580 人の推定となる。

図表 - 11 入込み観光客（県外・外国）のうち、那覇市内の宿泊客（推計）（単位：人、日）

規模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市での 宿泊数 C	宿泊客数 (A×B)/C
大（300 人以上）	5,354,185	0.690	3,694,387	2.47	1,495,703
中（10～299 人）	3,674,090	0.690	2,535,122	2.47	1,026,365
小（100 人未満）	374,125	0.690	258,146	2.47	104,512
合計	9,402,400	-	6,487,655	-	2,626,580

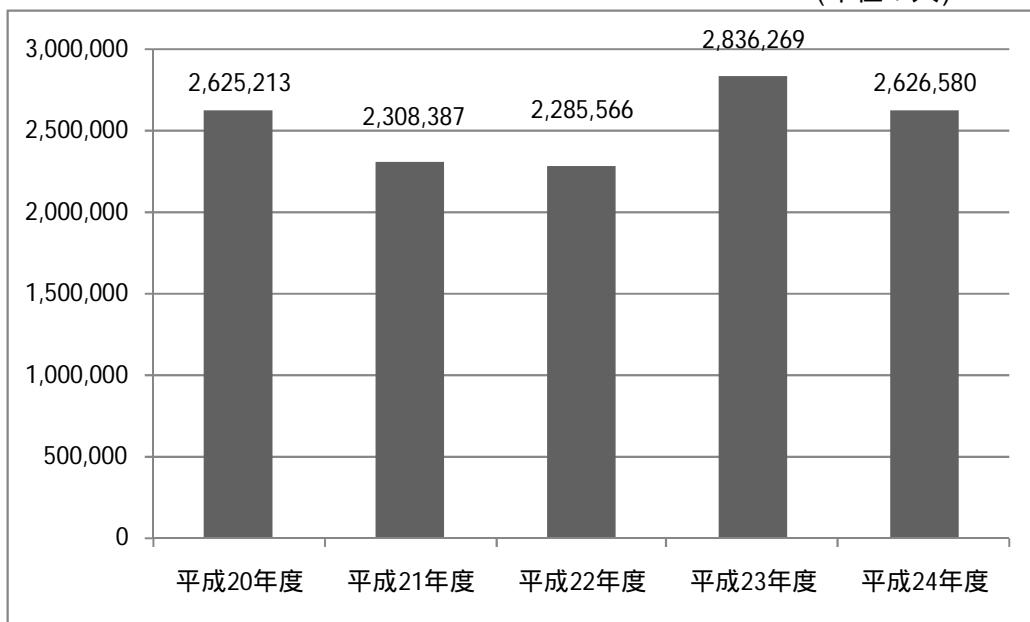
延べ収容人員 = 那覇市内宿泊施設の収容人員 × 365 日【平成 24 年「宿泊施設実態調査」沖縄県観光政策課】

那覇市内での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

稼働率：日本銀行那覇支店資料「県内金融経済状況」（2013 年 5 月 10 日）を参照した。

図表 - 12 那覇市内宿泊の宿泊客数 過去 5 年間の推計（グラフ）

（単位：人）



図表 - 13 那覇市内の宿泊客数 過去 5 年間の推計

（単位：人）

	大規模	中規模	小規模	合計
平成 20 年度	1,324,242	1,109,020	191,951	2,625,213
平成 21 年度	1,182,060	972,775	153,552	2,308,387
平成 22 年度	1,126,525	1,006,850	152,191	2,285,566
平成 23 年度	1,639,382	1,063,459	133,428	2,836,269
平成 24 年度	1,495,703	1,026,365	104,512	2,626,580

. 観光客アンケート調査の方法と結果

・観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成24年4月1日から平成25年3月31日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約100軒の宿泊施設に対して調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

宿泊施設に対する調査票の配布は年3回に分けて実施したため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善して欲しい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

調査票回収数 : 203票
うち有効回答数 : 202票

回収した全調査票のうち、宿泊日が特定できないもの(=未記入のもの)は、数的統計資料としては無効扱いとしたが、自由記述式の欄(「那覇市の印象および感想・意見・提言等」など)に記入された意見は「観光客の声」に反映させた。

図表 - 1 アンケートの質問項目

“那覇の旅”いかがでしたか？

年齢 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代
7. 70代 8. 80代以上

性別 1. 男 2. 女

住所 都・道・府・県

職業 1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 農林漁業 5. 自由業

6. 学生 7. 主婦 8. 無職 9. その他()

来県目的 1. 観光 2. 戦跡地参拝 3. 商用・社用 4. 公用 5. 観光兼用務
6. マリンレジャー 7. ゴルフ 8. 祭り・イベントの見物・参加
9. 新婚旅行 10. 大会・研修 11. その他()

8と答えた方にお聞きします。次のどの祭りの見物、あるいはイベントへの参加でしたか。

1. 那覇ハーリー 2. 那覇まつり(那覇大綱挽)

3. NAHAマラソン 4. その他()

来県動機 1. 友人・知人のすすめ 2. 家族のすすめ 3. 雑誌等の宣伝物を見て
4. 旅行業者のすすめ 5. 前に来て良かったから 6. 一度来たかった

7. その他()

来県回数 1. 初めて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目以上

どなたとご一緒でしたか

1. 一人 2. 夫婦 3. 家族(ご自身含め 人)

4. 地域・職場の団体(ご自身含め 人)

5. 友人・知人グループ(ご自身含め 人) 6. その他()

旅行形態及び旅費の総額(一人当たりの旅行代金)

1. 団体旅行_____円 2. 観光つきパッケージツアー_____円

3. 個人旅行_____円 4. フリープラン型パッケージツアー_____円

那覇市内だけで支出した一人当たりの費用

(パッケージに含まれる料金を除いて下さい。お支払いのない項目は0とお書き下さい。)

1. 宿泊費_____円 2. 交通費(航空運賃除く)_____円

3. みやげ品費_____円 4. 飲食費_____円

5. 娯楽費_____円 6. 雑費_____円

沖縄本島内での移動手段

1. 路線バス 2. 貸切バス 3. タクシー 4. レンタカー

5. モノレール 6. 友人・知人の車 7. その他()

那覇市内でお買い求めになったおみやげ品や商品(いくつでも をつけてください。)

1. 陶器・漆器 2. 琉球ガラス製品 3. 泡盛 4. 洋酒

5. さんご製品 6. 星砂・貝製品 7. 紅型・織物

8. かりゆしウェア・Tシャツ 9. お菓子類 10. 食品

11. 健康食品 12. 沖縄関係CD・楽譜

13. 外国製品(ハンドバック・洋服等) 14. その他()

おみやげをお買い求めになった場所(いくつでも をつけて下さい)

1. 市内ホテル 2. 国際通り周辺 3. 新都心

4. 空港 5. その他()

サービス面においての問題点や改善してほしい点(いくつでも をつけて下さい)

1. みやげ品店の接客 2. ホテルでの接客 3. タクシー乗務員の接客

4. 飲食店の接客 5. 道路案内表示 6. 交通機関の案内表示

7. 観光地案内表示 8. その他()

沖縄滞在日数 泊 日(うち那覇市内 泊 日) 年 月 日から

滞在場所(お泊りになられた地区に をつけて下さい)

	那覇市内		那覇市以外		本島周辺離島		離島	
	宿泊施設	宿泊施設以外	(本島内)	慶良間	久米島	その他	宮古	八重山
1泊目								
2泊目								
3泊目								
4泊目								
5泊目								
6泊目以上								

滞在中どの観光地に行きましたか(下記の中から該当する箇所にレ点をつけ、ご記入下さい)

(那覇市内)

	(那覇市内)	(那覇市外)
首里城	(午前・午後・夕方以降)	北部観光 (日目)
識名園	(午前・午後・夕方以降)	中部観光 (日目)
国際通り	(午前・午後・夕方以降)	南部観光 (日目)
牧志公設市場	(午前・午後・夕方以降)	周辺離島 (日目)
新都心	(午前・午後・夕方以降)	その他 (日目)
壺屋周辺	(午前・午後・夕方以降)	
福州園	(午前・午後・夕方以降)	
てんぶす那覇	(午前・午後・夕方以降)	
那覇市伝統工芸館	(午前・午後・夕方以降)	
波の上ビーチ	(午前・午後・夕方以降)	
DFS	(午前・午後・夕方以降)	
その他	(午前・午後・夕方以降)	

那覇市内にほしい施設

1. アミューズメント施設 2. レストラン街 3. ショッピングモール

4. 伝統工芸・芸能体験施設 5. スポーツ・レクリエーション施設

6. 駐車場 7. 教養・文化施設 8. 大型会議・研修施設

9. その他() 10. 現状のままでよい

那覇市の印象及び感想・意見・提言等

裏面をご利用になり、ご記入ください

ご協力ありがとうございました。

那覇市観光課 TEL.098-862-3276 FAX.098-862-1580

1. 回答者の属性

回答者の性別内訳は、「男性」46.0%、「女性」51.5%の割合になっている。

年齢別では、最も多い順から「30代」26.2%、「40代」25.7%、「50代」19.3%となっている。

性別別の構成比の回答比率は、「40代」「70代」以外では女性が高いが同じ、「50代」「70代」は男性が高くなっている。

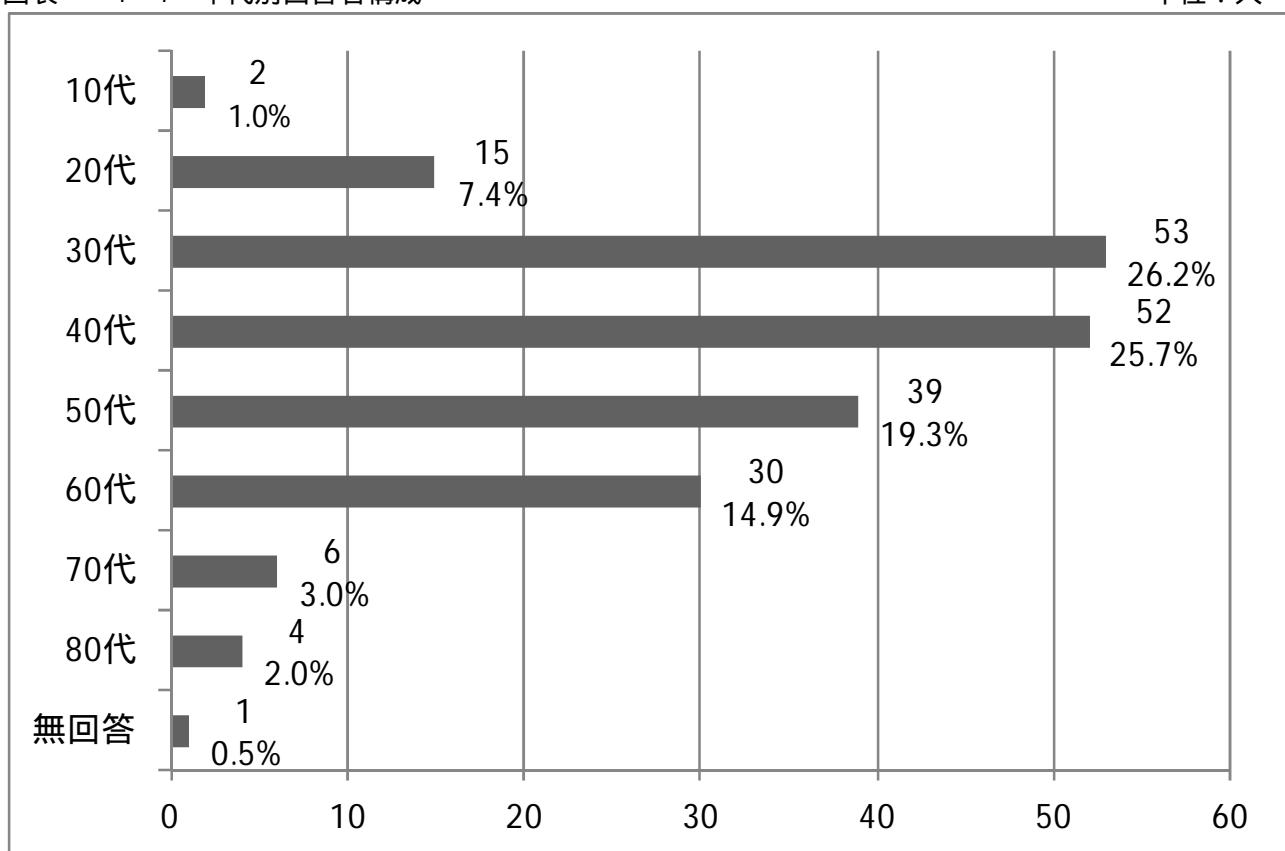
職業別の回答数は、「会社員」が最も多く49.5%を占めている。「主婦」は全体的に年々増加傾向であったが、一昨年度、昨年度は前年度を下回っていた。今年度は対前年度で増加に転じた。公務員も増加に転じている。

居住地別では、「南関東」が36.63%と最も多く、「中部」19.31%、「西近畿」11.88%、がそれに続いている。都道府県別では、「東京都」18.81%、「大阪府」8.42%、「愛知県」5.94%の順となっており、前年度と比較して近畿地区からの来訪者の割合が減少した。

月別回答者数は、「6月」が最も多く48人(23.76%)、次いで「5月」47人(23.26%)、「9月」32人(15.84%)となっている。

図表 - 1 - 1 年代別回答者構成

単位：人



図表 - 1 - 2 年代別・男女別回答者数及び構成比

単位：人(上段) % (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総合計
男	1	4	23	27	18	14	4	2	0	93
女	1	10	29	25	21	14	2	2	0	104
無回答	0	1	1	0	0	2	0	0	1	5
回答数	2	15	53	52	39	30	6	4	1	202
男	50.0%	26.7%	43.4%	51.9%	46.2%	46.7%	66.7%	50.0%	0.0%	46.0%
女	50.0%	66.7%	54.7%	48.1%	53.8%	46.7%	33.3%	50.0%	0.0%	51.5%
無回答	0.0%	6.7%	1.9%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%	2.5%
回答比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

図表 - 1 - 3 職業別回答者数及び構成比

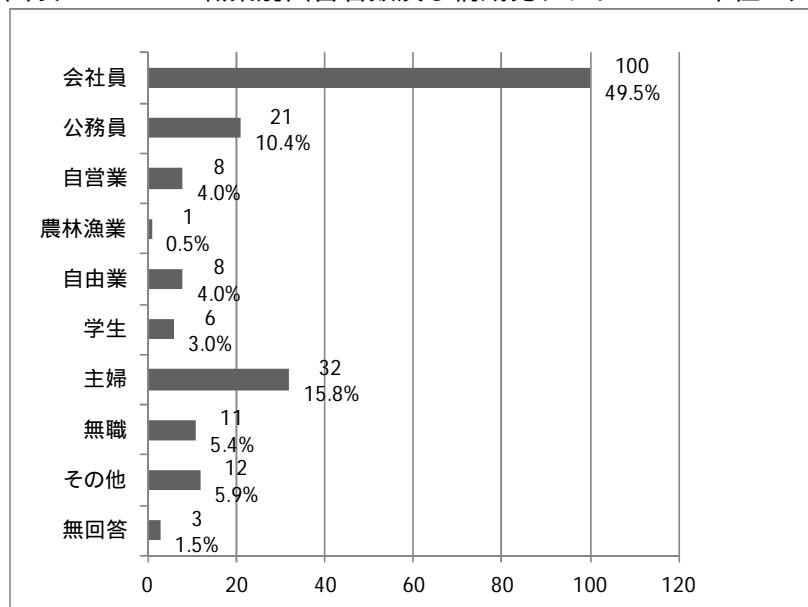
単位：人、%

単位：人、%

区分	人数	構成比
会社員	100	49.5%
公務員	21	10.4%
自営業	8	4.0%
農林漁業	1	0.5%
自由業	8	4.0%
学生	6	3.0%
主婦	32	15.8%
無職	11	5.4%
その他	12	5.9%
無回答	3	1.5%
総計	202	100.0%

図表 - 1 - 4 職業別回答者数及び構成比グラフ

単位：人



図表 - 1 - 5 職業別回答者比率の推移(過去 5 年間)

単位：%

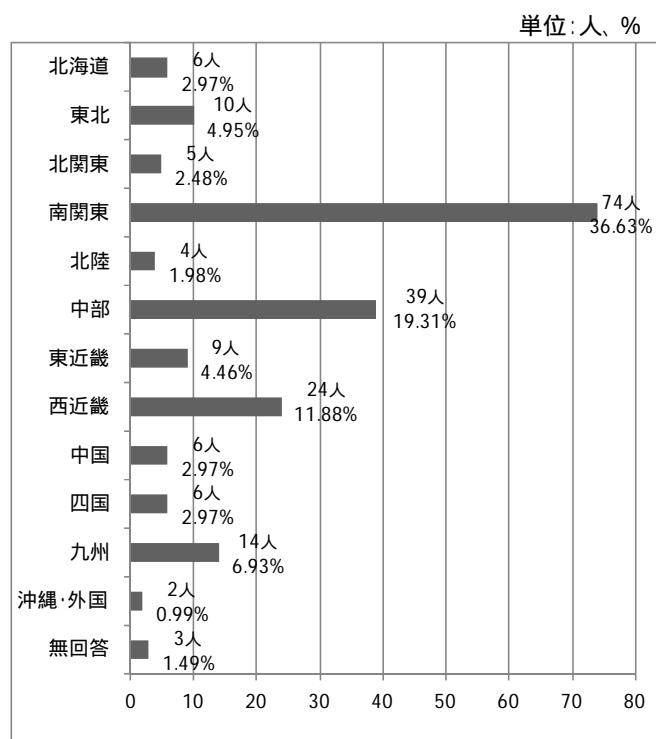
区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
会社員	42.4	45.7	48.6	48.08	49.50
公務員	13.5	8.7	7.3	6.64	10.40
自営業	5.5	7.2	8.1	7.34	3.96
農林漁業	0.8	0.7	0.4	0.70	0.50
自由業	1.5	3.3	1.5	2.45	3.96
学生	1.5	3.3	4.2	3.32	2.97
主婦	17.8	16.7	15.8	11.19	15.84
無職	8.0	8.3	5.4	6.82	5.45
その他	6.3	6.2	8.5	6.82	5.94

図表 - 1 - 6 居住地別回答者数及び構成比

単位：人、%

区分	都道府県名	人数	構成比
北海道	北海道	6	2.97
東北	青森県	2	0.99
	岩手県	0	0.00
	宮城県	6	2.97
	秋田県	0	0.00
	山形県	0	0.00
	福島県	2	0.99
北関東	茨城県	4	1.98
	栃木県	0	0.00
	群馬県	1	0.50
南関東	埼玉県	11	5.45
	千葉県	11	5.45
	東京都	38	18.81
	神奈川県	14	6.93
北陸	新潟県	2	0.99
	富山県	0	0.00
	石川県	1	0.50
	福井県	1	0.50
中部	山梨県	0	0.00
	長野県	6	2.97
	岐阜県	6	2.97
	静岡県	10	4.95
	愛知県	12	5.94
	三重県	5	2.48
東近畿	滋賀県	1	0.50
	京都府	5	2.48
	奈良県	1	0.50
	和歌山県	2	0.99
西近畿	大阪府	17	8.42
	兵庫県	7	3.47
中国	鳥取県	0	0.00
	島根県	0	0.00
	岡山県	1	0.50
	広島県	4	1.98
	山口県	1	0.50
四国	徳島県	1	0.50
	香川県	3	1.49
	愛媛県	2	0.99
	高知県	0	0.00
九州	福岡県	10	4.95
	長崎県	0	0.00
	大分県	0	0.00
	熊本県	3	1.49
	佐賀県	1	0.50
	宮崎県	0	0.00
	鹿児島県	0	0.00
沖縄・外国	沖縄県	1	0.50
	外国	1	0.50
無回答		3	1.49
総計		202	100.00

区分	人数	構成比
北海道	6	2.97
東北	10	4.95
北関東	5	2.48
南関東	74	36.63
北陸	4	1.98
中部	39	19.31
東近畿	9	4.46
西近畿	24	11.88
中国	6	2.97
四国	6	2.97
九州	14	6.93
沖縄・外国	2	0.99
無回答	3	1.49
	202	100.00



図表 - 1 - 7 月別・年代別回答者数

単位：人、%

区分	平成24年											平成25年			総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
10代	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20代	1	6	2	2	1	2	0	0	0	0	1	0	0	15	
30代	3	16	12	6	5	6	0	0	2	0	2	1	0	53	
40代	4	12	12	5	3	12	0	0	2	0	2	0	0	52	
50代	1	7	10	3	6	5	1	4	1	0	1	0	0	39	
60代	3	6	9	3	1	4	0	1	1	1	0	1	0	30	
70代	0	0	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	6	
80代	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	4	
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
回答数	12	47	48	20	18	32	2	5	7	2	7	2	2	202	
10代	0.0	0.0	0.0	5.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	
20代	8.3	12.8	4.2	10.0	5.6	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	7.4	
30代	25.0	34.0	25.0	30.0	27.8	18.8	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	50.0	50.0	26.2	
40代	33.3	25.5	25.0	25.0	16.7	37.5	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0	25.7	
50代	8.3	14.9	20.8	15.0	33.3	15.6	50.0	80.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	19.3	
60代	25.0	12.8	18.8	15.0	5.6	12.5	0.0	20.0	14.3	50.0	0.0	50.0	0.0	14.9	
70代	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	3.1	50.0	0.0	0.0	50.0	14.3	0.0	0.0	3.0	
80代	0.0	0.0	2.1	0.0	5.6	3.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

図表 - 1 - 8 年代別回答者比率の推移(過去5年間)

単位：%

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
10代	1.3	1.1	2.7	0.5	1.0
20代	8.0	16.8	11.2	11.2	7.4
30代	27.6	18.6	20.1	22.6	26.2
40代	28.8	21.1	34.4	22.0	25.7
50代	16.8	23.2	14.3	20.3	19.3
60代以上	15.8	18.6	17.4	23.4	20.3

図表 - 1 - 9 月別・職業別回答者数

単位：人、%

区分	平成24年											平成25年			総計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
会社員	6	27	22	9	9	16	1	2	3	1	3	1	1	100	
公務員	2	6	2	1	3	3	0	1	2	0	1	0	0	21	
自営業	1	1	4	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	8	
農林漁業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
自由業	1	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
学生	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	6	
主婦	0	7	12	4	1	4	0	2	1	0	1	0	0	32	
無職	1	1	3	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	11	
その他	0	2	3	2	2	2	0	0	0	0	0	1	1	12	
無回答	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3	
回答数	12	47	48	20	18	32	2	5	7	2	7	2	2	202	
会社員	50.0	57.4	45.8	45.0	50.0	50.0	50.0	40.0	42.9	50.0	42.9	50.0	49.5		
公務員	16.7	12.8	4.2	5.0	16.7	9.4	0.0	20.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	10.4	
自営業	8.3	2.1	8.3	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	
農林漁業	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	
自由業	8.3	2.1	4.2	10.0	5.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	
学生	0.0	4.3	0.0	5.0	5.6	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	3.0	
主婦	0.0	14.9	25.0	20.0	5.6	12.5	0.0	40.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	15.8	
無職	8.3	2.1	6.3	5.0	5.6	6.3	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	5.4	
その他	0.0	4.3	6.3	10.0	11.1	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	5.9	
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	1.5	
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

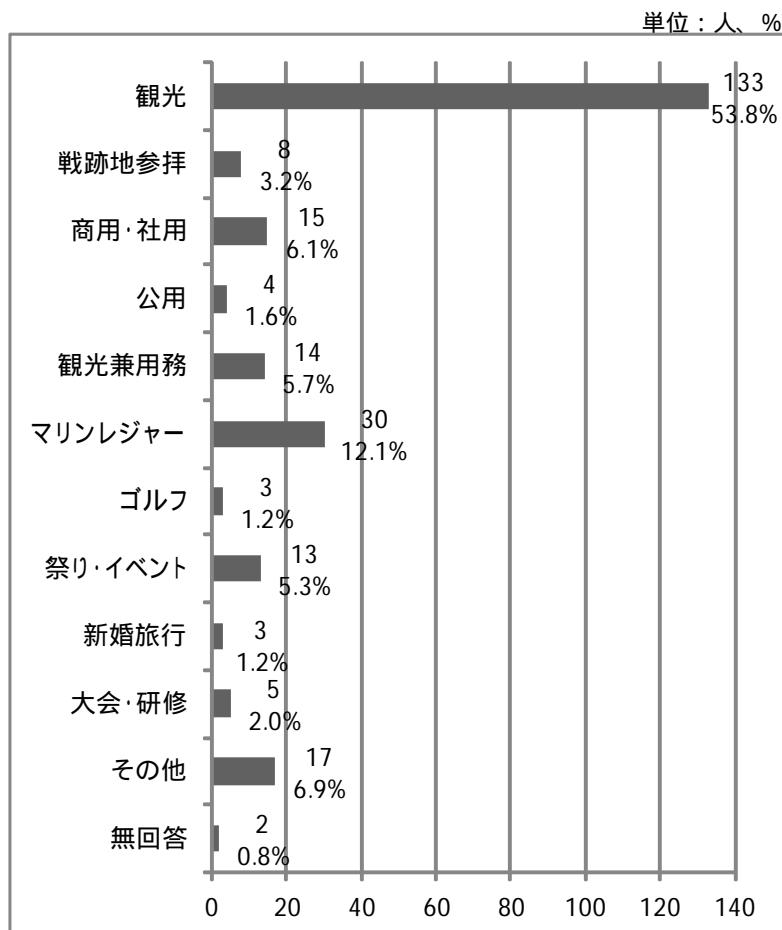
2. 来訪目的

来訪の目的は、「観光」が最も多く 53.8% となっており、次いで「マリンレジャー」12.1%、「その他」6.9%「商用・社用」が6.1%の順となっている。

年代別にみても、各年代とも「観光」が最も多く、さらに「20代」から「30代」さらに「40代」にかけて「マリンレジャー」が次いでいる。「50代」では「商用・社用」の割合が高い。

職業別にみても、どの職種でも「観光」で訪れる人の割合が最も多くなっている。また、次に多い回答数である「マリンレジャー」を目的に訪れる人の割合の多い職種は「公務員」「主婦」「会社員」「その他」の順となっている。

図表 - 2 - 1 来訪目的回答者数(複数回答有)



図表 - 2 - 2 年代別・来訪目的(複数回答有)

単位: 人、%

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
観光	1	11	38	34	24	20	4	1	0	133
戦跡地参拝	0	1	0	2	0	3	1	1	0	8
商用・社用	0	1	3	3	5	2	1	0	0	15
公用	0	0	1	0	3	0	0	0	0	4
観光兼用務	1	1	5	3	1	3	0	0	0	14
マリンレジャ	0	2	12	10	3	3	0	0	0	30
ゴルフ	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
祭り・イベン	0	2	1	4	4	2	0	0	0	13
新婚旅行	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3
大会・研修	0	0	0	1	2	1	0	1	0	5
その他	0	1	3	3	4	3	2	1	0	17
無回答	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
回答数	2	20	65	61	46	39	9	4	1	247
観光	50.0	55.0	58.5	55.7	52.2	51.3	44.4	25.0	-	53.8
戦跡地参拝	0.0	5.0	0.0	3.3	0.0	7.7	11.1	25.0	-	3.2
商用・社用	0.0	5.0	4.6	4.9	10.9	5.1	11.1	0.0	-	6.1
公用	0.0	0.0	1.5	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	-	1.6
観光兼用務	50.0	5.0	7.7	4.9	2.2	7.7	0.0	0.0	-	5.7
マリンレジャ	0.0	10.0	18.5	16.4	6.5	7.7	0.0	0.0	-	12.1
ゴルフ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	11.1	0.0	-	1.2
祭り・イベン	0.0	10.0	1.5	6.6	8.7	5.1	0.0	0.0	-	5.3
新婚旅行	0.0	5.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	1.2
大会・研修	0.0	0.0	0.0	1.6	4.3	2.6	0.0	25.0	-	2.0
その他	0.0	5.0	4.6	4.9	8.7	7.7	22.2	25.0	-	6.9
無回答	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0

図表 - 2 - 3 職業別・来訪目的(複数回答有)

単位: 人、%

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
観光	71	11	3	1	3	5	23	8	7	1	133
戦跡地参拝	2	0	1	0	0	1	0	2	2	0	8
商用・社用	13	0	1	0	1	0	0	0	0	0	15
公用	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
観光兼用務	5	0	3	0	2	0	1	1	2	0	14
マリンレジャ	14	5	1	0	0	0	8	0	2	0	30
ゴルフ	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
祭り・イベン	5	1	0	0	1	1	2	1	1	1	13
新婚旅行	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
大会・研修	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	5
その他	3	3	1	0	0	1	4	5	0	0	17
無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
回答数	121	23	11	1	9	8	39	18	14	3	247
観光	58.7	47.8	27.3	100.0	33.3	62.5	59.0	44.4	50.0	33.3	53.8
戦跡地参拝	1.7	0.0	9.1	0.0	0.0	12.5	0.0	11.1	14.3	0.0	3.2
商用・社用	10.7	0.0	9.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
公用	1.7	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
観光兼用務	4.1	0.0	27.3	0.0	22.2	0.0	2.6	5.6	14.3	0.0	5.7
マリンレジャ	11.6	21.7	9.1	0.0	0.0	0.0	20.5	0.0	14.3	0.0	12.1
ゴルフ	0.8	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	1.2
祭り・イベン	4.1	4.3	0.0	0.0	11.1	12.5	5.1	5.6	7.1	33.3	5.3
新婚旅行	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
大会・研修	0.8	4.3	9.1	0.0	11.1	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	2.0
その他	2.5	13.0	9.1	0.0	0.0	12.5	10.3	27.8	0.0	0.0	6.9
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

3. 来訪動機

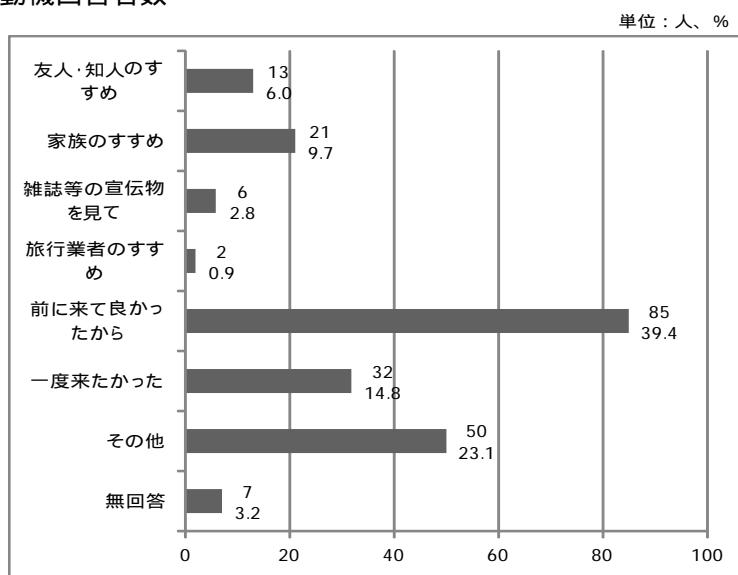
来訪動機は、「前に来て良かったから」が39.4%と最も多く、次いで「その他」23.1%「一度来たかった」14.8%となっている。「その他」の詳細は不明である。

また年代別では、「前に来て良かったから」を動機として上げた人は、解答者数の多い「30代」から「50代」までが順に、40.7%、51.9%、42.5%となっており、「前に来て良かったから」と回答した者の約8.1割を占めている。

さらに来訪回数別来訪動機では、「友人・知人のすすめ」「家族のすすめ」など、身近な人からのアドバイスも来訪のきっかけに大きな影響を及ぼしていると見られる。また「雑誌等の宣伝」前年と同程度の割合であるが、昨年度微増した「旅行業者のすすめ」が本年度は減少している。

過去5年間の来訪動機の推移を見てみると、「前に来て良かったから」が最も多く、次いで「一度来たかった」となる傾向に変化はない。沖縄が依然としてビギナーにとって「一度は行ってみたい土地」であり、さらに一度来てみると二度三度と「繰り返し訪れたくなる土地」であることがうかがえる。同時に口コミ効果の確かさが見られる結果となっている。

図表 - 3 - 1 来訪動機回答者数



図表 - 3 - 2 年代別・来訪動機（複数回答有）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	単位：人、%	
									無回答	総計
友人・知人のすすめ	0	3	2	2	2	3	0	1	0	13
家族のすすめ	1	0	7	4	2	4	2	1	0	21
雑誌等の宣伝物を見て	0	0	2	0	1	2	1	0	0	6
旅行業者のすすめ	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
前に来て良かったから	1	6	24	28	17	9	0	0	0	85
一度来たかった	0	4	11	7	4	5	1	0	0	32
その他	0	2	11	12	13	9	2	1	0	50
無回答	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7
回答数	2	15	59	54	40	34	7	4	1	216
友人・知人のすすめ	0.0	20.0	3.4	3.7	5.0	8.8	0.0	25.0	0.0	6.0
家族のすすめ	50.0	0.0	11.9	7.4	5.0	11.8	28.6	25.0	0.0	9.7
雑誌等の宣伝物を見て	0.0	0.0	3.4	0.0	2.5	5.9	14.3	0.0	0.0	2.8
旅行業者のすすめ	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.9
前に来て良かったから	50.0	40.0	40.7	51.9	42.5	26.5	0.0	0.0	0.0	39.4
一度来たかった	0.0	26.7	18.6	13.0	10.0	14.7	14.3	0.0	0.0	14.8
その他	0.0	13.3	18.6	22.2	32.5	26.5	28.6	25.0	0.0	23.1
無回答	0.0	0.0	1.7	1.9	2.5	2.9	14.3	25.0	100.0	3.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 3 - 3 職業別・来訪動機(複数回答有)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	単位:人、%	
										無回答	総計
友人・知人のすすめ	4	2	0	0	1	1	2	1	2	0	13
家族のすすめ	7	2	1	0	0	0	6	5	0	0	21
雑誌等の宣伝物を見て	2	0	0	0	1	0	2	1	0	0	6
旅行業者のすすめ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
前に来て良かったから	52	10	3	1	3	1	10	0	5	0	85
一度来たかった	11	5	0	0	2	3	6	3	1	1	32
その他	23	4	4	0	2	1	8	4	4	0	50
無回答	4	0	0	0	0	0	1	0	1	1	7
回答数	105	23	8	1	9	6	35	14	13	2	216
友人・知人のすすめ	3.8	8.7	0.0	0.0	11.1	16.7	5.7	7.1	15.4	0.0	6.0
家族のすすめ	6.7	8.7	12.5	0.0	0.0	0.0	17.1	35.7	0.0	0.0	9.7
雑誌等の宣伝物を見て	1.9	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	5.7	7.1	0.0	0.0	2.8
旅行業者のすすめ	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
前に来て良かったから	49.5	43.5	37.5	100.0	33.3	16.7	28.6	0.0	38.5	0.0	39.4
一度来たかった	10.5	21.7	0.0	0.0	22.2	50.0	17.1	21.4	7.7	50.0	14.8
その他	21.9	17.4	50.0	0.0	22.2	16.7	22.9	28.6	30.8	0.0	23.1
無回答	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	7.7	50.0	3.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 3 - 4 来訪回数別・来訪動機(複数回答有)

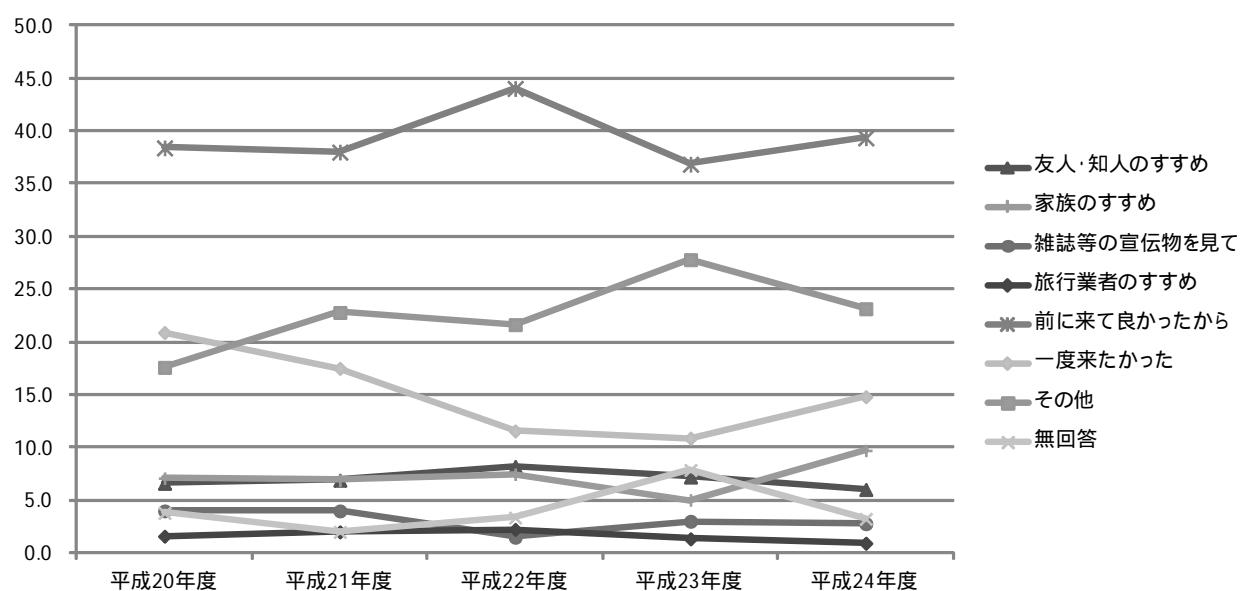
区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	単位:人、%	
						総計	
友人・知人のすすめ	3	1	2	6	1	13	
家族のすすめ	9	3	2	7	0	21	
雑誌等の宣伝物を見て	2	1	0	2	1	6	
旅行業者のすすめ	0	1	0	0	1	2	
前に来て良かったから	1	12	14	55	3	85	
一度来たかった	26	2	3	0	1	32	
その他	1	6	6	36	1	50	
無回答	1	1	2	2	1	7	
回答数	43	27	29	108	9	216	
友人・知人のすすめ	7.0	3.7	6.9	5.6	11.1	6.0	
家族のすすめ	20.9	11.1	6.9	6.5	0.0	9.7	
雑誌等の宣伝物を見て	4.7	3.7	0.0	1.9	11.1	2.8	
旅行業者のすすめ	0.0	3.7	0.0	0.0	11.1	0.9	
前に来て良かったから	2.3	44.4	48.3	50.9	33.3	39.4	
一度来たかった	60.5	7.4	10.3	0.0	11.1	14.8	
その他	2.3	22.2	20.7	33.3	11.1	23.1	
無回答	2.3	3.7	6.9	1.9	11.1	3.2	
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

図表 - 3 - 5 来訪動機の推移(過去5年間)

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	単位: %	
						平成20年度	平成21年度
友人・知人のすすめ	6.6	6.9	8.2	7.2	6.0		
家族のすすめ	7.1	6.9	7.5	5.0	9.7		
雑誌等の宣伝物を見て	4.0	4.0	1.5	3.0	2.8		
旅行業者のすすめ	1.6	2.0	2.2	1.3	0.9		
前に来て良かったから	38.4	38.0	44.0	36.9	39.4		
一度来たかった	20.9	17.5	11.6	10.9	14.8		
その他	17.6	22.8	21.6	27.8	23.1		
無回答	3.8	2.0	3.4	7.9	3.2		

図表 - 3 - 6 来訪動機の推移

単位 : %



4. 来訪回数

年代別来訪回数は、「30代」の「4回目以上」が昨年度に続き「初めて」を超えており、以降「80代」まで「4回目以上」の占める割合が大きい。一方で昨年度調査では「70代」、昨年度調査では「60代」「80代」で「初めて」の割合が増加したが、この傾向は本年度にも見られる。従来からの沖縄ファンの旅行者（＝リピーター）と観光ブームを切っ掛けとする旅行者（＝ビギナー）に二極分化している様子がうかがえる。観光に対する志向が「物見」から「体験」に移りつつあるといわれるが、ビギナーにとって魅力的な沖縄であるには何が必要かを考えておくべきかもしれない。

さらに職業別内訳をみると、「4回目以上」の来訪者の割合は「会社員」が約5割強を占め、主婦は昨年度より増えて4割強となっている。

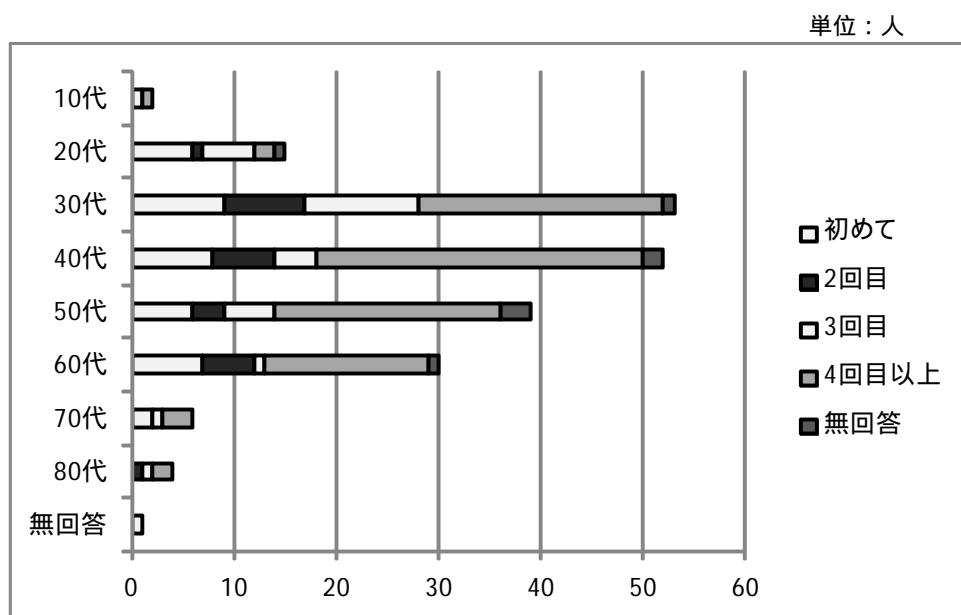
来訪目的別にみると、「ゴルフ」「祭り」「マリンレジャー」を目的とする来訪者は、圧倒的に4回以上来訪のヘビーリピーターである。目的の明確なリピーターが増加している可能性がうかがえる。他方で、「大会・研修」にビギナーが多く、MICEに観光振興の可能性を見出すことができる。

月別に来訪回数の内訳をみると、「2月」をのぞく全ての月で「4回目以上」の来訪者が最上位を占めており、一度沖縄を気に入った旅行者は、時を選ばず来訪していることがうかがえる。

図表 - 4 - 1 年代別来訪回数

区分	単位：人、%									
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
初めて	1	6	9	8	6	7	2	0	1	40
2回目	0	1	8	6	3	5	0	1	0	24
3回目	0	5	11	4	5	1	1	1	0	28
4回目以上	1	2	24	32	22	16	3	2	0	102
無回答	0	1	1	2	3	1	0	0	0	8
回答数	2	15	53	52	39	30	6	4	1	202
初めて	50.0	40.0	17.0	15.4	15.4	23.3	33.3	0.0	100.0	19.8
2回目	0.0	6.7	15.1	11.5	7.7	16.7	0.0	25.0	0.0	11.9
3回目	0.0	33.3	20.8	7.7	12.8	3.3	16.7	25.0	0.0	13.9
4回目以上	50.0	13.3	45.3	61.5	56.4	53.3	50.0	50.0	0.0	50.5
無回答	0.0	6.7	1.9	3.8	7.7	3.3	0.0	0.0	0.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 4 - 2 年代別来訪回数



図表 - 4 - 3 職業別来訪回数

単位：人、%

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
初めて	10	6	1	0	2	4	10	4	1	2	40
2回目	11	0	1	0	2	0	5	2	3	0	24
3回目	19	5	0	0	0	0	3	0	1	0	28
4回目以上	55	10	6	1	4	1	14	5	6	0	102
無回答	5	0	0	0	0	1	0	0	1	1	8
回答数	100	21	8	1	8	6	32	11	12	3	202
初めて	10.0	28.6	12.5	0.0	25.0	66.7	31.3	36.4	8.3	66.7	19.8
2回目	11.0	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	15.6	18.2	25.0	0.0	11.9
3回目	19.0	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	8.3	0.0	13.9
4回目以上	55.0	47.6	75.0	100.0	50.0	16.7	43.8	45.5	50.0	0.0	50.5
無回答	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	33.3	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

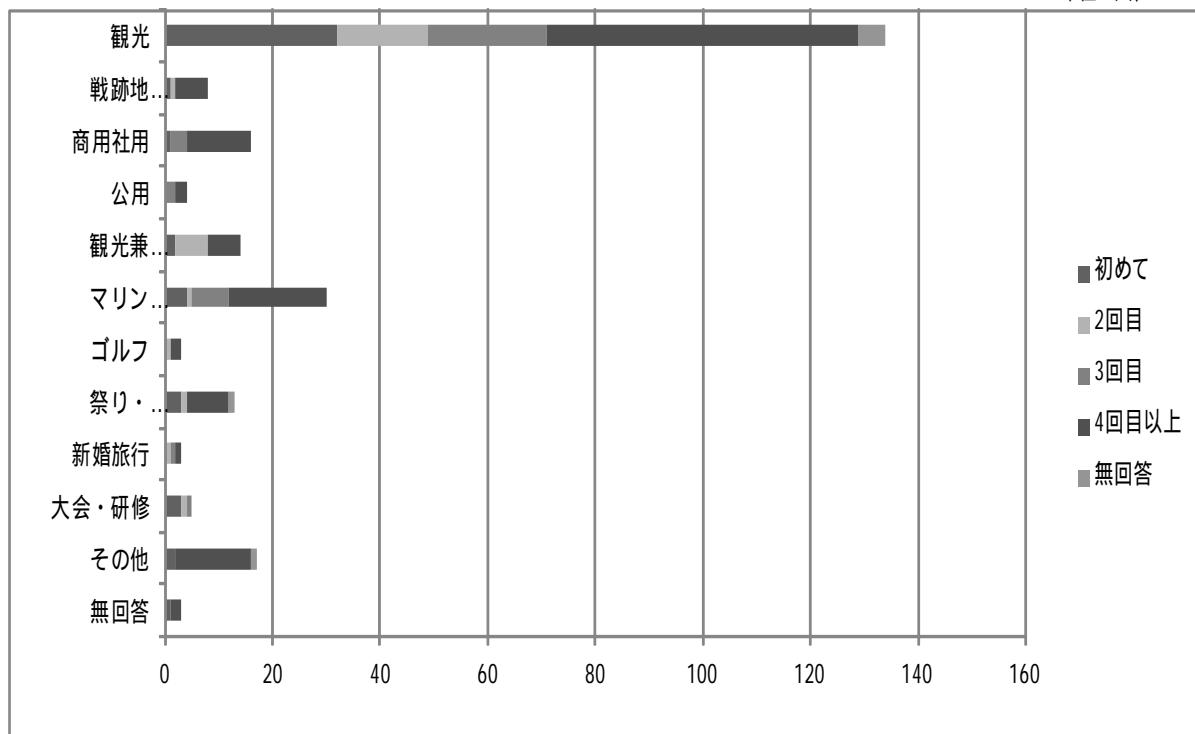
図表 - 4 - 4 来訪目的別来訪回数（複数回答有）

単位：人、%

区分	観光	戦跡地参拝	商用社用	公用	観光兼用務	マリンレジャー	ゴルフ	祭り・イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
初めて	32	1	1	0	2	4	0	3	0	3	2	1	49
2回目	17	1	0	0	6	1	1	1	1	1	0	0	29
3回目	22	0	3	2	0	7	0	0	1	1	0	0	36
4回目以上	58	6	12	2	6	18	2	8	1	0	14	2	129
無回答	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	7
回答数	134	8	16	4	14	30	3	13	3	5	17	3	250
初めて	23.9	12.5	6.3	0.0	14.3	13.3	0.0	23.1	0.0	60.0	11.8	33.3	19.6
2回目	12.7	12.5	0.0	0.0	42.9	3.3	33.3	7.7	33.3	20.0	0.0	0.0	11.6
3回目	16.4	0.0	18.8	50.0	0.0	23.3	0.0	0.0	33.3	20.0	0.0	0.0	14.4
4回目以上	43.3	75.0	75.0	50.0	42.9	60.0	66.7	61.5	33.3	0.0	82.4	66.7	51.6
無回答	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	5.9	0.0	2.8
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 4 - 5 来訪目的別来訪回数

単位：人、%



図表 - 4 - 6 月別来訪回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	単位：人、%
													総計
初めて	2	14	9	4	2	2	1	1	2	0	3	0	40
2回目	0	6	8	1	2	5	0	0	0	1	0	1	24
3回目	1	7	7	2	2	5	0	0	2	0	2	0	28
4回目以上	8	17	24	13	12	17	1	3	3	1	2	1	102
無回答	1	3	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	8
回答数	12	47	48	20	18	32	2	5	7	2	7	2	202
初めて	16.7	29.8	18.8	20.0	11.1	6.3	50.0	20.0	28.6	0.0	42.9	0.0	19.8
2回目	0.0	12.8	16.7	5.0	11.1	15.6	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	11.9
3回目	8.3	14.9	14.6	10.0	11.1	15.6	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0	13.9
4回目以上	66.7	36.2	50.0	65.0	66.7	53.1	50.0	60.0	42.9	50.0	28.6	50.0	50.5
無回答	8.3	6.4	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

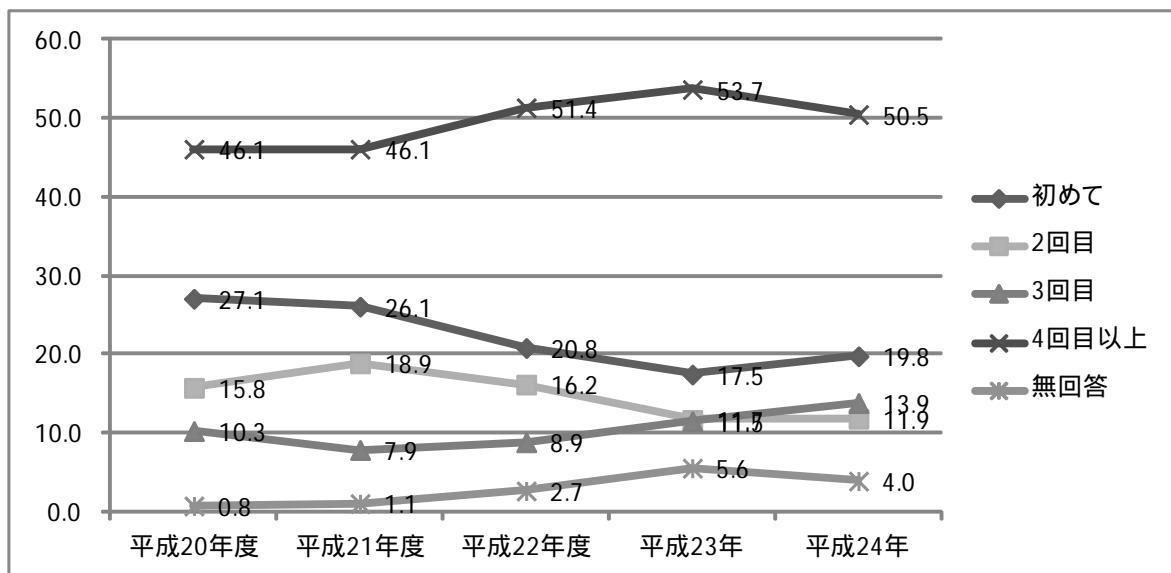
図表 - 4 - 7 来訪回数別回答者比率の推移（過去 5 年間）

単位：%

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年	平成24年
初めて	27.1	26.1	20.8	17.5	19.8
2回目	15.8	18.9	16.2	11.7	11.9
3回目	10.3	7.9	8.9	11.5	13.9
4回目以上	46.1	46.1	51.4	53.7	50.5
無回答	0.8	1.1	2.7	5.6	4.0
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて	27.1	26.1	20.8	17.5	19.8
リピーター	72.2	72.9	76.4	76.9	80.2

図表 - 4 - 8 来訪回数別回答者比率の推移(過去 5 年間)

単位：%



5. 旅行者形態（旅行の同行者）

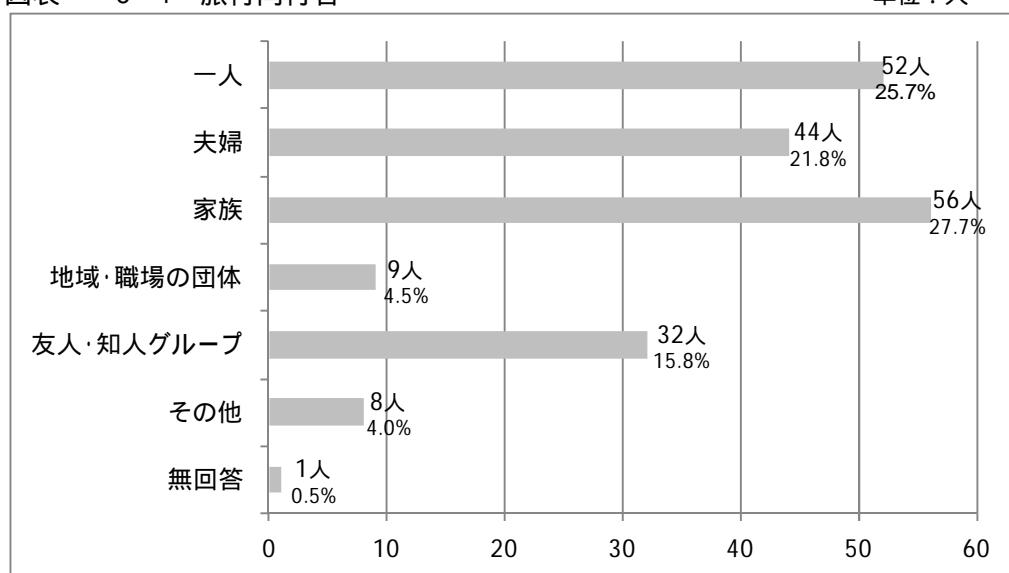
旅行の同行者形態は、「家族」が27.7%と最も多く、次いで「一人」が25.7%となっている。「夫婦」は2位から3位に後退している。また年代別にみると、「20代」は「夫婦」が一位で、「30代」は「家族」が昨年の22.5%から46.3%に増加している。昨年度同様「40代」以上のグループは「一人」が旅行者形態の中で、一位あるいは2位と高い割合を記している。

職業別に同行者の形態をみると、「自営業」「自由業」が一人で来沖する割合が高くなっている。「主婦」は「家族」「夫婦」での来訪が多い傾向にある。

来訪目的別旅行者形態内訳では、「夫婦」「友人・知人グループ」「家族」を伴う来訪者は「観光」「マリンレジャー」を主な目的としてきたが、「一人」での来訪者がマリンレジャーに参加する割合は昨年度より減っており、目的が明確であれば、同行者に関する相対的な重要性は低下するという昨年の仮説の実証を補強するものには成りえなかった。スマートフォンとソーシャルネットワークを活用することによって、「一人」での移動のマイナス面を補うなどの行動が一般的になっているかも知れないと考えたがここでは、さらなる検討を要することが把握できるのみである。

図表 - 5 - 1 旅行同行者

単位：人



図表 - 5 - 2 年代別旅行同行者

単位：人（上段）%（下段）

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
一人	0	2	9	23	9	6	2	1	0	52
夫婦	0	6	8	8	10	9	3	0	0	44
家族	2	1	25	15	6	5	1	1	0	56
地域・職場の団体	0	0	3	1	1	3	0	1	0	9
友人・知人グループ	0	4	9	3	8	6	1	1	0	32
その他	0	2	0	0	5	1	0	0	0	8
無回答	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
回答数	2	15	54	51	39	30	7	4	0	202
一人	0.0	13.3	16.7	45.1	23.1	20.0	28.6	25.0	-	25.7
夫婦	0.0	40.0	14.8	15.7	25.6	30.0	42.9	0.0	-	21.8
家族	100.0	6.7	46.3	29.4	15.4	16.7	14.3	25.0	-	27.7
地域・職場の団体	0.0	0.0	5.6	2.0	2.6	10.0	0.0	25.0	-	4.5
友人・知人グループ	0.0	26.7	16.7	5.9	20.5	20.0	14.3	25.0	-	15.8
その他	0.0	13.3	0.0	0.0	12.8	3.3	0.0	0.0	-	4.0
無回答	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.5
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0

図表 - 5 - 3 職業別旅行者形態

単位：人（上段）%（下段）

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
一人	25	7	4	1	3	1	3	3	4	1	52
夫婦	25	3	0	0	2	0	6	4	4	0	44
家族	25	7	2	0	1	1	16	3	1	0	56
地域・職場の団体	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9
友人・知人グループ	13	2	1	0	2	3	5	0	3	0	29
その他	3	2	0	0	0	1	1	1	0	0	8
無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
回答数	101	21	8	1	8	6	31	11	12	3	202
一人	24.8	33.3	50.0	100.0	37.5	16.7	9.7	27.3	33.3	33.3	25.7
夫婦	24.8	14.3	0.0	0.0	25.0	0.0	19.4	36.4	33.3	0.0	21.8
家族	24.8	33.3	25.0	0.0	12.5	16.7	51.6	27.3	8.3	0.0	27.7
地域・職場の団体	7.9	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
友人・知人グループ	12.9	9.5	12.5	0.0	25.0	50.0	16.1	0.0	25.0	0.0	14.4
その他	3.0	9.5	0.0	0.0	0.0	16.7	3.2	9.1	0.0	0.0	4.0
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	2.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 5 - 4 来訪目的別旅行者形態（複数回答有）

単位：人（上段）%（下段）

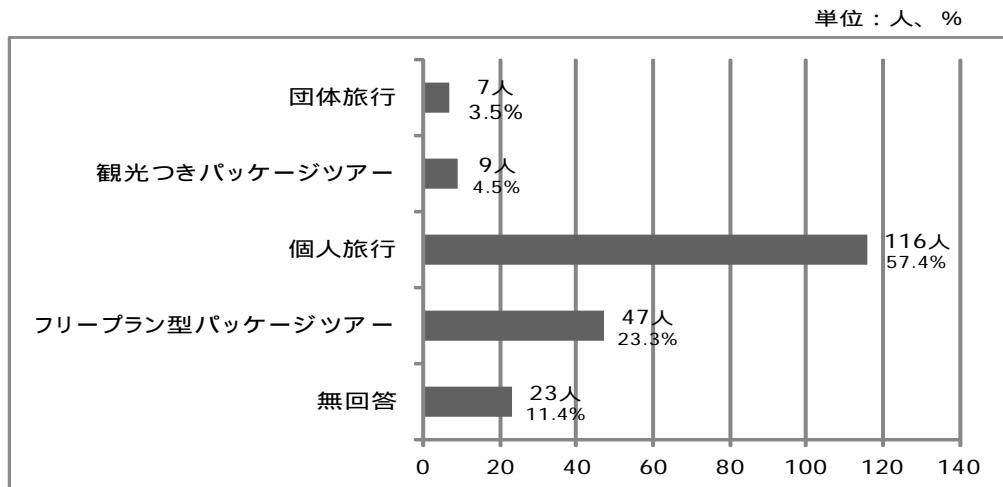
区分	観光	戦跡地 参拝	商用社用	公用	観光兼 用務	マリン レジャー	ゴルフ	祭り・ イベント	新婚旅行	大会・研修	その他	無回答	総計
一人	26	2	9	0	5	5	1	4	1	2	8	2	65
夫婦	40	2	0	0	1	8	0	2	2	0	2	0	57
家族	44	1	0	0	5	12	1	3	2	0	4	0	72
地域・職場の団体	2	1	5	1	1	0	1	1	0	1	0	0	13
友人・知人グループ	17	2	1	0	2	4	0	2	0	2	2	0	32
その他	2	0	1	3	0	0	0	1	0	0	1	0	8
無回答	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
回答数	132	8	16	4	14	30	3	13	5	5	17	3	250
一人	19.7	25.0	56.3	0.0	35.7	16.7	33.3	30.8	20.0	40.0	47.1	66.7	26.0
夫婦	30.3	25.0	0.0	0.0	7.1	26.7	0.0	15.4	40.0	0.0	11.8	0.0	22.8
家族	33.3	12.5	0.0	0.0	35.7	40.0	33.3	23.1	40.0	0.0	23.5	0.0	28.8
地域・職場の団体	1.5	12.5	31.3	25.0	7.1	0.0	33.3	7.7	0.0	20.0	0.0	0.0	5.2
友人・知人グループ	12.9	25.0	6.3	0.0	14.3	13.3	0.0	15.4	0.0	40.0	11.8	0.0	12.8
その他	1.5	0.0	6.3	75.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	5.9	0.0	3.2
無回答	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	1.2
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

6. 旅行形態（個人旅行・団体旅行・パッケージツアー）

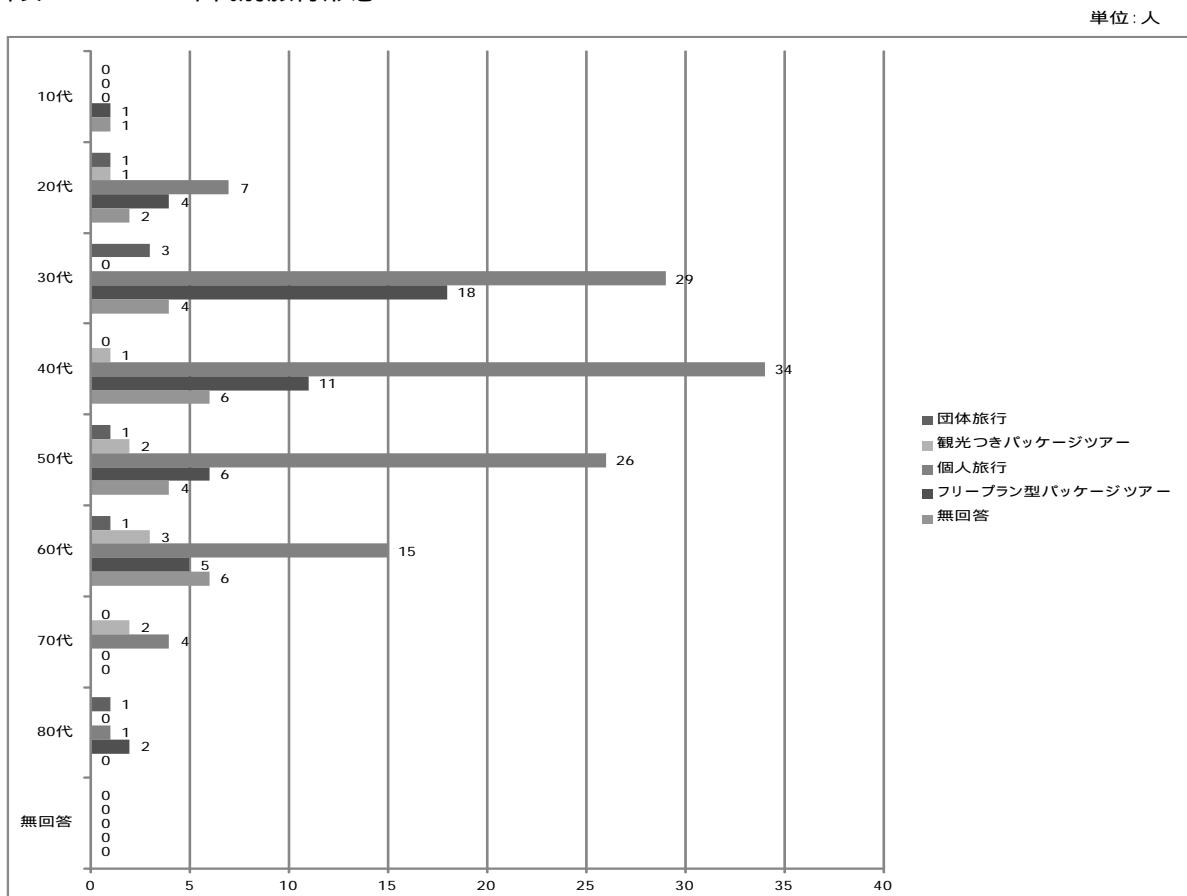
旅行の形態は、昨年度に続き、本年度も「個人旅行」(57.4%)が、「フリープラン型パッケージツアー」(23.3%)を完全に凌駕する形となっている。この二つを合わせると昨年度同様全体の約8割を占める。さらに年代別旅行形態では、昨年度は「20代」では「フリープラン型パッケージツアー」が最多で、次いで「個人旅行」となっていたが、今年度は「個人旅行」が逆転している。

来訪回数別旅行形態については、訪問回数別の回答割合では、「個人旅行」の割合が増加している反面、全体件数では「フリープラン型パッケージツアー」の割合が堅調となっており「フリープラン型パッケージツアー」の浸透振りもうかがえる。

図表 - 6 - 1 旅行形態（グラフ）



図表 - 6 - 2 年代別旅行形態



図表 - 6 - 3 年代別旅行形態

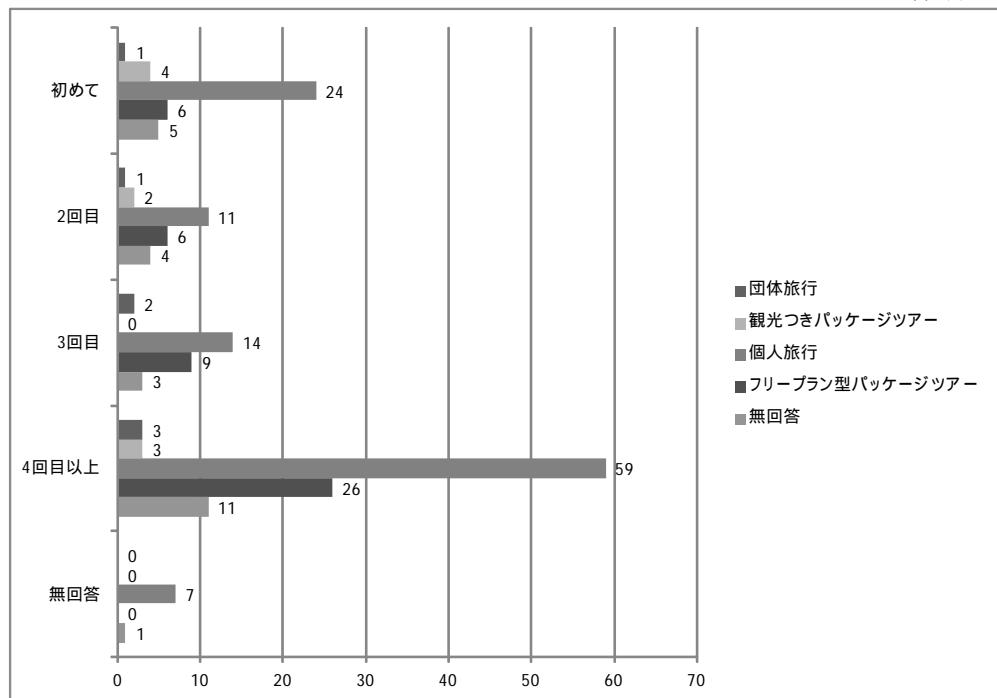
単位:人、%

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
団体旅行	0	1	3	0	1	1	0	1	0	7
観光つきパッケージツアー	0	1	0	1	2	3	2	0	0	9
個人旅行	0	7	29	34	26	15	4	1	0	116
フリープラン型パッケージツアー	1	4	18	11	6	5	0	2	0	47
無回答	1	2	4	6	4	6	0	0	0	23
回答数	2	15	54	52	39	30	6	4	0	202
団体旅行	0.0	6.7	5.6	0.0	2.6	3.3	0.0	25.0	-	3.5
観光つきパッケージツアー	0.0	6.7	0.0	1.9	5.1	10.0	33.3	0.0	-	4.5
個人旅行	0.0	46.7	53.7	65.4	66.7	50.0	66.7	25.0	-	57.4
フリープラン型パッケージツアー	50.0	26.7	33.3	21.2	15.4	16.7	0.0	50.0	-	23.3
無回答	50.0	13.3	7.4	11.5	10.3	20.0	0.0	0.0	-	11.4
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0

図表 - 6 - 4 年来訪回数別旅行形態

単位:人

単位:人



図表 - 6 - 5 来訪回数別旅行形態

単位:人、%

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
団体旅行	1	1	2	3	0	7
観光つきパッケージツアー	4	2	0	3	0	9
個人旅行	24	11	14	59	7	115
フリープラン型パッケージツアー	6	6	9	26	0	47
無回答	5	4	3	11	1	24
回答数	40	24	28	102	8	202
団体旅行	2.5	4.2	7.1	2.9	0.0	3.5
観光つきパッケージツアー	10.0	8.3	0.0	2.9	0.0	4.5
個人旅行	60.0	45.8	50.0	57.8	87.5	56.9
フリープラン型パッケージツアー	15.0	25.0	32.1	25.5	0.0	23.3
無回答	12.5	16.7	10.7	10.8	12.5	11.9
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

7. 旅行期間

1) 旅行日数

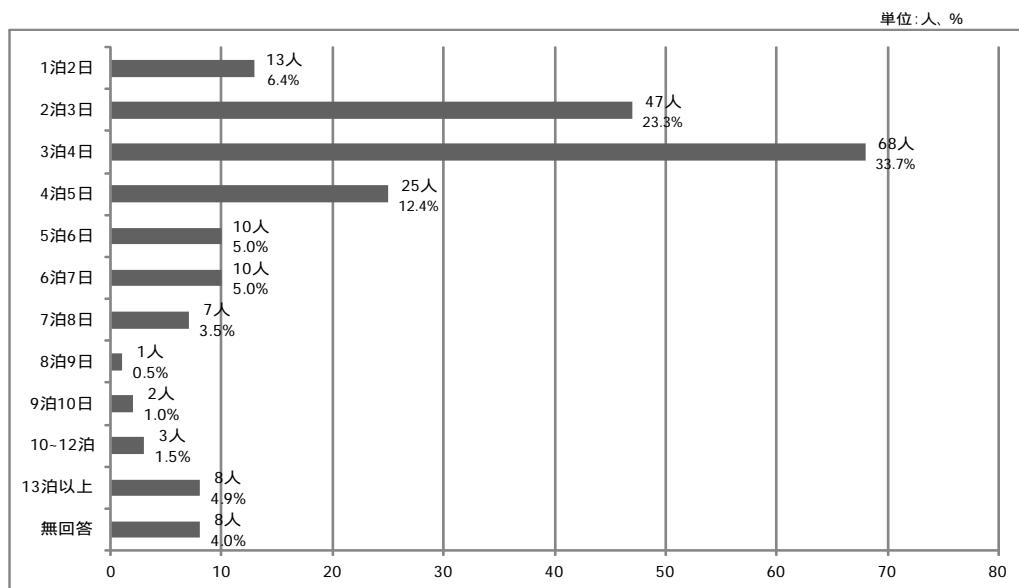
沖縄旅行日数は、「3泊4日」が最も多く33.7%を占め、次いで「2泊3日」(23.3%)となっており、昨年度と逆転している。この2つで全体の約6割を占めている。

昨年度調査では、「20代」から「50代」まで、「3泊4日」が最も多く、昨年度調査では「20代」「40代」「50代」「60代」では「2泊3日」が多くなっていた。本年度は「30代」から「60代」までが「3泊4日」が多くなっている。

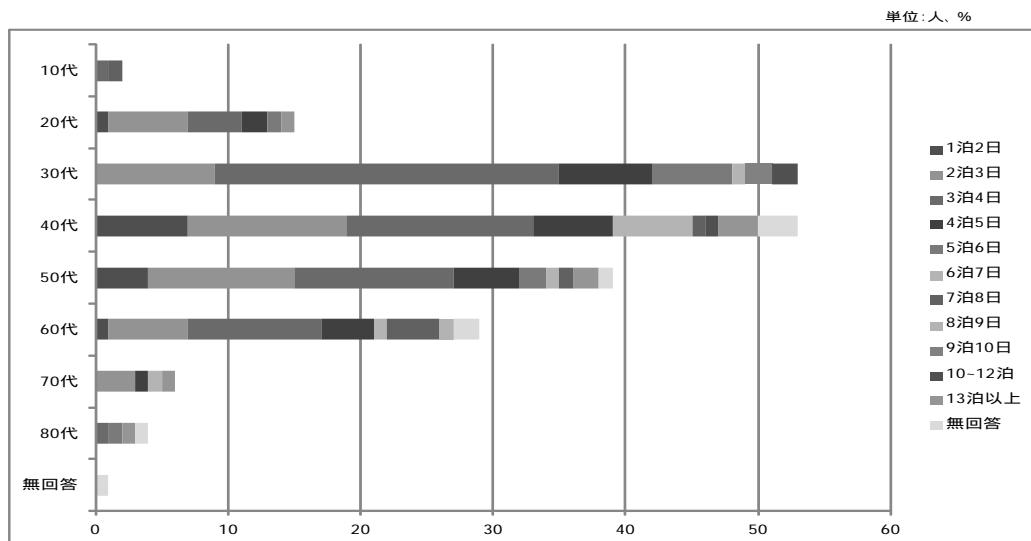
職業別では、「会社員」「公務員」「自由業」「学生」「主婦」「無職」が「3泊4日」が最も多い。経年変化の中に旅行期間の短縮化の傾向がみられてきたが、逆転して長期化の傾向が出てくるか否か注視する必要がある。余暇政策の効果や、主婦のライフスタイルの多様化の影響に着目したい。

月別にみると、どの月でも「2泊3日」ないしは「3泊4日」が主流となっている。なお、「4泊5日」以上の比較的長い宿泊は、昨年度と同傾向で、8月9月にも多くなっており、昨年度はからの傾向が継続している。この傾向が定着するのかについても注視してゆきたい。

図表 - 7 - 1 旅行日数の割合



図表 - 7 - 2 年代別旅行日数



図表 - 7 - 3 年代別旅行日数

区分	単位:人(上段)、%(下段)									
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
1泊2日	0	1	0	7	4	1	0	0	0	13
2泊3日	0	6	9	12	11	6	3	0	0	47
3泊4日	1	4	26	14	12	10	0	1	0	68
4泊5日	0	2	7	6	5	4	1	0	0	25
5泊6日	0	1	6	0	2	0	0	1	0	10
6泊7日	0	0	1	6	1	1	1	0	0	10
7泊8日	1	0	0	1	1	4	0	0	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
9泊10日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
10-12泊	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
13泊以上	0	1	0	3	2	0	1	1	0	8
無回答	0	0	0	3	1	2	0	1	1	8
回答数	2	15	53	53	39	29	6	4	1	202
1泊2日	0.0	6.7	0.0	13.2	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	6.4
2泊3日	0.0	40.0	17.0	22.6	28.2	20.7	50.0	0.0	0.0	23.3
3泊4日	50.0	26.7	49.1	26.4	30.8	34.5	0.0	25.0	0.0	33.7
4泊5日	0.0	13.3	13.2	11.3	12.8	13.8	16.7	0.0	0.0	12.4
5泊6日	0.0	6.7	11.3	0.0	5.1	0.0	0.0	25.0	0.0	5.0
6泊7日	0.0	0.0	1.9	11.3	2.6	3.4	16.7	0.0	0.0	5.0
7泊8日	50.0	0.0	0.0	1.9	2.6	13.8	0.0	0.0	0.0	3.5
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.5
9泊10日	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
10-12泊	0.0	0.0	3.8	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.0	6.7	0.0	5.7	5.1	0.0	16.7	25.0	0.0	4.0
無回答	0.0	0.0	0.0	5.7	2.6	6.9	0.0	25.0	100.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 7 - 4 職業別旅行日数

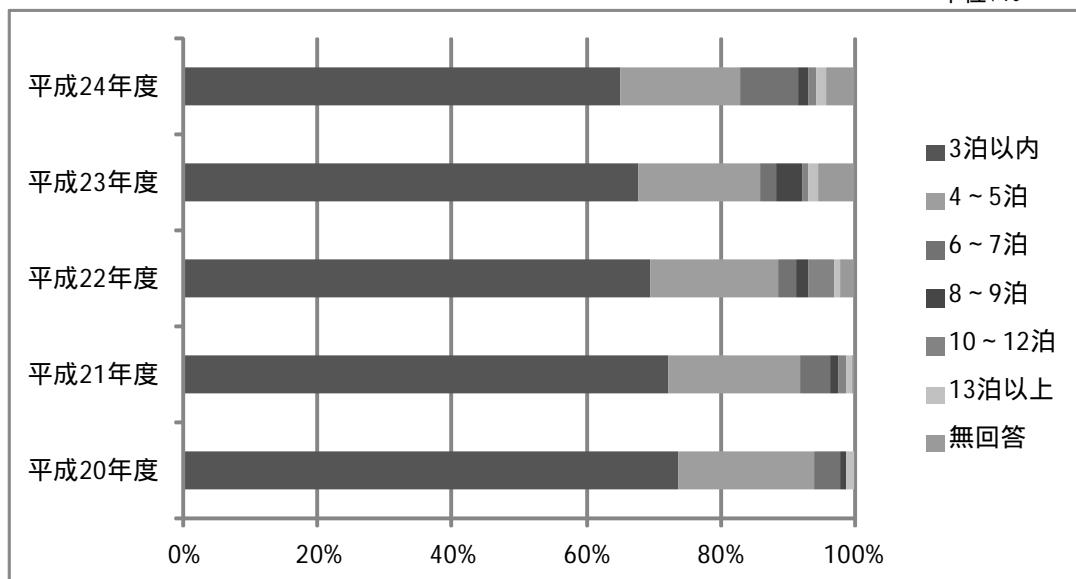
区分	単位:人(上段)、%(下段)										
	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	6	4	1	1	0	0	0	0	1	0	13
2泊3日	25	2	5	0	3	2	5	2	3	0	47
3泊4日	35	7	0	0	4	2	14	3	2	1	68
4泊5日	13	2	0	0	0	0	5	3	2	0	25
5泊6日	5	3	0	0	0	0	1	1	0	0	10
6泊7日	5	1	1	0	0	0	3	0	0	0	10
7泊8日	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
9泊10日	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
10~12泊	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
13泊以上	0	0	0	0	1	1	1	3	1	1	8
無回答	2	1	0	0	0	0	2	3	0	0	8
回答数	96	21	8	1	8	6	33	15	12	2	202
1泊2日	6.3	19.0	12.5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	6.4
2泊3日	26.0	9.5	62.5	0.0	37.5	33.3	15.2	13.3	25.0	0.0	23.3
3泊4日	36.5	33.3	0.0	0.0	50.0	33.3	42.4	20.0	16.7	50.0	33.7
4泊5日	13.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	15.2	20.0	16.7	0.0	12.4
5泊6日	5.2	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	6.7	0.0	0.0	5.0
6泊7日	5.2	4.8	12.5	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	5.0
7泊8日	2.1	4.8	0.0	0.0	0.0	16.7	3.0	0.0	16.7	0.0	3.5
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.5
9泊10日	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.0
10~12泊	2.1	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	16.7	3.0	20.0	8.3	50.0	4.0
無回答	2.1	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	20.0	0.0	0.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 7 - 5 月別旅行日数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	単位:人(上段)、% (下段)	
													無回答	総計
1泊2日	2	3	2	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	13
2泊3日	3	10	15	5	1	7	0	0	1	1	3	1	0	47
3泊4日	2	25	22	5	2	6	0	1	0	0	2	0	0	68
4泊5日	3	4	5	3	2	2	1	2	1	0	1	0	0	25
5泊6日	1	3	0	0	4	0	1	0	1	0	0	0	0	10
6泊7日	0	1	2	1	1	3	0	0	1	0	0	0	0	10
7泊8日	0	0	1	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	7
8泊9日	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9泊10日	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
10~12泊	0	0	0	0	2	1	0	1	2	0	0	0	0	3
13泊以上	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	8
無回答	0	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	8
回答数	12	47	48	20	18	32	2	5	7	2	7	2	0	202
1泊2日	16.7	6.4	4.2	5.0	0.0	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	6.4
2泊3日	25.0	21.3	31.3	25.0	5.6	21.9	0.0	0.0	14.3	50.0	42.9	50.0	-	23.3
3泊4日	16.7	53.2	45.8	25.0	11.1	18.8	0.0	20.0	0.0	0.0	28.6	0.0	-	33.7
4泊5日	25.0	8.5	10.4	15.0	11.1	6.3	50.0	40.0	14.3	0.0	14.3	0.0	-	12.4
5泊6日	8.3	6.4	0.0	0.0	22.2	0.0	50.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	-	5.0
6泊7日	0.0	2.1	4.2	5.0	5.6	9.4	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	-	5.0
7泊8日	0.0	0.0	2.1	15.0	11.1	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	3.5
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.5
9泊10日	8.3	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	1.0
10~12泊	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	3.1	0.0	20.0	28.6	0.0	0.0	0.0	-	1.0
13泊以上	0.0	0.0	2.1	5.0	5.6	3.1	0.0	0.0	14.3	50.0	14.3	50.0	-	1.6
無回答	0.0	2.1	0.0	0.0	21.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0

図表 - 7 - 6 旅行日数別回答者比率の推移

単位: %



図表 - 7 - 7 旅行期間回答者比率の推移(過去5年間) 単位: %

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
3泊以内	73.7	72.1	71.0	67.8	63.4
4~5泊	20.3	19.6	19.3	18.0	17.3
6~7泊	4.0	4.6	2.7	2.6	8.4
8~9泊	0.8	1.1	1.9	3.7	1.5
10~12泊	0.0	1.4	3.9	1.0	1.0
13泊以上	1.3	0.7	0.8	1.6	1.6
無回答	0.0	0.4	2.3	5.2	4.0

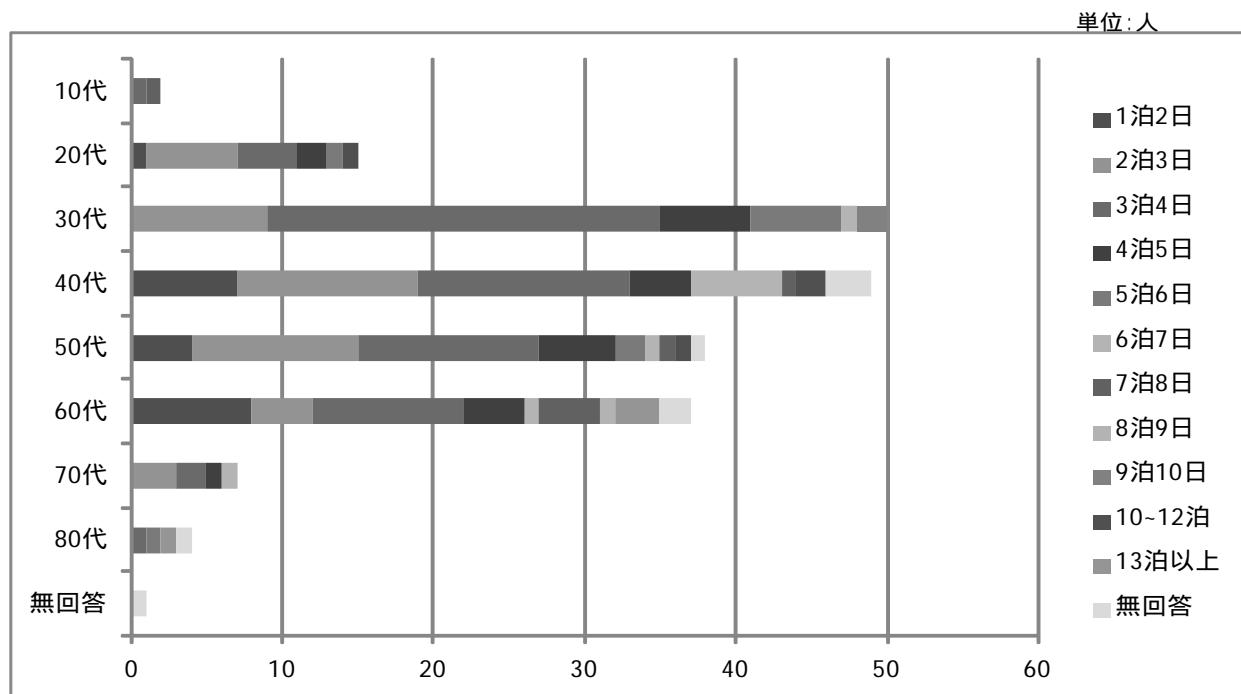
2) 那覇市宿泊日数

旅行期間中の那覇市宿泊日数は、「3泊」68名(33.7%)「2泊」47名(23.3%)と多く、次いで「4泊」25名(12.4%)となっている。

年代別では、「30代」「40代」「50代」「60代」は、「3泊」が最も多い回答数となっている。「40代」と「60代」では「4泊」より「1泊」が多い回答数になっている。

職業別の宿泊日数は、「主婦」の「3泊」が他の泊数に比べて割合が高くなっている。一昨年度、可処分所得の比較的小さなグループの宿泊日数が多くなる傾向が現状にあるとすれば、長期滞在化による観光振興は、余暇政策に依存する程度が高くなることが予想されるとしたが、主婦の長期滞在傾向についても、その背景を考察するべきである。

図表 - 7 - 8 年代別那覇市宿泊日数



図表 - 7 - 9 年代別那覇市宿泊日数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	総計
1泊2日	0	1	1	6	2	3	0	0	0	13
2泊3日	0	6	9	12	12	5	3	0	0	47
3泊4日	1	4	26	15	12	7	2	1	0	68
4泊5日	0	2	6	6	6	4	1	0	0	25
5泊6日	0	1	5	1	2	0	0	1	0	10
6泊7日	0	0	1	7	1	1	0	0	0	10
7泊8日	1	0	0	2	2	2	0	0	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
9泊10日	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
10~12泊	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3
13泊以上	0	0	3	0	0	4	0	1	0	8
無回答	0	0	0	3	1	2	0	1	1	8
回答数	2	15	53	53	39	29	6	4	1	202
1泊2日	0.0	6.7	1.9	11.3	5.1	10.3	0.0	0.0	0.0	6.4
2泊3日	0.0	40.0	17.0	22.6	30.8	17.2	50.0	0.0	0.0	23.3
3泊4日	50.0	26.7	49.1	28.3	30.8	24.1	33.3	25.0	0.0	33.7
4泊5日	0.0	13.3	11.3	11.3	15.4	13.8	16.7	0.0	0.0	12.4
5泊6日	0.0	6.7	9.4	1.9	5.1	0.0	0.0	25.0	0.0	5.0
6泊7日	0.0	0.0	1.9	13.2	2.6	3.4	0.0	0.0	0.0	5.0
7泊8日	50.0	0.0	0.0	3.8	5.1	6.9	0.0	0.0	0.0	3.5
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.5
9泊10日	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
10~12泊	0.0	6.7	0.0	1.9	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	13.8	0.0	25.0	0.0	4.0
無回答	0.0	0.0	0.0	5.7	2.6	6.9	0.0	25.0	100.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 - 7 - 10 職業別那霸市宿泊日数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	6	4	1	1	0	0	0	0	1	0	13
2泊3日	25	2	5	0	3	2	5	2	3	0	47
3泊4日	35	7	0	0	4	2	14	3	2	1	68
4泊5日	13	2	0	0	0	0	5	3	2	0	25
5泊6日	5	3	0	0	0	0	1	1	0	0	10
6泊7日	5	1	1	0	0	0	3	0	0	0	10
7泊8日	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	7
8泊9日	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
9泊10日	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
10~12泊	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
13泊以上	0	0	3	0	0	0	0	4	0	1	8
無回答	2	1	0	0	0	0	2	1	0	2	8
回答数	96	21	11	1	7	5	32	14	11	4	202
1泊2日	6.3	19.0	9.1	100.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	6.4	
2泊3日	26.0	9.5	45.5	0.0	42.9	40.0	15.6	14.3	27.3	0.0	23.3
3泊4日	36.5	33.3	0.0	0.0	57.1	40.0	43.8	21.4	18.2	25.0	33.7
4泊5日	13.5	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	21.4	18.2	0.0	12.4
5泊6日	5.2	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	7.1	0.0	0.0	5.0
6泊7日	5.2	4.8	9.1	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0	0.0	5.0
7泊8日	2.1	4.8	0.0	0.0	0.0	20.0	3.1	0.0	18.2	0.0	3.5
8泊9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.5
9泊10日	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	1.0
10~12泊	2.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
13泊以上	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	25.0	4.0
無回答	2.1	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	7.1	0.0	50.0	4.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 那覇市内における観光消費額

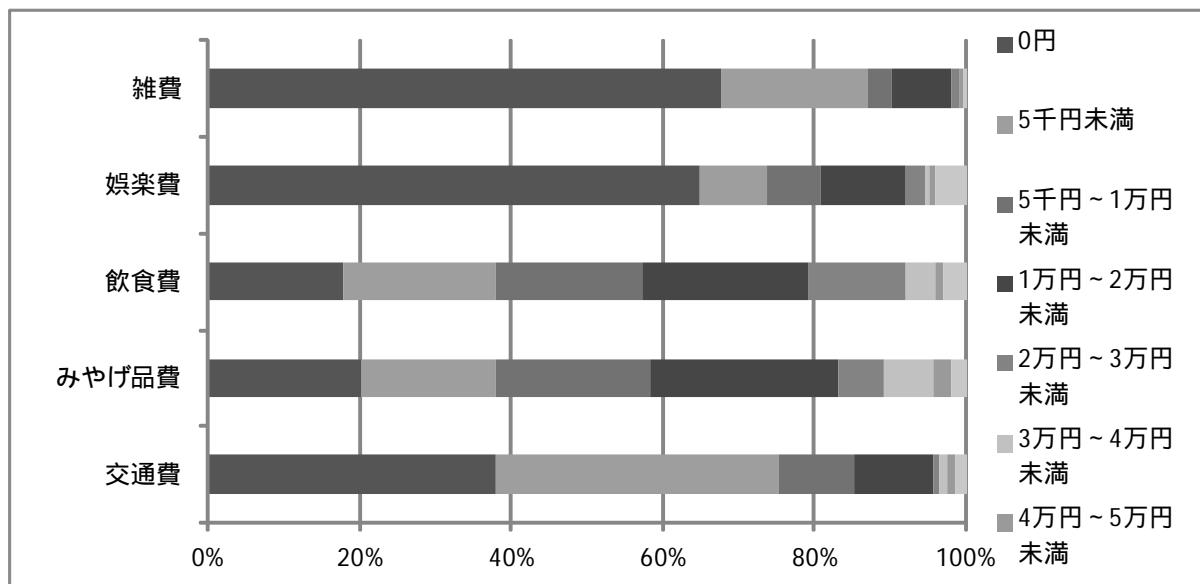
「那覇市内だけで支出した一人あたりの費用（パッケージに含まれる料金を除く）について、支出の費目は以下のようになっている。（一人あたりの平均消費額は、『図表 - 8 観光客の一人あたりの消費額内訳』参照）

交通費は、交通機関を利用しなかった「0円」38.1%と最も多く、次いで「5千円未満」の回答者が37.1%となっている。他の項目でも、「0円」の割合が多くなっている。この傾向以外で特徴があるのは、飲食費で、「5千円未満」の回答者が20.3%、「1万円～2万円」が21.8%と最も多くなっている。

娯楽費は、娯楽に支出しなかった「0円」が64.9%と最も多く、次いで「1万円～2万円未満」(11.4%)となっている。二極化の兆しが感じられる。

図表 - 8 - 1 那覇市内における使途別観光消費額の構成比

単位: %



図表 - 8 - 2 那覇市内における使途別観光消費額（全旅行期間）

単位: 人(上段)、% (下段)

区分	0円	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円以上	総計
交通費	77	75	20	21	2	2	2	3	202
みやげ品費	41	36	41	50	12	13	5	4	202
飲食費	36	41	39	44	26	8	2	6	202
娯楽費	131	18	14	23	5	1	2	8	202
雑費	137	39	6	16	2	0	1	1	202
交通費	38.1	37.1	9.9	10.4	1.0	1.0	1.0	1.5	100.0
みやげ品費	20.3	17.8	20.3	24.8	5.9	6.4	2.5	2.0	100.0
飲食費	17.8	20.3	19.3	21.8	12.9	4.0	1.0	3.0	100.0
娯楽費	64.9	8.9	6.9	11.4	2.5	0.5	1.0	4.0	100.0
雑費	67.8	19.3	3.0	7.9	1.0	0.0	0.5	0.5	100.0

図表 - 8 - 3 訪問回数別観光消費額(回答者数)

単位:人

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	19	11	3	5	1	0	1	0	40
	2回目	12	6	2	4	0	0	0	0	24
	3回目	8	12	3	3	1	0	0	0	27
	4回目	37	40	12	8	0	2	1	3	103
	無回答	1	6	0	1	0	0	0	0	8
	総計	77	75	20	21	2	2	2	3	202
みやげ品費	初めて	7	6	8	11	4	3	1	0	40
	2回目	4	4	8	3	2	2	0	2	25
	3回目	4	3	6	7	1	4	2	0	27
	4回目	25	20	18	27	5	3	2	2	102
	無回答	1	3	1	2	0	1	0	0	8
	総計	41	36	41	50	12	13	5	4	202
飲食費	初めて	9	6	9	10	4	1	2	0	41
	2回目	2	12	5	2	3	0	0	0	24
	3回目	4	5	2	8	7	1	0	0	27
	4回目	20	17	22	21	10	6	0	6	102
	無回答	1	1	1	3	2	0	0	0	8
	総計	36	41	39	44	26	8	2	6	202
娯楽費	初めて	25	6	5	2	1	1	0	0	40
	2回目	14	3	2	4	1	0	0	0	24
	3回目	19	0	2	4	0	0	2	1	28
	4回目	69	9	4	12	1	0	0	7	102
	無回答	4	0	1	1	2	0	0	0	8
	総計	131	18	14	23	5	1	2	8	202

図表 - 8 - 4 訪問回数別観光消費額(回答比率)

単位: %

区分	来県回数	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	総計
交通費	初めて	47.5	28.0	6.0	4.0	2.0	4.0	0.0	1.0	100.0
	2回目	50.0	25.0	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	3回目	29.6	44.4	11.1	11.1	3.7	0.0	0.0	0.0	100.0
	4回目	35.9	38.8	11.7	7.8	0.0	1.9	1.0	2.9	100.0
	無回答	12.5	75.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	38.1	37.1	9.9	10.4	1.0	1.0	1.0	1.5	100.0
みやげ品費	初めて	17.5	15.0	20.0	27.5	10.0	7.5	2.5	0.0	100.0
	2回目	16.0	16.0	32.0	12.0	8.0	8.0	0.0	8.0	100.0
	3回目	14.8	11.1	22.2	25.9	3.7	14.8	7.4	0.0	100.0
	4回目	24.5	19.6	17.6	26.5	4.9	2.9	2.0	2.0	100.0
	無回答	12.5	37.5	12.5	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	100.0
	総計	20.3	17.8	20.3	24.8	5.9	6.4	2.5	2.0	100.0
飲食費	初めて	22.0	14.6	22.0	24.4	9.8	2.4	4.9	0.0	100.0
	2回目	8.3	50.0	20.8	8.3	12.5	0.0	0.0	0.0	100.0
	3回目	14.8	18.5	7.4	29.6	25.9	3.7	0.0	0.0	100.0
	4回目	19.6	16.7	21.6	20.6	9.8	5.9	0.0	5.9	100.0
	無回答	12.5	12.5	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	17.8	20.3	19.3	21.8	12.9	4.0	1.0	3.0	100.0
娯楽費	初めて	62.5	15.0	12.5	5.0	2.5	2.5	0.0	0.0	100.0
	2回目	58.3	12.5	8.3	16.7	4.2	0.0	0.0	0.0	100.0
	3回目	67.9	0.0	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1	3.6	100.0
	4回目	67.6	8.8	3.9	11.8	1.0	0.0	0.0	6.9	100.0
	無回答	50.0	0.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	64.9	8.9	6.9	11.4	2.5	0.5	1.0	4.0	100.0

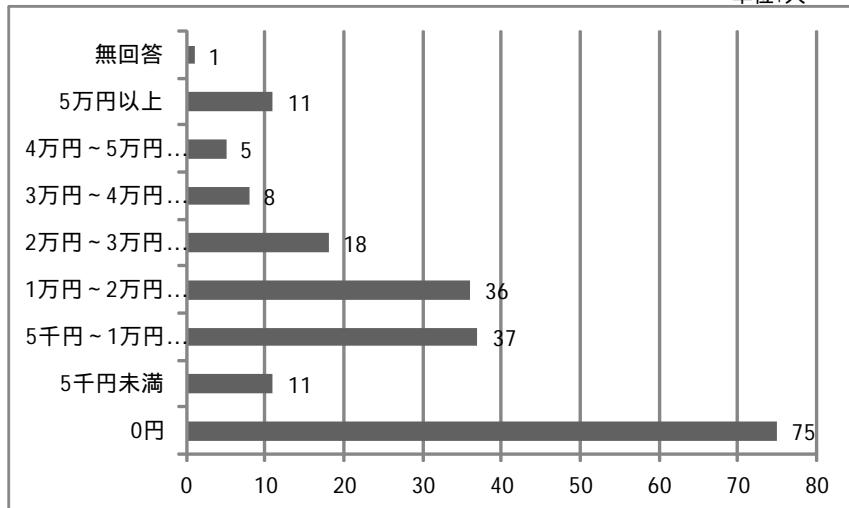
図表 - 8 - 5 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位:人(上段)、% (下段)

区分	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	75	11	37	36	18	8	5	11	1	202
構成比	37.1	5.4	18.3	17.8	8.9	4.0	2.5	5.4	0.5	100.0

図表 - 8 - 6 那覇市における1人当りの合計宿泊費別の人数

単位:人



図表 - 8 - 7 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

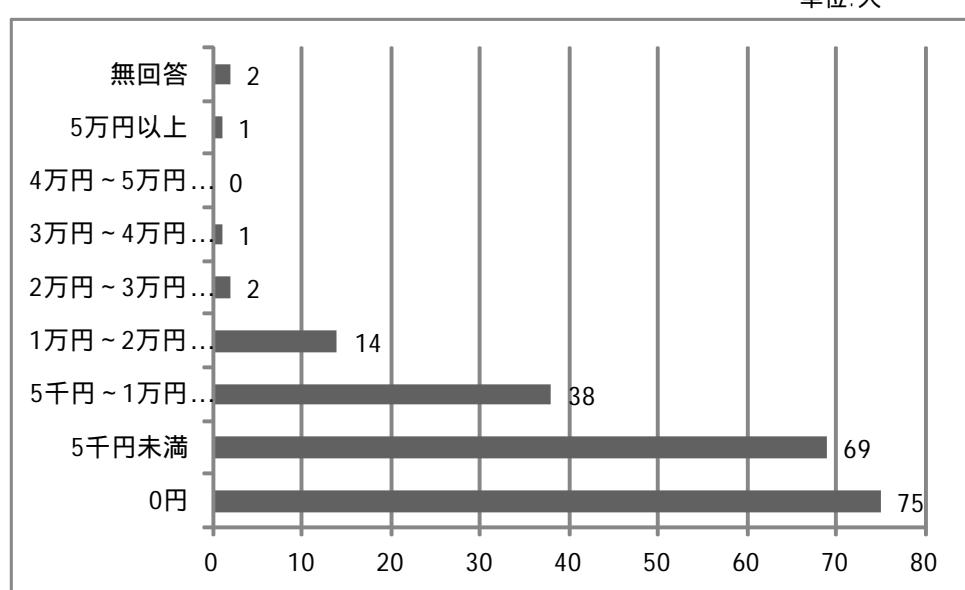
単位:人(上段)、% (下段)

単位:人(上段)、% (下段)

区分	0円	5千円未満	5千円~1万円未満	1万円~2万円未満	2万円~3万円未満	3万円~4万円未満	4万円~5万円未満	5万円以上	無回答	総計
人数	75	69	38	14	2	1	0	1	2	202
構成比	37.1	34.2	18.8	6.9	1.0	0.5	0.0	0.5	1.0	100.0

図表 - 8 - 8 那覇市における1泊当りの平均宿泊費別の人数

単位:人



9. 那覇市内での交通手段

旅行中の交通手段は、「レンタカー」が最も多く、32.6%となっており、次いで「モノレール」(29.0%)、「タクシー」(19.1%)の順となっている。年代別にみると、「20代」「30代」「40代」で順位は異なるが、上位三位は同じ組合せである。さらに来訪回数別にみると、「4回目以上」の来訪者は「モノレール」や「路線バス」を乗りこなしていることがうかがえる。また、昨年度は「貸切バス」は、来訪回数が少ない旅行者が利用する傾向にあるとしていたが、今年度はこの傾向は伺えない。これらの傾向は、県内の観光対象が「点」で存在しており、観光客にとって機動性が重要になっていることを伺わせる。

図表 - 9 - 1 年代別交通手段(複数回答有)

区分	単位:人(上段)、%(下段)								総計
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
路線バス	0	2	3	11	6	4	3	0	0
貸切バス	0	0	2	2	2	5	2	1	0
タクシー	1	4	12	19	13	11	3	2	0
レンタカー	1	13	35	25	19	15	1	2	0
モノレール	0	5	26	28	21	14	3	2	0
友人・知人の車	0	0	4	4	6	4	1	0	0
その他	0	0	2	2	0	0	0	0	4
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	2	24	84	91	67	53	13	7	0
路線バス	0.0	8.3	3.6	12.1	9.0	7.5	23.1	0	-
貸切バス	0.0	0.0	2.4	2.2	3.0	9.4	15.4	14.3	-
タクシー	50.0	16.7	14.3	20.9	19.4	20.8	23.1	28.6	-
レンタカー	50.0	54.2	41.7	27.5	28.4	28.3	7.7	28.6	-
モノレール	0.0	20.8	31.0	30.8	31.3	26.4	23.1	28.6	-
友人・知人の車	0.0	0.0	4.8	4.4	9.0	7.5	7.7	0	-
その他	0.0	0.0	2.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	-
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-
									100.0

図表 - 9 - 2 来訪回数別交通手段(複数回答有)

区分	単位:人(上段)、%(下段)						総計
	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答		
路線バス	9	2	3	13	2		29
貸切バス	3	2	2	7	0		14
タクシー	12	6	9	37	1		65
レンタカー	24	17	20	48	2		111
モノレール	17	8	11	57	6		99
友人・知人の車	2	0	0	17	0		19
その他	0	1	1	2	0		4
無回答	0	0	0	0	0		0
回答数	67	36	46	181	11		341
路線バス	13.4	5.6	6.5	7.2	18.2		8.5
貸切バス	4.5	5.6	4.3	3.9	0.0		4.1
タクシー	17.9	16.7	19.6	20.4	9.1		19.1
レンタカー	35.8	47.2	43.5	26.5	18.2		32.6
モノレール	25.4	22.2	23.9	31.5	54.5		29.0
友人・知人の車	3.0	0.0	0.0	9.4	0.0		5.6
その他	0.0	2.8	2.2	1.1	0.0		1.2
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルートは、宿泊された地区の設問から集計をしている。また設問の地区は、那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島（慶良間、久米、その他）離島（宮古、八重山）である。

宿泊ルートの回答数は、「那覇市内のみ宿泊」が55.9%と最も多く、次いで「本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊」（11.9%）「那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊」（5.9%）「那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊」（5.4%）となっている。これは那覇市を沖縄旅行の初日あるいは最終日の宿泊地に選ぶパターンが多いということである。交通拠点である空港と港湾を抱える那覇市ならではの特徴であろう。加えて、那覇市が都市観光の対象としてとらえられている様子も見て取れる。

旅行期間別の宿泊ルートでみると、「那覇市のみ宿泊」の割合は、「1泊2日」（11.5%）「2泊3日」（32.7%）、「3泊4日」（27.4%）となっており、「2泊3日」が最も多い。併せて、3泊4日が増加する「長期滞在化」の気配が感じられる。

図表 - 10 - 1 宿泊ルート

単位：人、%

	回答数	構成比
那覇のみ宿泊	113	55.9
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	24	11.9
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	12	5.9
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	11	5.4
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	4	2.0
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	6	3.0
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	7	3.5
本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	3	1.5
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	2	1.0
その他	10	5.0
無回答	10	5.0
回答数	202	100.0

図表 - 10 - 2 旅行期間別宿泊ルート

単位：人（上段）%（下段）

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7～9泊	10～12泊	13泊以上	無回答	総計
那覇のみ宿泊	13	37	31	12	7	4	2	1	6	0	113
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0	4	15	4	0	1	0	0	0	0	24
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	0	1	5	2	1	3	0	0	0	0	12
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0	0	5	3	1	1	0	0	1	0	11
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	4
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	6
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	7
本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
その他	0	4	1	1	0	0	4	0	0	0	10
無回答	0	0	1	0	0	0	1	0	0	8	10
回答数	13	47	68	25	10	10	10	3	8	8	202
那覇のみ宿泊	11.5	32.7	27.4	10.6	6.2	3.5	1.8	0.9	5.3	0.0	100.0
本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0.0	16.7	62.5	16.7	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊	0.0	8.3	41.7	16.7	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島内（那覇以外）宿泊 那覇宿泊	0.0	0.0	45.5	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	100.0
宮古・八重山宿泊 那覇宿泊	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 宮古・八重山宿泊	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	100.0
本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
那覇宿泊 本島周辺離島宿泊 那覇宿泊	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	0.0	40.0	10.0	10.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	80.0	100.0
回答割合	6.4	23.3	33.7	12.4	5.0	5.0	5.0	1.5	4.0	4.0	100.0

2) 観光ルート

滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では「国際通り周辺」が32.3%と最も多く、次いで「首里城（15.9%）」となっている。また地区別については、「北部観光」が32.6%、「中部観光」が30.0%、「南部観光」も29.1%と、那覇市を中心にはほぼまんべんなく観光している実態がうかがえる。

男女別、年代別にみても、那覇市内の観光地、地区別ともほぼ同様の傾向が見られる。

来訪回数別にみると、「初めて」「2回目」の来訪者は、「国際通り周辺」「首里城」が1位2位となっており、「入門コース」を訪れているようだが、「3回目」「4回目以上」になると、「国際通り周辺」のほかに「牧志公設市場」が首里城を上回っており、「壺屋周辺」「てんぶす那覇」「伝統工芸館」等大通りから一步踏み込んだスポットを楽しみつつ、行動範囲を広げているのがうかがえる。

時間帯別では、「国際通り周辺」は「夕方以降」が最も多く、「首里城」は「午前」が最も多くなっている。午前中に「国際通り」に人が集まらないのは、商店の開店時間が本土に比べて遅めなのも一因と考えられる。

図表 - 10 - 3 観光コース回答者数（複数回答有）

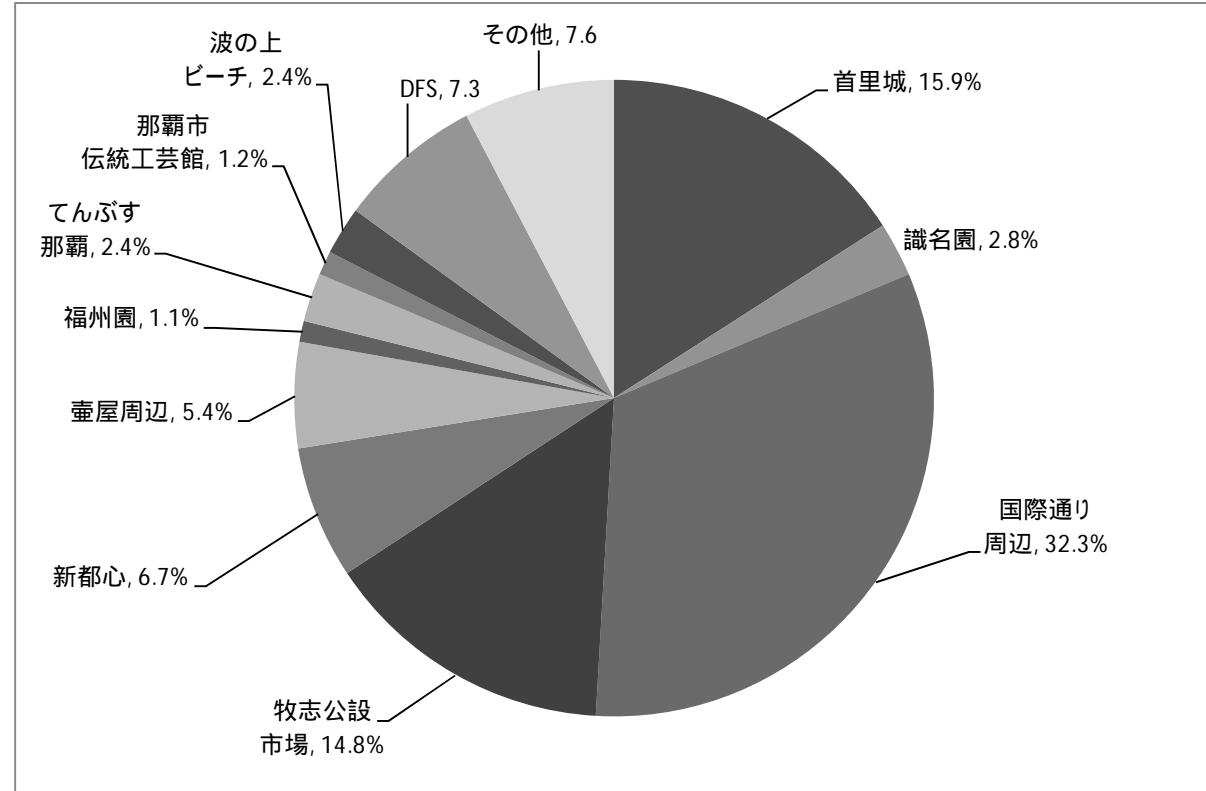
単位：人

那覇市内													
観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
回答数	104	18	211	97	44	35	7	16	8	16	48	50	654

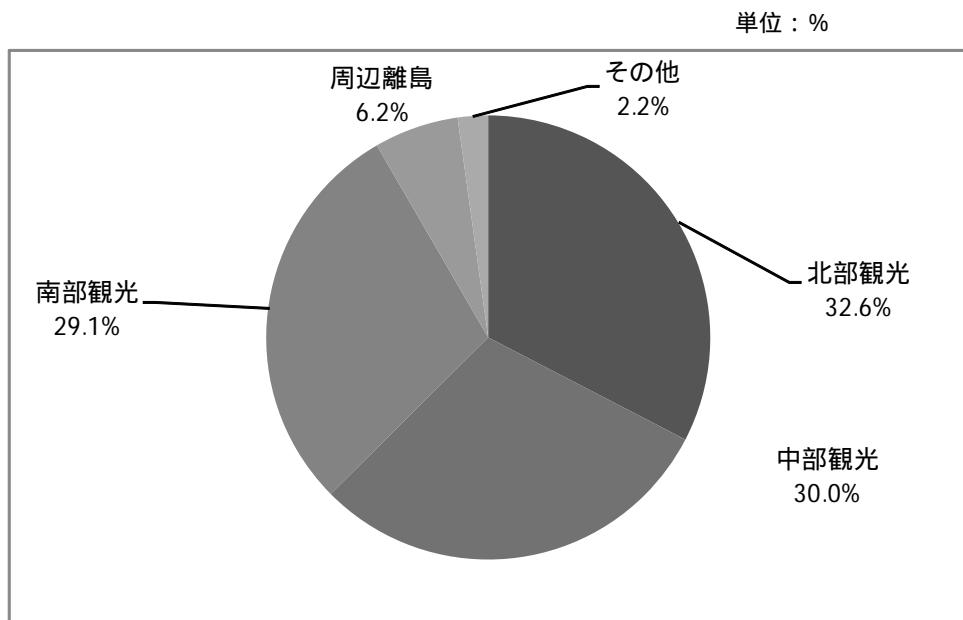
単位：人

那覇市外						
地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
回答数	74	68	66	14	5	227

図表 - 10 - 4 観光地別訪問者数構成比（複数回答有）



図表 - 10 - 5 地域別訪問者数構成比 (複数回答有)



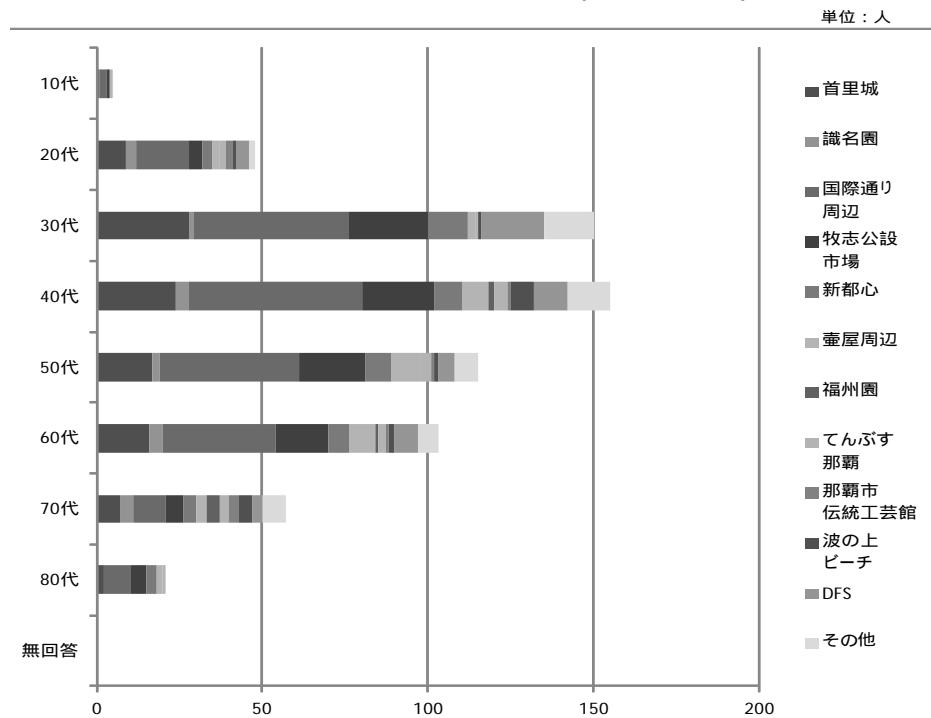
図表 - 10 - 6 男女別観光地訪問者数 (複数回答有)

観光地	単位 : 人、%												
	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
男	49	14	95	47	28	13	6	8	6	11	21	24	322
女	52	3	111	48	16	22	1	8	2	5	25	23	316
無回答	3	1	5	2	0	0	0	0	0	0	2	3	16
回答数	104	18	211	97	44	35	7	16	8	16	48	50	654
男	15.2	4.3	29.5	14.6	8.7	4.0	1.9	2.5	1.9	3.4	6.5	7.5	100.0
女	16.5	0.9	35.1	15.2	5.1	7.0	0.3	2.5	0.6	1.6	7.9	7.3	100.0
無回答	18.8	6.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	18.8	100.0
回答比率	15.9	2.8	32.3	14.8	6.7	5.4	1.1	2.4	1.2	2.4	7.3	7.6	100.0

図表 - 10 - 7 男女別地域訪問者数 (複数回答有)

地域	単位 : 人					
	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
男	29	33	28	7	5	102
女	43	33	35	7	0	118
無回答	2	2	3	0	0	7
回答数	74	68	66	14	5	227

図表 - 10 - 8 年代別観光地訪問者数構成比 (複数回答有)



図表 - 10 - 9 年代別観光地訪問者数 (複数回答有)

単位：人、%

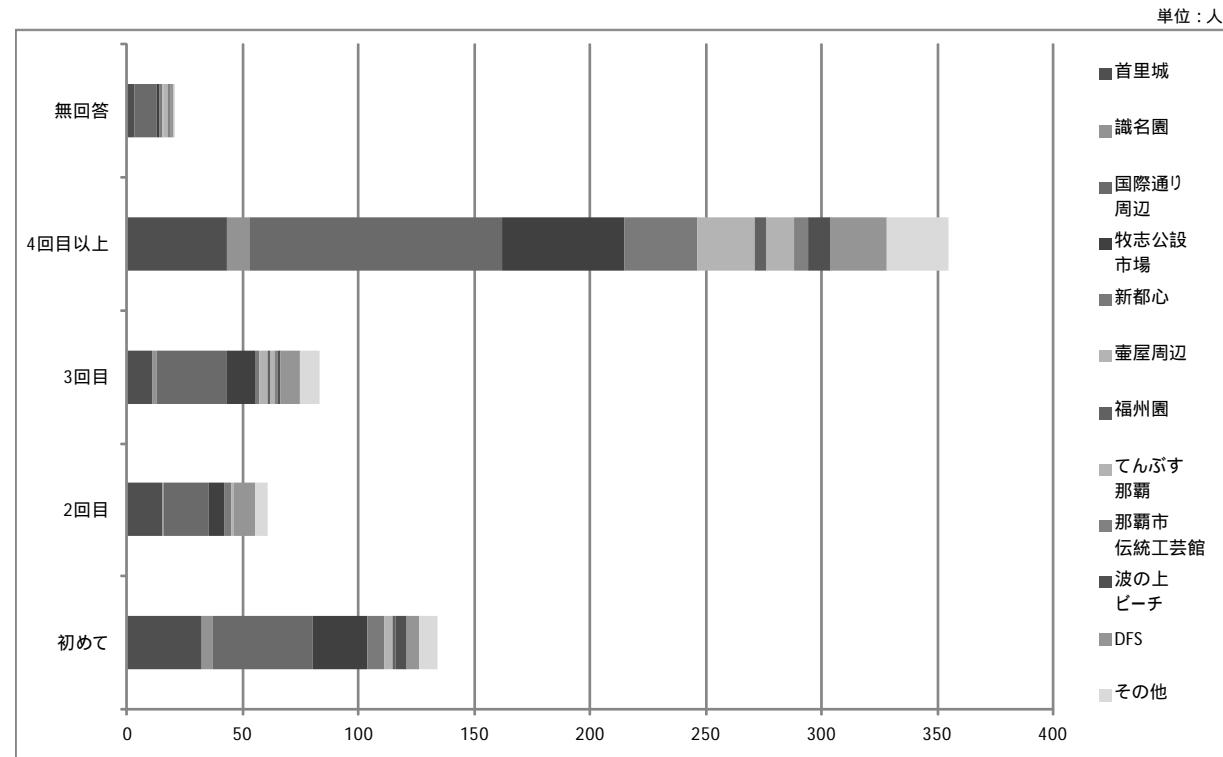
観光地	首里城	識名園	國際通り周辺	牧志公設市場	新都心	豊屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
10代	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5
20代	9	3	16	4	3	2	0	2	2	1	4	2	48
30代	28	1	47	24	12	2	0	1	0	1	19	15	150
40代	24	4	52	22	8	8	2	4	1	7	10	13	155
50代	17	2	42	20	8	9	0	3	1	1	5	7	115
60代	16	4	34	16	6	8	1	2	1	2	7	6	103
70代	7	4	10	5	4	3	4	3	3	4	3	7	57
80代	2	0	8	5	3	2	0	1	0	0	0	0	21
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回答数	104	18	211	97	44	35	7	16	8	16	48	50	654
10代	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20代	18.8	6.3	33.3	8.3	6.3	4.2	0.0	4.2	4.2	2.1	8.3	4.2	100.0
30代	18.7	0.7	31.3	16.0	8.0	1.3	0.0	0.7	0.0	0.7	12.7	10.0	100.0
40代	15.5	2.6	33.5	14.2	5.2	5.2	1.3	2.6	0.6	4.5	6.5	8.4	100.0
50代	14.8	1.7	36.5	17.4	7.0	7.8	0.0	2.6	0.9	0.9	4.3	6.1	100.0
60代	15.5	3.9	33.0	15.5	5.8	7.8	1.0	1.9	1.0	1.9	6.8	5.8	100.0
70代	12.3	7.0	17.5	8.8	7.0	5.3	7.0	5.3	5.3	7.0	5.3	12.3	100.0
80代	9.5	0.0	38.1	23.8	14.3	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
回答比率	15.9	2.8	32.3	14.8	6.7	5.4	1.1	2.4	1.2	2.4	7.3	7.6	100.0

図表 - 10 - 10 年代別地域訪問者数 (複数回答有)

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
10代	1	1	0	0	0	2
20代	8	6	5	0	0	19
30代	28	24	20	5	2	79
40代	16	17	16	2	1	52
50代	11	12	10	4	2	39
60代	7	5	10	2	0	24
70代	3	3	4	1	0	11
80代	0	0	1	0	0	1
無回答	0	0	0	0	0	0
総計	74	68	66	14	5	227

図表 - 10 - 11 来訪回数別観光地訪問者数構成比(複数回答有)



図表 - 10 - 12 来訪回数別観光地訪問者数(複数回答有)

観光地	首里城	識名園	國際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
初めて	32	5	43	24	7	4	1	0	0	5	5	8	134
2回目	15	1	19	7	3	1	0	0	0	0	9	6	61
3回目	11	2	30	12	2	4	1	2	1	1	9	8	83
4回目以上	43	10	109	53	31	25	5	12	6	10	24	27	355
無回答	3	0	10	1	1	1	0	2	1	0	1	1	21
回答数	104	18	211	97	44	35	7	16	8	16	48	50	654
初めて	23.9	3.7	32.1	17.9	5.2	3.0	0.7	0.0	0.0	3.7	3.7	6.0	100.0
2回目	24.6	1.6	31.1	11.5	4.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	9.8	100.0
3回目	13.3	2.4	36.1	14.5	2.4	4.8	1.2	2.4	1.2	1.2	10.8	9.6	100.0
4回目以上	12.1	2.8	30.7	14.9	8.7	7.0	1.4	3.4	1.7	2.8	6.8	7.6	100.0
無回答	14.3	0.0	47.6	4.8	4.8	4.8	0.0	9.5	4.8	0.0	4.8	4.8	100.0
回答比率	15.9	2.8	32.3	14.8	6.7	5.4	1.1	2.4	1.2	2.4	7.3	7.6	100.0

図表 - 10 - 13 来訪回数別地域訪問者数(複数回答有)

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
初めて	21	17	14	3	1	56
2回目	8	10	9	1	0	28
3回目	11	13	8	2	0	34
4回目以上	34	25	33	7	4	103
無回答	0	3	2	1	0	6
総計	74	68	66	14	5	227

図表 -10-14 月別観光地訪問者数（複数回答有）

単位：人、%

観光地	首里城	識名園	国際通り周辺	牧志公設市場	新都心	壺屋周辺	福州園	てんぶす那覇	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	DFS	その他	総計
4月	6	1	13	6	3	1	0	0	0	1	1	0	32
5月	26	7	53	20	3	5	0	2	1	3	10	5	135
6月	21	1	45	21	10	6	2	4	1	3	16	10	140
7月	7	1	15	9	4	4	1	1	0	1	1	4	48
8月	12	0	20	8	4	3	0	1	1	2	4	12	67
9月	15	2	20	9	6	5	1	4	1	1	9	6	79
10月	0	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	3	9
11月	2	0	10	4	3	4	0	0	0	0	0	1	24
12月	5	1	15	7	3	2	0	0	0	0	1	2	36
1月	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	38
2月	3	0	9	6	1	1	0	0	0	1	1	4	26
3月	3	1	4	3	3	1	0	1	1	1	2	0	20
回答数	104	18	211	97	44	35	7	16	8	16	48	50	654
4月	18.8	3.1	40.6	18.8	9.4	3.1	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0	100.0
5月	19.3	5.2	39.3	14.8	2.2	3.7	0.0	1.5	0.7	2.2	7.4	3.7	100.0
6月	15.0	0.7	32.1	15.0	7.1	4.3	1.4	2.9	0.7	2.1	11.4	7.1	100.0
7月	14.6	2.1	31.3	18.8	8.3	8.3	2.1	2.1	0.0	2.1	2.1	8.3	100.0
8月	17.9	0.0	29.9	11.9	6.0	4.5	0.0	1.5	1.5	3.0	6.0	17.9	100.0
9月	19.0	2.5	25.3	11.4	7.6	6.3	1.3	5.1	1.3	1.3	11.4	7.6	100.0
10月	0.0	11.1	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
11月	8.3	0.0	41.7	16.7	12.5	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	100.0
12月	13.9	2.8	41.7	19.4	8.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	5.6	100.0
1月	10.5	7.9	10.5	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	100.0
2月	11.5	0.0	34.6	23.1	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	3.8	15.4	100.0
3月	15.0	5.0	20.0	15.0	5.0	5.0	0.0	5.0	5.0	5.0	10.0	0.0	100.0
回答比率	15.9	2.8	32.3	14.8	6.7	5.4	1.1	2.4	1.2	2.4	7.3	7.6	100.0

図表 -10-15 月別地域訪問者数（複数回答有）

単位：人

単位：人

地域	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	その他	総計
4月	3	4	4	0	0	11
5月	16	17	16	2	1	52
6月	20	18	14	2	1	55
7月	7	6	4	2	3	22
8月	7	9	5	2	0	23
9月	10	4	10	0	0	24
10月	2	1	0	2	0	5
11月	0	1	1	1	0	3
12月	4	3	5	1	0	13
1月	1	1	1	0	0	3
2月	3	4	4	2	0	13
3月	1	0	2	0	0	3
総計	74	68	66	14	5	227

図表 -10-16 時間帯別観光地訪問者数(複数回答有)

単位:人、%

観光地	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	午前・夕方 以降	午後・夕方 以降	訪問なし	総計
首里城	43	39	6	2	5	0	0	107	202
識名園	7	5	0	2	0	0	0	188	202
国際通り周辺	8	27	66	20	3	9	13	56	202
牧志公設市場	16	24	22	7	5	1	1	126	202
新都心	7	11	11	3	1	1	1	167	202
壺屋周辺	9	14	2	2	0	0	2	173	202
福州園	0	4	0	1	0	0	0	197	202
てんぶす那覇	5	5	1	1	1	0	0	189	202
那覇市伝統工芸館	1	4	0	1	0	0	0	196	202
波の上ビーチ	4	5	1	2	0	0	0	190	202
DFS	12	18	11	2	0	0	1	158	202
その他	9	7	6	4	5	0	3	168	202
訪問なし	81	39	76	155	182	191	181	29	-
総計	202	202	202	202	202	202	202	-	-
首里城	21.3	19.3	3.0	1.0	2.5	0.0	0.0	53.0	100.0
識名園	3.5	2.5	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	93.1	100.0
国際通り周辺	4.0	13.4	32.7	9.9	1.5	4.5	6.4	27.7	100.0
牧志公設市場	7.9	11.9	10.9	3.5	2.5	0.5	0.5	62.4	100.0
新都心	3.5	5.4	5.4	1.5	0.5	0.5	0.5	82.7	100.0
壺屋周辺	4.5	6.9	1.0	1.0	0.0	0.0	1.0	85.6	100.0
福州園	0.0	2.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	97.5	100.0
てんぶす那覇	2.5	2.5	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	93.6	100.0
那覇市伝統工芸館	0.5	2.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	97.0	100.0
波の上ビーチ	2.0	2.5	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	94.1	100.0
DFS	5.9	8.9	5.4	1.0	0.0	0.0	0.5	78.2	100.0
その他	4.5	3.5	3.0	2.0	2.5	0.0	1.5	83.2	100.0
訪問なし	40.1	19.3	37.6	76.7	90.1	94.6	89.6	-	-
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が30.3%と最も多くなっており、「食品」(21.2%)がそれに次いでいる。本年度は、昨年度第5位の「琉球ガラス製品」が引き続き5位をキープしており土産物としての認知度が増していると思われる。

各年代別、男女別、来訪回数別にみても、この傾向はほとんど変わらない。

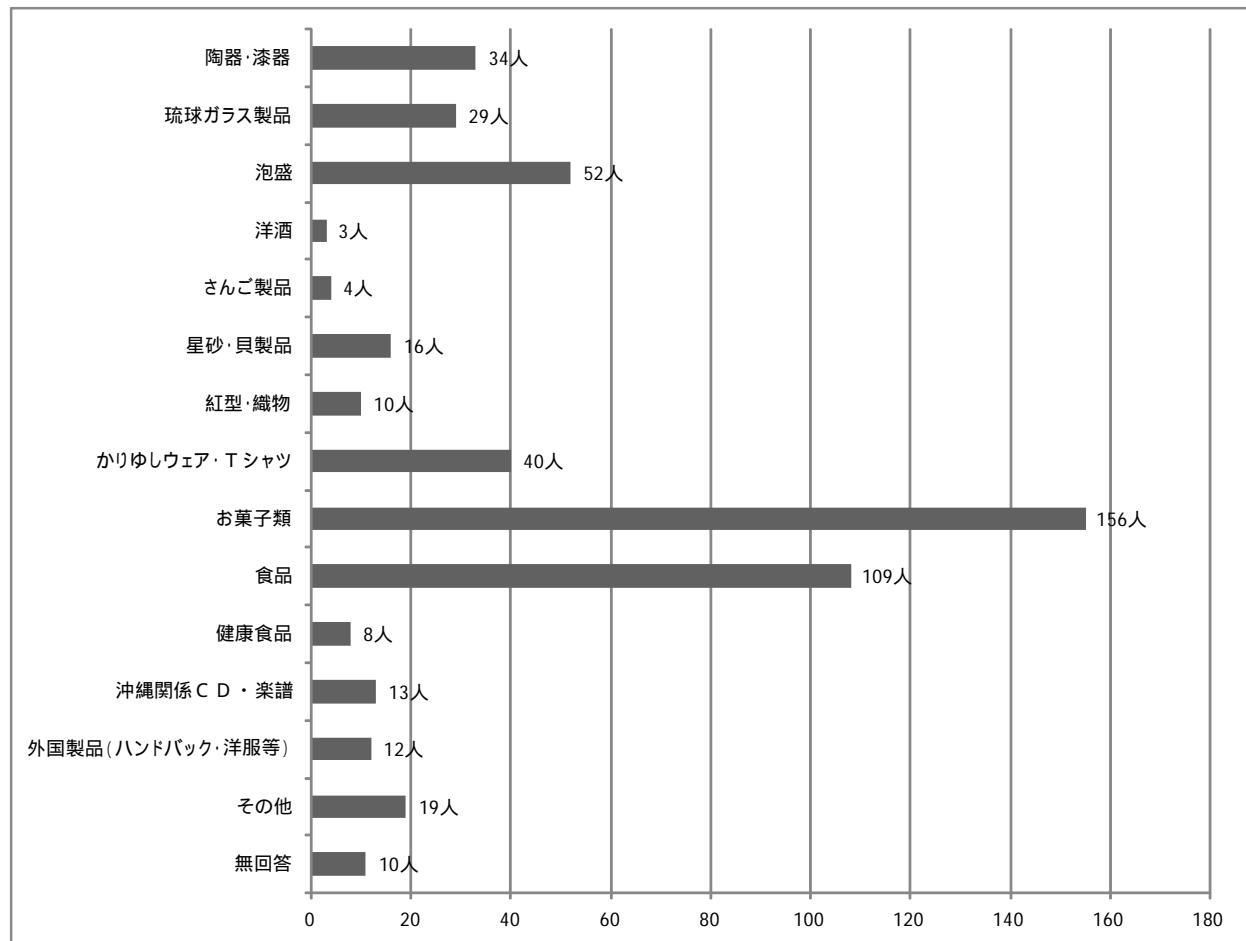
購入場所は、「国際通り周辺」が43.0%と最も多く、次いで「空港」(27.5%)となっている。

図表 - 11 - 1 購入したみやげ品上位5位 単位:人

区分	みやげ品	単位:人	
		位次	人数
1位	お菓子類	156	
2位	食品	109	
3位	泡盛	52	
4位	かりゆしウェア・Tシャツ	40	
5位	琉球ガラス製品	29	

図表 - 11 - 2 購入したみやげ品(グラフ)

単位:人



図表 - 11 - 3 年代別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段) % (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウエア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	その他	無回答	総計
10代	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
20代	5	5	6	1	1	1	0	0	13	4	0	0	1	1	1	39
30代	3	7	16	1	1	6	3	9	43	33	0	3	1	5	3	134
40代	8	4	14	0	0	4	3	9	40	30	1	0	2	6	3	124
50代	8	4	5	0	1	3	2	11	30	20	2	5	5	3	1	100
60代	6	6	9	1	1	1	1	10	24	15	4	3	3	3	1	88
70代	2	2	1	0	0	1	1	0	4	4	1	2	0	1	0	19
80代	1	1	1	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	8
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
回答数	34	29	52	3	4	16	10	40	156	109	8	13	12	19	10	515
10代	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
20代	14.7	17.2	11.5	33.3	25.0	6.3	0.0	0.0	8.3	3.7	0.0	0.0	8.3	5.3	10.0	-
30代	8.8	24.1	30.8	33.3	25.0	37.5	30.0	22.5	27.6	30.3	0.0	23.1	8.3	26.3	30.0	-
40代	23.5	13.8	26.9	0.0	0.0	25.0	30.0	22.5	25.6	27.5	12.5	0.0	16.7	31.6	30.0	-
50代	23.5	13.8	9.6	0.0	25.0	18.8	20.0	27.5	19.2	18.3	25.0	38.5	41.7	15.8	10.0	-
60代	17.6	20.7	17.3	33.3	25.0	6.3	10.0	25.0	15.4	13.8	50.0	23.1	25.0	15.8	10.0	-
70代	5.9	6.9	1.9	0.0	0.0	6.3	10.0	0.0	2.6	3.7	12.5	15.4	0.0	5.3	0.0	-
80代	2.9	3.4	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.6	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	-
回答比率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-

図表 - 11 - 4 男女別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段) % (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウエア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品(ハンドバッグ・洋服等)	その他	無回答	総計
男	12	6	23	2	2	5	1	23	68	50	5	8	5	3	4	217
女	20	22	27	0	2	11	9	16	84	56	3	5	6	15	5	281
無回答	2	1	2	1	0	0	0	1	4	3	0	0	1	1	1	17
回答数	34	29	52	3	4	16	10	40	156	109	8	13	12	19	10	515
男	5.5	2.8	10.6	0.9	0.9	2.3	0.5	10.6	31.3	23.0	2.3	3.7	2.3	1.4	1.8	100.0
女	7.1	7.8	9.6	0.0	0.7	3.9	3.2	5.7	29.9	19.9	1.1	1.8	2.1	5.3	1.8	100.0
無回答	11.8	5.9	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	5.9	23.5	17.6	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	100.0
回答比率	6.6	5.6	10.1	0.6	0.8	3.1	1.9	7.8	30.3	21.2	1.6	2.5	2.3	3.7	1.9	100.0

図表 - 11 - 5 来訪回数別みやげ品購入状況(複数回答有) 単位:人(上段) % (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	さんご製品	星砂・貝製品	紅型・織物	かりゆしウェア・Tシャツ	お菓子類	食品	健康食品	沖縄関係CD・楽譜	外国製品(ハンドバック・洋服等)	その他	無回答	総計
初めて	11	8	11	2	3	8	2	5	37	22	2	1	4	3	1	120
2回目	5	7	6	0	1	1	1	4	16	12	2	2	3	3	2	65
3回目	4	3	5	1	0	1	1	3	25	18	2	1	2	0	1	67
4回目以上	13	11	29	0	0	4	6	26	72	54	2	9	3	11	5	245
無回答	1	0	1	0	0	2	0	2	6	3	0	0	0	2	1	18
回答数	34	29	52	3	4	16	10	40	156	109	8	13	12	19	10	515
初めて	9.2	6.7	9.2	1.7	2.5	6.7	1.7	4.2	30.8	18.3	1.7	0.8	3.3	2.5	0.8	100.0
2回目	7.7	10.8	9.2	0.0	1.5	1.5	1.5	6.2	24.6	18.5	3.1	3.1	4.6	4.6	3.1	100.0
3回目	6.0	4.5	7.5	1.5	0.0	1.5	1.5	4.5	37.3	26.9	3.0	1.5	3.0	0.0	1.5	100.0
4回目以上	5.3	4.5	11.8	0.0	0.0	1.6	2.4	10.6	29.4	22.0	0.8	3.7	1.2	4.5	2.0	100.0
無回答	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	11.1	5.6	100.0
回答比率	6.6	5.6	10.1	0.6	0.8	3.1	1.9	7.8	30.3	21.2	1.6	2.5	2.3	3.7	1.9	100.0

図表 - 11 - 6 みやげ品購入場所(複数回答有) 単位:人(上段) % (下段)

区分	回答数	構成比
市内ホテル	18	5.4
国際通り周辺	144	43.0
新都心	21	6.3
空港	92	27.5
その他	54	16.1
無回答	6	1.8
回答数	335	100.0

図表 - 11 - 7 来訪回数別みやげ品購入場所(複数回答有) 単位:人(上段) % (下段)

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
市内ホテル	7	3	1	6	1	18
国際通り周辺	37	17	22	64	4	144
新都心	2	2	1	16	0	21
空港	14	9	14	50	5	92
その他	9	13	7	23	2	54
無回答	2	0	0	4	0	6
回答数	71	44	45	163	12	335
市内ホテル	38.9	16.7	5.6	33.3	5.6	100.0
国際通り周辺	25.7	11.8	15.3	44.4	2.8	100.0
新都心	9.5	9.5	4.8	76.2	0.0	100.0
空港	15.2	9.8	15.2	54.3	5.4	100.0
その他	16.7	24.1	13.0	42.6	3.7	100.0
無回答	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	100.0
回答比率	21.2	13.1	13.4	48.7	3.6	100.0

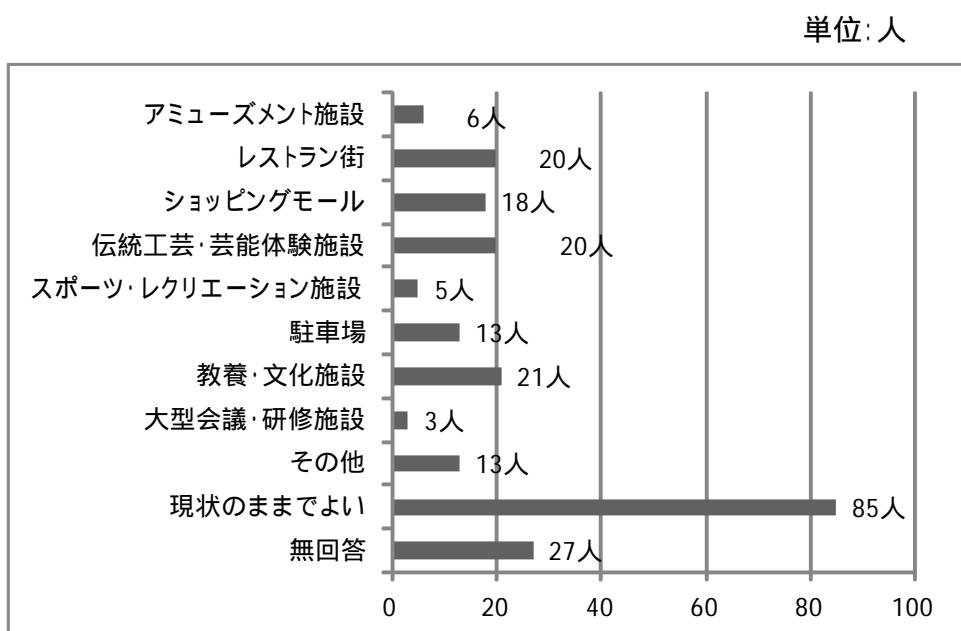
12. 那覇市内に欲しい施設

那覇市内に欲しい施設の設問では、無回答以外では「現状のままでよい」が36.5%と昨年度の24.5%より増え、最も多い回答数になっている。次いで「教養・文化施設」(9.1%)「伝統工芸・芸能体験施設」(8.7%)「レストラン街」(8.7%)と横一線で続いている。昨年度に引き続き、飲食費の伸びと共に、食への関心の深さをうかがわせる。

年代別にみると、「70代」以下の年代では「現状のままでよい」が最も多くなっている一方、昨年度サンプル数9今年度サンプル数5の「80代以上」に着目すると、サンプル数は少ないが昨年度に引き続きレストラン街に票が入っている。「年齢や性別にとらわれていると、観光客の基本的なニーズを見逃すことに成るのではないか」ということに、気付かされる部分である。体験型の観光商品が注目される中ことと併せて、視覚以外の残る4覚にも着目することがヒントに成ると思われる。

男女別にみると、男性、女性ともに「現状のままでよい」が最も多く、それに次いで、男性は「ショッピングモール」「レストラン街」を2位3位に挙げているが、女性は「伝統工芸・芸能体験施設」「教養文化施設」を2位3位に挙げている。

図表 - 12 - 1 那覇市内に欲しい施設(グラフ)



図表 - 12 - 2 年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）単位：人（上段）%（下段）

区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
10代	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
20代	0	1	0	3	0	1	2	0	0	5	1	13
30代	1	7	2	5	1	4	4	0	0	19	3	46
40代	2	3	10	5	4	2	6	0	5	23	5	65
50代	1	5	4	3	0	2	5	3	5	18	4	50
60代	0	1	1	3	0	4	3	0	3	16	9	40
70代	0	1	1	0	0	0	1	0	0	2	3	8
80代	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	1	5
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
回答数	6	20	18	20	5	13	21	3	13	85	27	231
10代	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	100.0
20代	0.0	7.7	0.0	23.1	0.0	7.7	15.4	0.0	0.0	38.5	7.7	100.0
30代	2.2	15.2	4.3	10.9	2.2	8.7	8.7	0.0	0.0	41.3	6.5	100.0
40代	3.1	4.6	15.4	7.7	6.2	3.1	9.2	0.0	7.7	35.4	7.7	100.0
50代	2.0	10.0	8.0	6.0	0.0	4.0	10.0	6.0	10.0	36.0	8.0	100.0
60代	0.0	2.5	2.5	7.5	0.0	10.0	7.5	0.0	7.5	40.0	22.5	100.0
70代	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	37.5	100.0
80代	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
回答比率	2.6	8.7	7.8	8.7	2.2	5.6	9.1	1.3	5.6	36.8	11.7	100.0

図表 - 12 - 3 男女別那覇市内に欲しい施設（複数回答有） 単位：人（上段）%（下段）

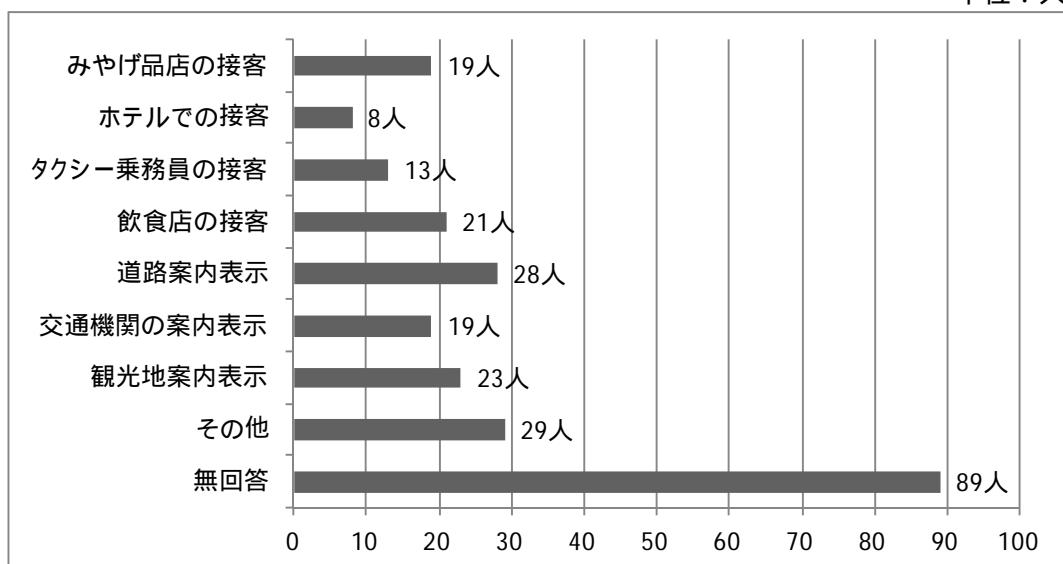
区分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能体験施設	スポーツ・レクリエーション施設	駐車場	教養・文化施設	大型会議・研修施設	その他	現状のままでよい	無回答	総計
男	5	10	12	5	2	7	7	2	7	42	8	107
女	1	10	6	15	3	5	14	1	6	40	18	119
無回答	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1	5
回答数	6	20	18	20	5	13	21	3	13	85	27	231
男	4.7	9.3	11.2	4.7	1.9	6.5	6.5	1.9	6.5	39.3	7.5	100.0
女	0.8	8.4	5.0	12.6	2.5	4.2	11.8	0.8	5.0	33.6	15.1	100.0
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	100.0
回答比率	2.6	8.7	7.8	8.7	2.2	5.6	9.1	1.3	5.6	36.8	11.7	100.0

13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

「その他」「無回答」以外の集計結果では、昨年度に聞き続き「道路案内表示」(11.2%)が最も多く、次が「観光地案内表示」の9.2%となっている昨年度同様に情報系が上位を占めている。交通費への支出が低下傾向にある中で、このような項目が上位に来ることは興味深い。カーナビやスマートフォンの機能を使い、目的地の最寄りまではいけるが、駐車場や細かい進入路、徒歩でのアクセスなど、最後のところで案内が無く困る例が増えているのではないかと推察する。また「無回答」が全体の35.7%と昨年度の4割弱、昨年度の2割5分の間となっている。リピーターの増加を加味すると、より個人的な方向へ観光客の興味が変化をしており、観光客を受け入れる側の細部の詰めの甘さが、目につき始めているのではないかとも思われる。

図表 - 13 - 1 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数(複数回答有)

単位:人



図表 - 13 - 2 サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数(複数回答有)

単位:人、%

区分	回答数	構成比
みやげ品店の接客	19	7.6
ホテルでの接客	8	3.2
タクシー乗務員の接客	13	5.2
飲食店の接客	21	8.4
道路案内表示	28	11.2
交通機関の案内表示	19	7.6
観光地案内表示	23	9.2
その他	29	11.6
無回答	89	35.7
総計	249	100.0

図表 - 13 - 3 来訪回数別サービス面における問題点/改善点を指摘した回答者数（複数回答有）

区分	みやげ品店の接客	ホテルでの接客	タクシー乗務員の接客	飲食店の接客	道路案内表示	交通機関の案内表示	観光地案内表示	その他	単位：人（上段）%（下段）	
									無回答	総計
初めて	2	3	1	2	8	3	4	6	20	49
2回目	3	2	0	3	4	4	4	4	11	35
3回目	1	3	1	5	4	3	3	2	12	34
4回目以上	12	0	11	10	11	9	12	13	45	123
無回答	1	0	0	1	1	0	0	4	1	8
回答数	19	8	13	21	28	19	23	29	89	249
初めて	4.1	6.1	2.0	4.1	16.3	6.1	8.2	12.2	40.8	100.0
2回目	8.6	5.7	0.0	8.6	11.4	11.4	11.4	11.4	31.4	100.0
3回目	2.9	8.8	2.9	14.7	11.8	8.8	8.8	5.9	35.3	100.0
4回目以上	9.8	0.0	8.9	8.1	8.9	7.3	9.8	10.6	36.6	100.0
無回答	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	50.0	12.5	100.0
回答比率	7.6	3.2	5.2	8.4	11.2	7.6	9.2	11.6	35.7	100.0

. 観光客の声

. 観光客の声

1. 飲食・買物について

(10代 女性 埼玉 学生)

風強かった日寒いんですよー。スーパーのさんぴん茶が安いんだよねー。

(30代 女性 東京 会社員)

毎年来ているが前回、牧志公設市場が第4日曜日休みなのを知らずに、ご飯楽しみにしていたが食べれなかった。ホテルのフロントに分かるように書いていただきたい。

(30代 女性 宮城 会社員)

梅雨入りしてしまいましたが、とても楽しい旅行になりました。ひとり旅だと飲み屋さんに入りにくかったりするので、「カウンターあり」が分かりやすいとありがたいです。また来たいと思います。

(40代 男性 宮城 会社員)

国際通りのおみやげ店は、Tシャツ屋、お菓子、アクセサリーと3点のみなのに、お店が多数あり、ごちゃごちゃした印象だった。

(20代 女性 大阪 会社員)

活気があって楽しい。お店の店員さんがすごい優しくて安心できる。また行きたい。

(30代 女性 滋賀 主婦)

大手コンビニで沖縄には無いところがある。有ってほしい理由は、お金があろせるから。

(30代 女性 東京 自由業)

やちむん通りと名付けて人を集めのもいいが、距離が長くて疲れる。店の特色も一見すると、あるのかないのか分からぬ。道路は整備されていても店がパッとしない。

(40代 女性 愛媛 会社員)

国際通りや市場、首里城に行きました。施設は利用しやすいし、お店の方も皆さん親切にしてくださって、気持ちよく買い物、食事、観光ができました。交通事情を除けば、楽しかったので満足です。

(40代 女性 東京 公務員)

年始に公設市場がお休みだったのは残念ですが、国際通りなどのその他のお店は通常に近い状態で開いており助かりました。

(20代 男性 群馬 学生)

ご飯がおいしく、価格も良く、量も多く、最高でした。お土産の値段も良心的で良かったです。また行きたいです。

(40代 男性 埼玉 会社員)

皆さんいい人ばかりで、また行きたい場所です。実際に食事をしやすいのは美栄橋のほうだと思うので、もう少しその辺りをアピールしてはどうでしょうか。また行きたくなる街でした。

2. 観光施設について

(30代 女性 東京 自由業)

離島に行くことはあっても、本島に泊まり、観光したのは今回が初めて。ただし、観光のメインは那覇市内ではなく、北部のちゅら海水族館。那覇の観光地は正直興味がない。

(50代 男性 和歌山 公務員)

昔の民家風の家並みを生かしたまちに改善したり、色を少し抑えたりしないと、三度、四度訪れてみたいと思わなくなる。数少ない神社、仏閣について、もう少しスポットライトをあてても良いのでは。波の上宮とか、沖宮とかも本土の熊野信仰との結びつきなどは面白い。

(40代 女性 東京 会社員)

首里城はすばらしかったです。建物の復元技術や歴史観からの素晴らしさと、もうひとつ、スタッフの皆さんの素晴らしさと人数の多さに感激しました。行くのが難しい門も少しありましたが、城内はどこでもほとんど車いすで回ることができました。おかげさまで楽しかったです。とにかくスタッフのみなさんがいつもどこかにいて下さって、さっと手を差し伸べて下さったり、補助をして下さったり、情報を教えて下さる。感激でした。

(30代 女性 神奈川 会社員)

今回は大型台風16号が来て、朝から観光施設が閉鎖してしまい、残念でした。沖縄旅行を前から計画し、楽しみにしていた私たちは、がっくりでした。しかし、ホテルの室内プールを調べていたので、プールで遊んでいる間に台風も過ぎてしまい、夕方にも国際通りにもぎやかで良かったです。宿泊施設 他県から来る人は、限られた時間を最大限に利用したいと考えます。もっと台風時に遊べる場所やプランを告知してもらえると助かります。

(50代 男性 千葉 会社員)

一年中入れる室内温水プールがあると良い。

(40代 男性 京都 会社員)

那覇市と同じ観光が大きな産業になっているハワイと比較すると、貴市も参考になるところが多いかと思います。カラカウアアベニューと国際通り、THE BUSESと沖縄のバス路線...。他には、アラモアナセンターのようなショッピングモールを作るのはどうでしょうか? 又、国に強く働きかけ、カジノをもってくるのはどうでしょうか?

3. 宿泊施設について

(50代 女性 東京 会社員)

5月のGW後半を利用して、沖縄へ行きました。パックツアーで3泊4日ナハ市内ビジネスホテル泊レンタカー付きでした。沖縄では、レンタカーが一番自由に動き回れる手段ですので便利でした。

(50代 女性 埼玉 会社員)

沖縄の時間はどうしても本土の時間よりゆっくりしているので、やはり2日目以降は、前日ゆっくりしているせいもあり、もう少しホテルのチェックアウト時間にゆとりがあつてもいいと思います。Aホテル(市内)は午前11時までで、しかも延長料金が700円(1時間)でしたので、とてもリーズナブルでした。Bリゾートホテルは同じ午前11時までのチェックアウトでしたが、1時間の延長料金が5,250円かかりました。リゾート地なので仕方がありませんが、その日は朝からずっと雨で、とても外でのリゾート気分を味わうことは難しかったので、室内で過ごすしかありませんでした。また、夏は朝も暑いのでそんなに早くから行動できないので、ホテル側も大変でしょうがもう少しゆっくり出来るような何か

工夫があると大変うれしいです。

(30代 女性 北海道 公務員)

小さい子供がいる家庭が観光客に多いと思います。ですので、北海道の温泉施設だけでなく、ホテルでは、小さい子供対策としてベッドではなく、畳部屋+風呂+トイレとが増えてきています。海外へ行けないなら沖縄へという人も多く見られ、もっと子供連れの観光客対策を充実させるといいなあと思います。

(50代 女性 東京 主婦)

ドミもそこそこのホテルも(恩納村のルネサンス etc.)両方利用しています。目的にあわせて楽しめるのが沖縄の良さです。

4. 景観・自然・海洋レジャーについて

(40代 女性 東京 会社員)

沖縄の人、太陽、海が大好きです。さらに良くなる事、応援しています。よろしくお願いします。

(40代 女性 静岡 その他)

町中がこむ。台風が近づくと店が閉まる。暇になる。

(50代 男性 東京 公務員)

1: 10年前に比べ、那覇周辺は大都会みたいにビルが建っていてビックリしました。国際通りもみやげ品店ばかりでした。省エネの考えはないように思えました。2: 土産店のクーラーかけっぱなしでドアもあけっぱなし。ステーキ店ではガストーチでの炎が気になりました。昔なら雰囲気があったのでしょうか、ムダなエネルギーは使わないでもらいたい。3: 「南部戦跡公園」の看板の文字が劣化しています。「名城ビーチ」の看板の少し手前に設置してあるのですが、改善してほしいです。県の方にお知らせください。4: バスの排気ガスが気になりました。黒煙を出しているのは地方ばかりです。東京ではきれいなバスしか走っていません。(昔はひどかったです)

(60代 女性 大阪 自由業)

国際通りのお客の呼び込みがいやらしい。歩きたくない。

(50代 女性 埼玉 会社員)

以前に来た時よりも街がきれいで、観光しやすくなっています。

(30代 女性 岐阜 公務員)

海がきれいで、沖縄と言えば「海」ですが、那覇市内だとこのイメージがつかず、栄えている街という感じがします。「リゾート感」をだせるようにしたらしいのではないでしょうか。また来たいと思います。

(40代 女性 東京 会社員)

外資のホテルが次々と進出していますが、沖縄らしさをなくさない沖縄でいて欲しいと思っています。街並みももう少しきれいだといいなあと思います。ゴミや不法投棄のようなものが多いのが気になります。

す。次回は離島に行きたいです。

5. 交通手段について

(50代 女性 大分 会社員)

今回が三回目。あまりの変化に驚くばかりでした。記憶に残っているところは、全く変わっていて、懐かしさよりも、発展していることにびっくりしました。モノレールも経験しましたが、もう少し延ばして欲しい気持でした。交通手段

(50代 男性 東京 会社員)

いつも来ても良い街、良い人達。大変残念なのはタクシー。良い人もいるけど、残念な人もいます。これひとつで印象が変わります。観光地として、好きな街として、本当に残念です。仕事だから笑顔で接して欲しい。タクシーだけです。他の人達は親切で笑顔。たまたまかも知れませんが、空港で並んで、近くでこちらが気を使い「近くですいません」と言っているのに大変残念です。いつも降車のタクシーに乗ろうとしますが、規則もあるようで。気を使わずに乗車したいですよ。交通事情

(40代 男性 京都 会社員)

1: 道路整備が出来ていない。どこも渋滞しそぎ。
2: 国際通りを車を通る道にするなら、拡張が必要ではないか?あるいは、車両通行止めにして、手狭感をなくすことが必要。狭くごちゃごちゃした感じがする。
3: レンタカー、タクシー、貸切バスに移動手段がたよっている。路線バスがあまり充実していない。本当はゆいレールの拡充をはかってほしいが、利用客数からして難しいなら、バス路線をもっと充実させてほしい。

(50代 男性 神奈川 会社員)

ゆいレールの一日乗車券は24H有効でとても良い。バスとのコラボカードがあるともっと良いと思った。

(40代 女性 東京 会社員)

那覇市内のホテル、もしくは空港から世界遺産への直行バスがあると良いと思いました。

(50代 女性 愛知 無職)

レンタカーを借りなくてもバスなど、もっと交通手段があればと思う。行くところでお土産があるのでやはりレンタカーがあると便利でしょうか。

(30代 女性 千葉 会社員)

車の運転をしない者にとって、モノレール、タクシー以外の交通手段もぜひ知っておきたい。HPを見ましたが、土地勘のない旅行者には分かりづらく、また路線図(運行系統)等もホテルには置いていないようでしたので。ガイドブックにも路線バスについての記載は皆無でした。もしくは、主要地点を廻るようなシャトルバスがあったら便利だと思います。

(30代 男性 愛知 会社員)

2002~2005の三年間、那覇市内に住んでいました。住んでいたので、抜け道は良く分かっているのですが、観光客にとって、R330やR58の渋滞はかなりのストレスだと思われます。私の場合、レンタカーの受け取りは空港ではなく、必ず新都心にあるカウンターで行います。その方がスムーズということが、

主な理由です。そうすると、中北部へは、那覇市中心部を避けて移動でき、南部方面へも豊見城市を避けて移動できるからです。（空港道路のせいで、瀬長島周辺の渋滞がひどいですね。）観光客の分散とモノレールの利用率を上げるためにも、新都心でのレンタカー受け取り＋返車をもっとアピールしてみてはいかがでしょうか。レンタカー利用者に限り、空港～おもろまちの往復切符を500円で販売するなど。とにかく、時間が読めるようになるので、いいかなと思います。

（30代 女性 大阪 会社員）

ゆいレールの2日間フリー乗車券は最高に良かったです。使用開始から48時間はとてもうれしかったです。2日間＝48時間という親切さには感動しました。

（50代 女性 東京 主婦）

那覇以外は車で移動しないといけないのが…ちゅら海水族館も大好きですがなかなか行かれません。海も同上、ツアーなどを使うしかありませんが自分の行きたい所だけではないので…

（40代 女性 東京 公務員）

今回、那覇市内の観光は国際通りと首里城周辺のみでしたので、伝統工芸館や博物館にも次回行ってみたいと思います。私自身は車が運転できないため、一人旅となるとあまり観光が楽しめないところでした。各社ツアーパッケージなども那覇市のみの滞在型、あるいは、それにちゅら海水族館への日帰りバスツアーがついたものしか探し出すことができませんでした。需要が少ないのかもしれません、北部+南部を含め、3、4の市に泊まりながら全島をぐるりと見て回れるツアーもあればよいのにと思います。

6. 交通事情について

（50代 女性 東京 会社員）

夕食に国際通りに行く時は駐車場も少なく、道も裏通りは狭いので、モノレール、タクシーの方が便利ですね。地名が読めないものが多いので、ふり仮名表記があると助かります。

（40代 男性 宮城 会社員）

夜の国際通りの治安がちょっと心配だった。レンタカーで通るのに那覇市内は細い道とか不安な時もあった。

（40代 女性 埼玉 会社員）

十数年ぶりにまた、この時期に来たのは単なる偶然なのかと思いながら、また来ることができ、うれしく思う。モノレールが出来て、便が良くなったところもあるが、首里城に行くのが大変になった気がする。BTからの本数が減った？様な気がします。今日、モノレールの駅より歩きました。駅からのバスがあったようですが、分からず利用しませんでした。空港には便が良くなりました？

（40代 男性 東京 会社員）

空港から沖縄道へのアクセスをもっと近づけて欲しい。（前よりは良くなつたが、直結出来ればなお良い。）

（40代 男性 岡山 ）

那覇空港の混雑さえなければ。ハイシーズンでももう少し処理能力が高まると、時間に追われずにすみます。

（20代 女性 愛媛 会社員）

バイクの交通マナーがひどい。タクシーのマナーも悪い。路駐が多いため、交通マナーの悪い人は協調性というか気づかい的なことがなく、運転するのも、乗っているだけでも心臓に悪い。道路の車線が見えない(消えている)から安心して運転できなかった。信号の位置が遠かったり、木でかくされて見えにくかった。あまり車の通りがない十字路に信号があって、車通りの多い十字路に信号がないことが多々あった。もう少し道路標識を増やして欲しい。

(40代 女性 愛媛 会社員)

市内中心部に路上駐車が異常に多く、レンタカー走行中に通行できないことが何度もあった。非常に危険。車では二度と来たくないところです。信号が見えにくい。(異常に端だったりした。車幅が広いので仕方ないのか?バスなどがいると全く見えない。)あるべき所に信号がない。バイク走行も危険すぎる。とにかく車で走りたくない。(南部、北部は走りやすかった。)施設などより、交通面、運転マナーの見直しのほうが重要だと思います!(観光課の方に言うべきことではないかもしませんが。)移動中ずっと緊張していて、とても疲れました。次回沖縄に来ることがあっても、那覇市内には泊まらないと思う。北部にします。車で移動するのが嫌なので、市内はゆいレールで移動します。

(30代 女性 北海道 公務員)

道が狭く、街がごちゃごちゃしている気がしました。

(20代 女性 愛媛 会社員)

路上駐車が多すぎる。道路標識が不親切すぎる。タクシーのマナーが悪い。また来たくなる街づくりをしてほしい。バイクが中央線を走っていて危険すぎる。

(20代 女性 東京 教員)

東京で生活し、普段地下鉄、JRなどの電車を利用する者にとって、モノレールは少し高いような気がした。しかし、空港から市内中心部へのアクセスが良いのでそこまで気にはならない。

(50代 女性 東京 公務員)

国際通り周辺の道路の路面表示が分かりやすくてよかったです。歴史的な道(長虹堤跡)などもっと分かりやすくなるとうれしいです。

(40代 女性 東京 会社員)

タクシーの運転手さんへの教育を!携帯電話をしながらの運転危険です。タクシーに乗り込み、車が出発するかしないかギリギリの際に運転手さんの携帯電話が鳴りました。私は当然車を止めて、お話を終わってから出発するものだと思ったのですが、彼は携帯に出てそのまま車を走らせました。唖然としました。運転手さんに「車止めて下さい。携帯終わってから運転してくださいよ、危ないでしょう」と言いましたら返事もなく大変不機嫌そうに車を止めました。話し終わってからの出発となりましたが、一言の謝罪もありませんでした。これは非常識ですし、危険ですし、プロの運転士として許せません。シートベルト、しなくていいってどういうこと?とは別のタクシーです。4人で乗車しました。母が助手席に乗ったので、後方から私が「お母さん、シートベルトして」と声をかけましたら、運転手さんが「ああ、ベルトね。しなくていいよ」と言いました。耳を疑いました。なんですか、それ。乗客の安全無視ですか?そもそも、あなたが、客に向かって「シートベルトしなくていい」という権限や、安全データや、根拠があるんですか。こんなひどいドライバーをプロとして認めていいんですか。道を歩いている際の勧誘がしつこい。いろんな観光地付近を歩いていると、タクシーの方が「どこ行くの?タクシーの方が便利で早いよ」とよく声をかけてきます。それはお仕事なのでいいと思いますが、断ってもしつこい。しかも、バス代の方が安いのに「タクシーの方が安いよ」とよくおっしゃいます。しつこい勧誘とうその情報はやめて下さい。100%のドライバーが、言わないと領収書(レシート)を下さいませんでした。レシートは下さるのが普通なのではないでしょうか。滞在中、タクシーには全くいい思いをしませんでした。

(60代 男性 東京 会社員)

渋滞が毎回ストレスです。世界中の観光地においてこれ程まで渋滞がひどい場所はありません。中国、インド、イギリスでは時間において中心部の制限等で渋滞問題に取り組んであります。道や海中道路では解決にいたらないです。観光が渋滞で嫌な思い出になった話は他でも聞いてあります。問題への取り組みよろしくお願い致します。

7. 観光情報について

(40代 男性 京都 会社員)

内地の者にもっと米軍基地の現状がどうなっているかを理解してもらう為に基地の周辺だけでよいので、基地めぐりのツアーを作つてはどうでしょうか？基地問題について、もっと知りたい人が少くないと思います。

(30代 女性 千葉 会社員)

路線バスの詳しい案内が欲しいです。那覇はとても面白い街だと思いますので、街歩きの一助になるような小冊子みたいなものがあるとうれしいです。ガイドブックに載っている以外にも、もっと面白い場所がたくさんある気がします。また遊びに行きます。

(30代 男性 京都 自営業)

沖縄島内の主要な公共交通機関は路線バスであるが、案内が不十分で分かりにくかった。

(60代 女性 福島 主婦)

国内事業部のFさんに「観光バスパンフレット」と「市内バスマップ」を送っていただき、とても助かりました。ありがとうございました。ただ、「市内バス」はルートがよく分からず、モノレールを利用しました。モノレールの1日券はとても便利で、首里城の入場料の割引にもつかえました。これはたまたま窓口にいた他の旅行者から教えられたので、窓口に貼り紙があれば、またモノレールの駅にも知らせるものがあればよかったです。

(20代 性別不明 福岡 会社員)

今回観光ではないですが、書かせて頂きました。道路の左側はバス専用の時間があり、使用すると警察に捕まえられことがあると、沖縄2回目で知りました。それも取引先のお客様から伺つて知つたので、レンタカーの貸し出しの際あるいは、空港などで知る機会があればいいのにと感じました。沖縄には他県とは風習やルールが違うところも多く、観光客は知らないままのことが多いように感じます。仕事で來たので観光客ではないため、あまり参考にならないかもしれません。

(30代 女性 東京 自由業)

那覇以外のエリアでは、それぞれ特産品や名所があるが、那覇だと思いつかない。あってもいかにも作られた感のあるところ。長い歴史と伝統があるのだからそれを前面に押してもいいのではないでしょうか？やちむんもその一つですね。

(30代 女性 神奈川 会社員)

自由に弾ける三線などが置いてある店などがあればいいです。

(20代 女性 東京 教員)

国際通りなどにある「琉球ガラス」が made in ベトナムだということ。沖縄で作られたものも少しだけ（に思えた）あったが、せっかくの名産品なだけに、ベトナム産というのはがっかりした。

(30代 女性 千葉 会社員)

例えば、ソーキそばは沖縄の名物ですが、各所にお店が点在していて、どの店にどう行けば分からない。また、お店ごとの特色や食べた人のコメントなどがないのが現状です。

(30代 女性 大阪 会社員)

パンフレットには十分説明があるのに、その場所にはなかなか簡単にはいけないです。道案内が少し不親切? かなって思います。バスの時刻表もほとんど見ることができませんでした。かんじんのところがやぶれています。

(40代 女性 東京 公務員)

空港、ホテル、国際通りの道端などで簡単に地図や、ちょっとしたお店紹介の冊子などが入手できたのも便利でした。予めガイドブックを見ていましたが旅行には持ち歩かないため、現地で代わりのものが入手できたのは良かったと思います。

8. 那覇市の印象・まちの様子について

(30代 女性 長野 会社員)

楽しい沖縄旅行でした。沖縄の方は親切な方が多いと感じました。

(50代 男性 三重 その他)

土産店はあまり増えて欲しくない。(特に国際通り~市場周辺)

(40代 男性 東京 その他)

沖縄へはもうかれこれ80回ぐらい来ています。今回は6月23日の慰靈の式典に参加することが、主な目的でしたが、(私は遺族ではありません。)以前は先島、離島によく行っていましたが。ここ最近は那覇回帰です。那覇は沖縄の様々がつまっています。

(30代 女性 東京 自由業)

那覇は本島の空の玄関口である。空港を有しているだけに、北部や南部、中部他のエリアの経由地点のイメージがある。なので那覇は、北中南部エリアで買いそびれた品物を調達する場になっている。それに、首里城をはじめとする観光名所は(表現は悪いが)本島外から来る人のために作られた場所にしか見えない。いかにも、「ここにこれば沖縄に来た感がある」で、沖縄の本質を知りたい人にとっては、そんな上辺だけの(那覇、沖縄の)表情を見ても全然面白くも楽しくもない。それと今回行って改めて、「国際通りには土産物店が多い」ことに気づかされた。県庁~牧志は意外と距離があり、通りの両端に店舗を置くのはいいとしても、中には3~4店舗同じ名のつく土産物屋がある。オーナー、経営者が同じ店には出店制限をかけてみてはどうですか? 土産物屋は品揃えがほぼ同じで、見ていてもつまらない。また、「沖縄限定」と書かれているのに、県外の店に行くと、堂々と店頭に並んでいることもある。独自色のある店舗が増えてくるといいなと思う。食買物 あと、土産物屋の呼び込みがうっとうしい。逆に言えば、同じ内容の品をいかに売るか、ある種のノルマがそれぞれにあるから熱心になるのかと考えたりもする。個人的に那覇に欲しいのは、「これは他にはない」と言える品物と名所。

(20代 女性 愛媛 会社員)

・街灯が少なすぎて、危険すぎる。

(50代 男性 和歌山 公務員)

国際通りは年々、真の地方色(沖縄色)が少なくなっている。どこを歩いても、金太郎飴みたいに、同じような店ばかりで飽きてくる。原色の店ばかりで、落ち着かない。

(30代 男性 静岡 会社員)

毎回リフレッシュをかねて沖縄に出かけています。今回は、国際通りから1本入った裏通り（牧志）で野菜を売っていたおばちゃんと出会いました。沖縄の人のあたたかさを感じました。

(50代 男性 徳島 自由業)

春に来た時に国際通りを県庁側から牧志方面へ右側を歩いていると、飲食店の呼び込みをするのはいいが、道をふさいでまでするのはどうかと思う。私がよけたらにらまれた。場所は県庁側から入って、ホテルニューおきなわまでの間だったと思う。

(50代 男性 佐賀 会社員)

カンジュースなどの自販機にゴミ箱が全くなかったので困った。他の県では、必ずゴミ箱がある。このため自販機の近くに、ペットボトルなどが置いてあった。

(50代 男性 京都 会社員)

国際通り三越～県庁前（りうぼうデパート）まで、人が分散しすぎて、活気がなくなっていました。毎年行くたびに思います。東京の銀座でも、4丁目周辺に大勢の人が集まるので、周りの店も活気がでて、お客様も消費する力がアップすると思います。目立つポイントが無いような気がします。その為に…県庁前広場+デパートりうぼう前の広範囲地域を生かすことを考えたい。人が常に集まれるように、完全に待ち合わせ場所になるように。そのためには仕掛けが必要だと思います。

(10代 男性 奈良 学生)

那覇市内はとても街並みが美しく、きれいで中心的な都市だなと思いましたが、非常に車が多く、駐車できる場所がかなり少なく思いました。58号線以外の道路では、かなりの数の路上駐車が目立っていて、これが原因の為交通渋滞も何件かありました。そこで、那覇市内にある少しのスペースでもいいので、駐車場を作ることを要望します。少しでも多くの駐車場を作ることにより、観光やスーパーなどの客数の確保にもつながると思います。有料パーキングも何軒か、お見かけしましたが、やはり数は少なく、駐車できても料金が高めの所が多めのようでした。簡単に大型の駐車場を作ることは非常に難しいことだと思いますが、いつかこの問題を解決することができたら、住民や観光客の要望にもこたえられると思いました。

(40代 女性 東京 公務員)

もっと観光客でごった返しているかと思いましたが、意外に少なく、とても快適に過ごせました。比較の対象が、現在住んでいる東京23区内であるため、あまり参考にならないかもしれません…那覇市の印象

(30代 男性 広島 公務員)

だんだん都会になっていき、いい街になってきています。昔ながらと近代化のバランスをとりながらいい街にして下さい。

9. 観光全般の印象・感想

(40代 男性 京都 会社員)

温暖な気候を利用して、ブランド果物を作り、輸出するのを目指すのはどうですか？沖縄には、もっと魅力ある、みんながもっと来たいと思う、素晴らしい所になって欲しいと思います。心から祈っています。

(30代 男性 京都 会社員)

観光先として、とても魅力的な地域だと思います。

(50代 女性 東京 会社員)

地名が読めないものが多いので、ふり仮名表記があると助かります。沖縄の人はとても親切で、フレンドリーですので、何か質問したり道をたずねたりしても、予想の倍以上親切に教えてくれますね。

(40代 女性 神奈川 主婦)

今回は初めての沖縄旅行でしたが、大変楽しく、また訪れようとおもいます。食事は最高でした。

(60代 男性 東京 会社員)

明るくにぎやかな印象です。

(40代 男性 京都 会社員)

確かに本土にはない特別な雰囲気があって素敵だが、何か改革をしていかないと、台湾に客足が逃げてしまう気がする。

(30代 女性 東京 自由業)

ここ最近多くの旅行会社で、「現地体験ツアー」というのが人気だそうで、1日だけでなく、泊まりで数日体験するのもあるという。那覇に限らず沖縄全体に興味関心を持ってもらうにそうした手法を用いてもいいと思う。太く短い1日型より細く長い数日型の方が汚い話、お金を落としてくれるのではないだろうか。

(50代 女性 埼玉 会社員)

甥も高校の修学旅行で沖縄に来て、大変感動しておりました。私の友人も60歳を過ぎて老後を読谷村で過ごしております。その他 都会で年を取りたくないという人も増えているので、沖縄は日本の本土にないダイバーシティの中心です。これからもいろいろな発信基地であってください。 今回はタクシーのドライバーさんも、おみやげ屋さんも皆さま大変親切で、東京からちょっと長い飛行時間を頑張ってきたかいがありました。ありがとうございます。

(20代 女性 愛媛 会社員)

・観光客にやさしい街づくりをしてほしい。

(50代 男性 福岡 会社員)

1年ぶりにきました。新しくてきれいになっています。しだいにどこにでもある街になっていくような...。東京の沖縄料理店と変わらない...そんな店では面白くない。

(50代 女性 東京 主婦)

人はやさしいし、海は美しいし、あまり資本が入り他と同じようになって欲しくないです。

(30代 男性 埼玉 会社員)

沖縄県には何度も訪れています。日本の誇る素晴らしい文化のある地域、素晴らしい海のある観光地を感じております。国内問題、基地問題、国際問題など、多く大変だと思いますが、どうかこのままのお

きなわでいて欲しいと願っております。頑張ってください。近いうちにまた訪れたいと思っております。

10. その他

(40代 男性 東京 会社員)

5月13日の朝は普段の朝に比べて、警察のパトロールカーが多く走っていたようです。波ノ上ビーチ前でも不法駐車のタクシーを注意していました。普段あまり見られない光景なので、とてもよいと思いました。注意だけでなく、しっかり取り締まってもらいたいものです。那覇市の印象 出張、レジャー、その他で沖縄には月に2~3回来ていますが、タクシーの無礼な行動には怒りを覚えます。「人を金としか思っていない」という感じです。バス停での勧誘は当たり前のことで、バス停への駐車、交差点内での駐車など、那覇市内観光でタクシーの存在は決してプラスの光景ではありません。タクシー協会、県警への指導を県や市からもしっかり行っていただきたいと思います。今後もたびたび訪れる事になる沖縄ですが、規則のある市、県であって欲しいと考えます。

(30代 女性 大阪 主婦)

人が皆、あたたかく、とてもよい旅ができました。

(50代 女性 兵庫 主婦)

沖縄は何度来ても楽しむことができます。人がいいのかなと思います。また次回も計画しています。神戸から飛行機で行けるので便利になりました。

(60代 女性 青森 自営業)

バスガイドさんがとてもよかったです。民着を着て、歌あり、踊りあり、三線を弾いてくれました。素晴らしいです。琉球村も郷土芸能を見ることができて大変良かったです。沖縄らしいなと思いました。

(40代 女性 福岡 主婦)

私は7年前、主人の転勤で沖縄に来ました。沖縄には5年間住んでいました。2年前に福岡県に引っ越しして、2年ぶりの沖縄です。すごく懐かしくて、前に住んでいた所を散策して何も変わっていなくて、まだそこに住んでいる様な不思議な気分でした。今回の来県は大会で来たのですが、沖縄の方々のあたたかい人柄に感激しました！本当に沖縄の方々はいい人ばかりですね！また沖縄が好きになりました。最高です！いつかまた沖縄に来たいと思っています！ありがとうございました。

(30代 女性 千葉 会社員)

国際通りはお土産店ばかりで、あまり面白くない。食買物 夏は日差しが強いのでアーケードにしたら、散策は楽になりそうな気がします。

(50代 男性 和歌山 公務員)

沖縄の夏旅行は天候にリスクがあるって、何とかならないかと思う。台風がこれで移動もままならないし、その時のホテルや飛行機チケットの再手配を考えると二の足を踏む。夏が一番沖縄がいいのだから、そういうリスクに対する保険制度があればよい。どこかの損保とかが開発しないですかね。

(30代 女性 北海道 公務員)

観光客向けの子供を預ける場所があつたらいいなと思う。

(40代 男性 静岡 会社員)

米軍基地のこと大変だと思います。でも静岡県では何も協力できません。なるべく沖縄に来て協力したいと思います。

(40代 男性 大阪府 公務員)

新築マンションのモデルルームをひやかしたが、本土並みで高いと思った。私は定年後、冬は沖縄に住み、夏は北海道に住みたいと思ったが、本土並みの地価の高さでは無理だと感じた。それと海拔何mと貼られていて危機管理をされていることに感心した。

(40代 女性 埼玉 主婦)

スタンプラリーの様な物があると子供は喜ぶと思う。その他

(40代 男性 静岡 会社員)

農連市場、公設市場は今のままでそのままにしておいて欲しい。あれが「味」なのです。あれでなくなったら、二度と行かなくなります。(宮古や名護の市場の雰囲気がないことこのうえない)

(50代 女性 広島 会社員)

不便なぐらいで丁度良い。沖縄時間を楽しむのだから、これ以上便利や施設は不要です。美しい海を守ってください。

附表 參考資料

附表 参考資料

附表 1 平成 24 年 県内の周辺離島からの月別入込み、出域客数 (単位:人)

区分	空路		海路		計	
	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数	入域客数	出域客数
1月	105,205	103,903	8,085	8,067	113,290	111,970
2月	94,816	93,666	9,754	9,272	104,570	102,938
3月	95,035	93,931	14,314	13,959	109,349	107,890
4月	114,705	113,313	16,628	17,042	131,333	130,355
5月	111,329	109,986	17,375	17,579	128,704	127,565
6月	105,987	104,739	16,453	16,703	122,440	121,442
7月	109,928	108,624	33,378	33,196	143,306	141,820
8月	108,944	107,665	30,234	30,821	139,178	138,486
9月	96,323	95,196	23,776	23,641	120,099	118,837
10月	97,109	96,027	19,529	19,430	116,638	115,457
11月	98,574	97,490	15,057	14,948	113,631	112,438
12月	127,025	125,490	10,968	10,994	137,993	136,484
計	1,264,980	1,250,030	215,551	215,652	1,480,531	1,465,682

空路では、入込那覇着(上り)、出域は那覇発(下り)の客数。

海路では、入込那覇着(上陸人員)、出域は那覇発(乗込人員)の客数。

統計集計の都合上、暦年での集計となっている。

附表 2 平成 24 年度 県内の周辺離島からの航路別入込み客数(空路) (単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	52,386	42,768	7,852	1,209	366	344	0	280	105,205
5月	44,657	40,417	7,598	1,228	361	330	0	227	94,816
6月	40,053	44,162	8,759	1,153	325	342	0	241	95,035
7月	53,458	50,775	7,945	1,418	433	316	0	359	114,705
8月	55,735	43,938	9,284	1,263	417	416	0	276	111,329
9月	48,435	45,224	9,965	1,337	438	324	0	264	105,987
10月	49,903	48,547	9,335	1,149	370	365	0	259	109,928
11月	50,028	47,624	8,731	1,394	443	409	0	314	108,944
12月	42,734	43,109	8,147	1,331	427	326	0	250	96,323
1月	43,789	41,882	8,807	1,349	457	351	0	474	97,109
2月	44,721	42,486	8,830	1,173	381	353	0	630	98,574
3月	63,363	51,245	9,440	1,572	465	357	0	583	127,025
合計	589,262	542,177	104,693	15,575	4,883	4,234	0	4,156	1,264,980
構成比	46.6	42.9	8.3	1.2	0.4	0.3	0.0	0.3	100.0
前年	526,513	474,545	104,532	14,313	5,387	0	0	3,101	1,128,391
前年比	111.9	114.3	100.2	108.8	90.6	-	-	134.0	112.1

(資料:各航空会社)

附表3 平成24年 県内の周辺離島からの航路別入込み客数(海路) (単位:人、%)

区分	石垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	353	0	1,042	2,254	2,949	69	852	552	0	14	8,085
2月	0	298	1,265	3,381	3,297	106	774	605	0	28	9,754
3月	400	0	1,715	5,729	4,513	209	996	728	0	24	14,314
4月	0	445	1,716	7,249	4,811	163	1,260	951	0	33	16,628
5月	0	0	1,862	8,790	4,632	49	1,115	872	0	55	17,375
6月	0	0	1,314	7,136	6,389	61	871	663	0	19	16,453
7月	0	0	2,215	14,871	13,054	532	1,558	1,093	0	55	33,378
8月	0	0	2,976	13,980	11,027	97	1,133	983	0	38	30,234
9月	0	0	2,042	9,716	9,302	89	1,878	727	0	22	23,776
10月	0	0	1,833	8,210	7,398	74	1,192	803	0	19	19,529
11月	0	0	2,100	5,344	5,213	82	1,422	867	0	29	15,057
12月	0	0	1,641	3,625	3,832	112	1,056	673	0	29	10,968
合計	753	743	21,721	90,285	76,417	1,643	14,107	9,517	0	365	215,551
構成比	0.3	0.3	10.1	41.9	35.5	0.8	6.5	4.4	0.0	0.2	100.0
前年	459	0	27,732	97,519	83,969	2,499	15,524	10,352	0	331	238,385
前年比	164.1	-	78.3	92.6	91.0	65.7	90.9	91.9	0.0	110.3	90.4

(資料:那覇港管理組合)

附表4 平成24年度 県内の周辺離島への航路別出域客数(空路) (単位:人、%)

区分	石垣	宮古	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
4月	51,432	42,314	7,850	1,124	442	415	0	326	103,903
5月	43,843	39,988	7,596	1,141	436	397	0	263	93,666
6月	39,324	43,694	8,755	1,072	394	412	0	280	93,931
7月	52,484	50,237	7,943	1,319	523	390	0	418	113,313
8月	54,720	43,471	9,280	1,175	505	515	0	320	109,986
9月	47,553	44,744	9,961	1,243	530	401	0	307	104,739
10月	48,995	48,032	9,331	1,068	448	450	0	300	108,624
11月	49,118	47,118	8,728	1,297	536	505	0	364	107,665
12月	41,955	42,651	8,143	1,238	516	402	0	290	95,196
1月	42,992	41,438	8,804	1,254	552	436	0	551	96,027
2月	43,907	42,036	8,826	1,090	461	438	0	732	97,490
3月	62,209	50,701	9,437	1,461	563	441	0	678	125,490
合計	578,532	536,424	104,654	14,483	5,906	5,201	0	4,830	1,250,030
構成比	46.3	42.9	8.4	1.2	0.5	0.4	0.0	0.4	100.0
前年	626,585	419,648	112,996	15,012	4,857	0	0	4,032	1,183,130
前年比	92.3	127.8	92.6	96.5	121.6	-	-	119.8	

(資料:各航空会社)

附表5 平成24年 県内の周辺離島への航路別出港客数(海路)

(単位:人、%)

区分	石垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	0	0	1,166	2,301	2,806	85	1,096	592	0	21	8,067
2月	283	0	1,317	3,201	3,058	61	742	595	0	15	9,272
3月	0	0	1,785	5,736	4,633	82	976	719	0	28	13,959
4月	445	196	1,840	7,197	5,007	71	1,285	967	0	34	17,042
5月	0	0	1,852	9,031	4,615	54	1,101	891	0	35	17,579
6月	0	0	1,384	6,494	7,201	63	896	654	0	11	16,703
7月	0	0	2,305	15,525	12,647	74	1,505	1,100	0	40	33,196
8月	0	0	3,332	13,730	11,055	82	1,580	1,011	0	31	30,821
9月	0	0	1,890	10,088	9,353	117	1,409	755	0	29	23,641
10月	0	0	2,031	7,687	7,418	55	1,390	826	0	23	19,430
11月	0	0	2,189	4,770	5,616	72	1,405	869	0	27	14,948
12月	0	0	1,813	3,359	4,113	29	970	686	0	24	10,994
合計	728	196	22,904	89,119	77,522	845	14,355	9,665	0	318	215,652
構成比	0	0	11	41	36	0	7	4	0	0	100
前年	459	0	29,575	100,728	83,729	1,579	16,288	10,474	0	296	243,128
前年比	159	-	77	88	93	54	88	92	0	107	89

(資料:那覇港管理組合)

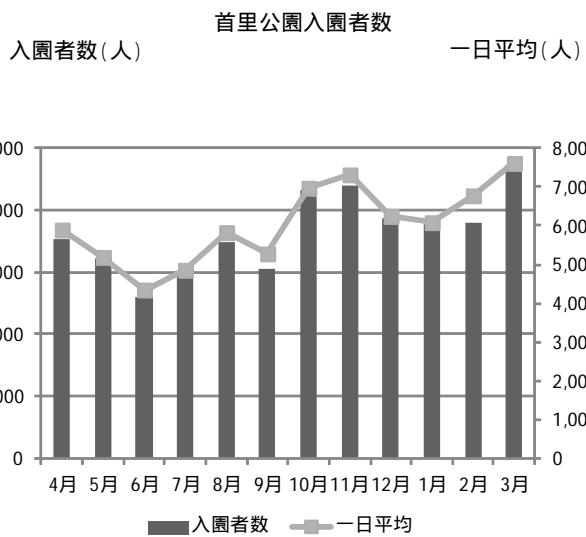
(資料:那覇港管理組合)

主要観光施設の推移

(1) 首里城公園入園数

単位：人

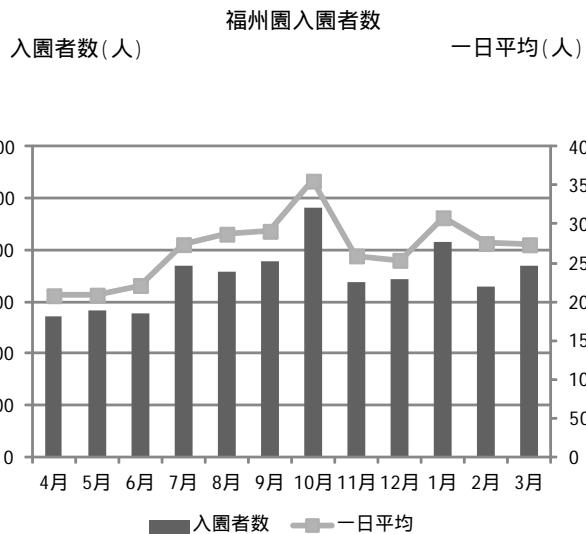
	開園日数	入園者数	一日平均
平成10年	362	1,917,487	5,297
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成17年	365	2,474,470	6,779
平成18年度	365	2,658,592	7,284
平成19年度	366	2,629,741	7,185
平成20年度	365	2,470,340	6,768
平成21年度	365	2,130,139	5,836
平成22年度	365	1,941,180	5,318
平成23年度	363	2,102,927	5,761
平成24年度	363	2,190,018	6,033
平成24年	4月	30	176,841
	5月	31	160,906
	6月	30	130,459
	7月	31	150,550
	8月	30	174,787
	9月	29	153,038
	10月	31	216,126
	11月	30	219,455
	12月	31	193,595
平成25年	1月	31	188,552
	2月	28	189,717
	3月	31	235,992



(2) 福州園入園数

単位：人

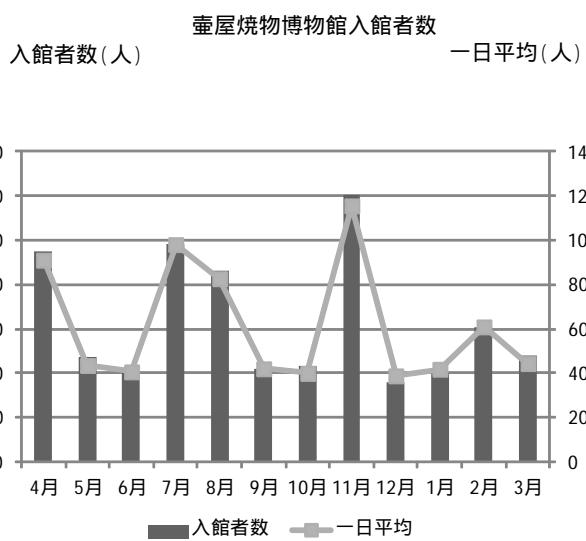
	開園日数	入園者数	一日平均
平成9年	313	38,643	123
平成10年	313	34,856	111
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成17年	309	52,686	171
平成18年度	307	58,227	190
平成19年度	314	73,881	235
平成20年度	306	79,818	261
平成21年度	308	75,019	244
平成22年度	311	83,480	268
平成23年度	314	84,218	268
平成23年	4月	5,407	208
	5月	5,637	209
	6月	5,529	221
	7月	7,391	274
	8月	7,182	287
	9月	7,566	291
	10月	9,602	356
	11月	6,741	259
	12月	6,846	254
平成24年	1月	8,327	308
	2月	6,604	275
	3月	7,386	274



(3) 壺屋焼物博物館入館数

単位：人

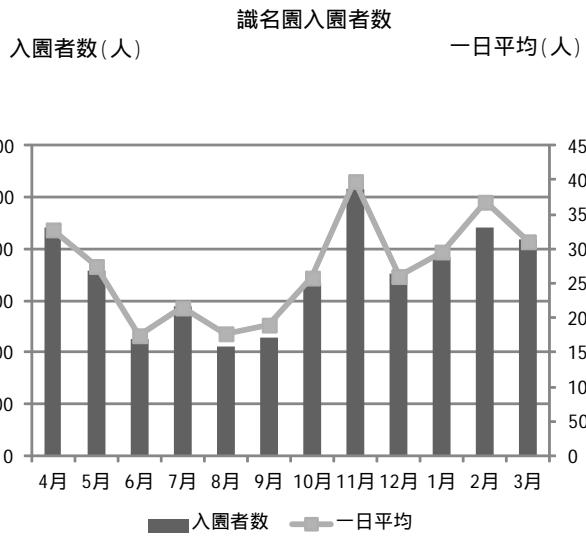
	開館日数	入館者数	一日平均
平成10年	267	27,479	103
平成11年	291	23,011	79
平成12年	293	23,552	80
平成13年	305	21,452	70
平成14年	301	22,552	75
平成15年	301	20,375	68
平成16年	301	20,330	68
平成17年	301	20,469	68
平成18年度	303	21,605	71
平成19年度	302	19,118	63
平成20年度	303	16,094	53
平成21年度	304	15,635	51
平成22年度	304	14,257	47
平成23年度	307	17,087	56
平成24年度	306	18,920	62
平成24年	4月	26	2,368
	5月	27	1,176
	6月	25	1,016
	7月	25	2,452
	8月	26	2,150
	9月	25	1,051
	10月	27	1,080
	11月	26	3,005
	12月	23	894
平成25年	1月	24	1,005
	2月	25	1,524
	3月	27	1,199
			44



(4) 識名園入園数

単位：人

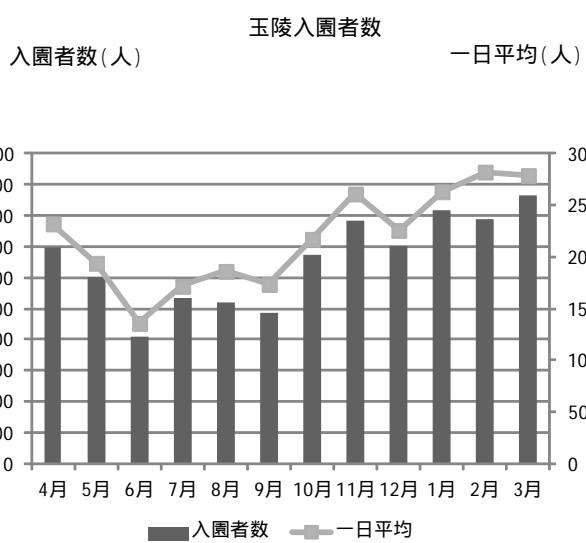
	開園日数	入園者数	一日平均
平成10年	313	31,384	100
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成17年	320	77,113	241
平成18年度	312	79,908	256
平成19年度	312	80,792	259
平成20年度	313	75,891	242
平成21年度	312	78,648	252
平成22年度	313	72,152	248
平成23年度	312	72,612	233
平成24年度	310	84,132	271
平成24年	4月	8,853	328
	5月	7,148	275
	6月	4,533	174
	7月	5,796	215
	8月	4,252	177
	9月	4,556	190
	10月	6,710	258
	11月	10,348	398
	12月	7,026	260
平成25年	1月	7,690	296
	2月	8,833	368
	3月	8,387	311



(5) 玉陵入園者数

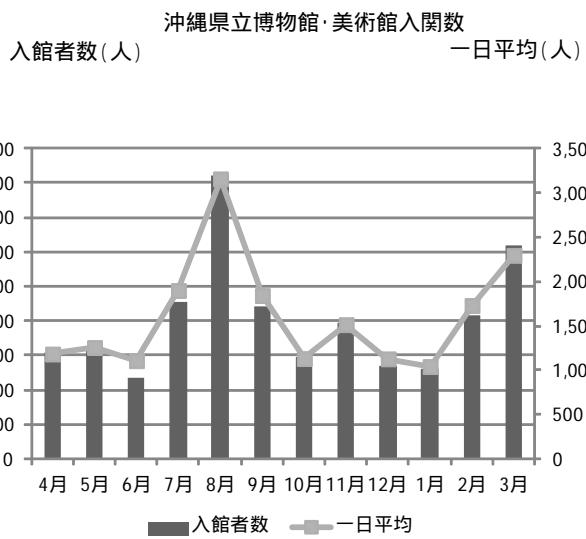
単位：人

	開園日数	入園者数	一日平均
平成10年	365	33,769	93
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	314	99,025	315
平成15年	312	89,564	287
平成16年	366	99,452	272
平成17年	365	97,683	268
平成18年度	365	86,931	238
平成19年度	364	85,493	235
平成20年度	365	80,926	222
平成21年度	365	76,895	211
平成22年度	364	72,744	199
平成23年度	362	75,171	208
平成24年度	360	78,722	219
平成24年	4月	30	6,962
	5月	31	6,016
	6月	30	4,077
	7月	31	5,325
	8月	28	5,214
	9月	28	4,857
	10月	31	6,736
	11月	30	7,830
	12月	31	7,002
平成25年	1月	31	8,159
	2月	28	7,902
	3月	31	8,642
			279



(6) 沖縄県立博物館・美術館入館数 単位：人

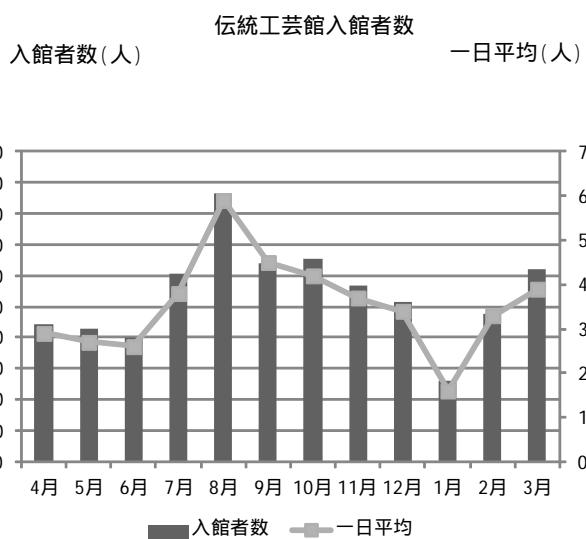
	開館日数	入館者数	一日平均
平成10年	291	73,844	254
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成17年	276	40,614	147
平成18年度	51	16,319	320
平成19年度	126	211,509	1679
平成20年度	301	198,644	660
平成21年度	309	408,670	1323
平成22年度	303	452,502	1493
平成23年度	302	353,838	1172
平成24年度	299	484,373	1620
平成24年	4月	30,792	1,184
	5月	32,702	1,258
	6月	21,282	1,109
	7月	45,609	1,900
	8月	82,137	3,159
	9月	44,242	1,843
	10月	29,454	1,133
	11月	39,396	1,515
	12月	27,104	1,129
平成25年	1月	26,069	1,043
	2月	41,545	1,731
	3月	62,041	2,298



(7) 伝統工芸館入館者数

単位：人

	開館日数	入館者数	一日平均
平成10年	-	-	-
平成11年	-	-	-
平成12年	-	-	-
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	10,386	33
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成17年	363	14,124	39
平成18年度	362	14,373	40
平成19年度	363	12,105	33
平成20年度	362	12,120	33
平成21年度	362	11,909	33
平成22年度	361	10,455	28
平成23年度	364	12,436	34
平成24年度	360	12,932	36
平成24年	4月	30	888
	5月	31	856
	6月	30	795
	7月	31	1,208
	8月	29	1,730
	9月	28	1,277
	10月	31	1,307
	11月	30	1,136
	12月	30	1,028
平成25年	1月	31	521
	2月	28	949
	3月	31	1,237



(8) 波の上ビーチ入場者数

単位：人

	若狭ビーチ			辻ビーチ			合計
	遊泳日数	入場者数	一日平均	遊泳日数	入場者数	一日平均	
平成15年	202	122,006	604	194	168,335	868	290,341
平成16年	207	152,221	735				152,221
平成17年	208	155,614	748				155,614
平成18年度	208	111,965	538				111,965
平成19年度	209	108,393	519				108,393
平成20年度	209	106,598	510				106,598
平成21年度	208	102,547	493				102,547
平成22年度	206	90,531	439				90,531
平成23年度	201	88,207	439				88,207
平成24年度	192	41,917	218				41,917
平成24年	4月	30	6,000	200			6,000
	5月	31	6,200	200			6,200
	6月	27	6,000	222			6,000
	7月	31	6,200	200			6,200
	8月	23	6,200	270			6,200
	9月	24	6,000	250			6,000
	10月	26	5,317	205			5,317
	11月						
	12月						
平成25年	1月						
	2月						
	3月						

4月～10月までの営業
辻側は工事の為遊泳禁止

平成 24 年度版
那霸市の観光統計 - 観光客の声 -
【編集・発行】
那霸市経済観光部観光課
〒900-8585 沖縄県那霸市泉崎 1-1-1
TEL 098-862-3276
【委託先】
国立大学法人 琉球大学観光産業科学部

再生紙を使用しています